

本庄市
高齢者福祉計画及び介護保険事業計画
策定のためのアンケート調査
結果報告書

令和 5 年 4 月

本庄市

目 次

I	調査の概要（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）	1
1	調査の概要	1
	（1）調査目的	1
	（2）調査対象及び調査方法	1
	（3）配布数及び回収結果	1
2	本調査報告書の基本的な事項	1
	（1）数値の基本的な取り扱いについて	1
II	調査結果	2
1	回答者について	2
	（1）回答者	2
	（2）性別	2
	（3）年齢	3
	（4）日常生活圏域	3
2	家族や生活状況について	4
	（1）家族構成	4
	（2）日常生活での介護・介助の必要性	5
	（3）介護・介助が必要になった主な原因	6
	（4）主な介護・介助者	8
	（5）経済的にみた現在の暮らしの状況	9
	（6）住まいの形態	10
3	からだを動かすことについて	11
	（1）階段を手すりや壁をつたわずに昇れるか	11
	（2）椅子から何もつかまらずに立ち上がれるか	12
	（3）15分位続けて歩けるか	13
	（4）過去1年間の転倒経験	14
	（5）転倒に対する不安	15
	（6）週に1回以上の外出	16
	（7）昨年と比べた際の外出の頻度	17
	（8）外出を控えているか	18
	（9）外出を控えている理由	19
	（10）外出をする際の移動手段	21
	（11）自動車免許の取得状況	23
	（12）自動車運転免許証の返納意向	24
	（13）今後返納した場合の移動手段	25
	（14）今後充実させてほしい移動支援	27
4	食べることについて	29
	（1）BMI	29
	（2）半年前と比べて固いものが食べにくくなったか	30
	（3）お茶や汁物等でむせることがあるか	31
	（4）口の渇きが気になるか	32
	（5）歯磨きを毎日しているか	33

(6)	歯の数と入れ歯の利用状況.....	34
(7)	毎日入れ歯の手入れをしているか.....	35
(8)	噛み合わせは良いか.....	36
(9)	半年間で2～3 kg以上の体重減少があったか.....	37
(10)	誰かと食事をともにする機会.....	38
5	毎日の生活について.....	39
(1)	物忘れが多いと感じるか.....	39
(2)	自分で電話番号を調べて電話をかけることができるか.....	40
(3)	今日が何月何日かわからない時があるか.....	41
(4)	バスや電車を使って1人で外出しているか.....	42
(5)	自分で食品・日用品の買い物をしているか.....	43
(6)	自分で食事の用意をしているか.....	44
(7)	自分で請求書の支払いをしているか.....	45
(8)	自分で預貯金の出し入れをしているか.....	46
(9)	年金などの書類が書けるか.....	47
(10)	新聞を読んでいるか.....	48
(11)	本や雑誌を読んでいるか.....	49
(12)	健康についての記事や番組に関心があるか.....	50
(13)	友人の家を訪ねているか.....	51
(14)	家族や友人の相談に乗っているか.....	52
(15)	病人を見舞うことができるか.....	53
(16)	若い人に自分から話しかけるか.....	54
(17)	趣味の有無.....	55
(18)	生きがいの有無.....	56
6	地域での活動について.....	57
(1)	グループ等への参加頻度.....	57
(2)	介護予防のための通いの場に参加していない理由.....	58
(3)	地域活動への参加者としての参加意向.....	60
(4)	地域活動への企画・運営としての参加意向.....	61
(5)	企画・運営として参加してみたい活動の内容.....	62
(6)	今後の就労意向.....	67
(7)	介護施設等での就労意向.....	68
7	たすけあいについて.....	70
(1)	心配事や愚痴を聞いてくれる人.....	70
(2)	心配事や愚痴を聞いてあげる人.....	72
(3)	看病や世話をしてくれる人.....	74
(4)	看病や世話をしてあげる人.....	76
(5)	家族や友人、知人以外の相談相手.....	78
(6)	友人・知人と会う頻度.....	80
(7)	この1か月で会った友人・知人の人数.....	81
(8)	よく会う友人・知人の関係性.....	82
8	健康について.....	84
(1)	現在の健康状態.....	84
(2)	現在の幸せの程度.....	85
(3)	気分が沈んだりゆううつな気持ちになったか.....	86
(4)	物事に対し興味がわかないこと等があったか.....	87
(5)	飲酒習慣の有無.....	88
(6)	喫煙習慣の有無.....	89

(7) 現在治療中または後遺症のある病気.....	90
9 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	92
(1) 自分または家族に認知症の症状があるか.....	92
(2) 認知症に関する相談窓口を知っているか.....	93
(3) 認知症になった場合の希望する暮らし方.....	94
10 心配事や困りごとについて.....	95
(1) 日ごろ不安に思うこと.....	95
(2) 相談窓口として知っているもの.....	96
(3) 福祉・介護サービスの情報を得ているところ.....	98
(4) 制度や事業の認知度.....	100
11 高齢者に関する施策について.....	101
(1) 健康・生きがいづくりなど今後充実させてほしいこと.....	101
(2) 高齢者施策として今後充実させてほしいこと.....	103
(3) 老人福祉センターつきみ荘の業務について思うこと.....	105
12 介護が必要になった場合のことについて.....	107
(1) 人生の最期に過ごしたい場所.....	107
(2) 理想の場所で最期を迎えるために必要なこと.....	108
(3) 最終段階の医療や介護についての話し合いについて.....	109
(4) 家族が介護状態になった際の理想について.....	110
13 介護保険制度について.....	111
(1) 介護保険制度について知っていること.....	111
(2) 保険料と介護保険サービスのあり方について.....	113

I 調査の概要（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）

1 調査の概要

（1）調査目的

本調査は、地域生活や地域との関わりの状況、生活を送る上での困りごと、生活支援に対するニーズなどについてご意見・ご要望を伺い、高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定の基礎資料とすることを目的に実施した。

（2）調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	要介護認定を受けていない 65 歳以上の市民
配布数	2,000 票
抽出法	無作為抽出
調査方法	郵送法
調査時期	令和4年12月
調査地域	本庄市全域

（3）配布数及び回収結果

配布数	2,000 票
有効回収数	1,288 票
有効回収率	64.4%

2 本調査報告書の基本的な事項

（1）数値の基本的な取り扱いについて

- ①比率はすべて百分率（％）で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ②基数となるべき実数は、“n＝〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。
- ③質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問である。従って、各回答の合計比率は100%を超える場合がある。

Ⅱ 調査結果

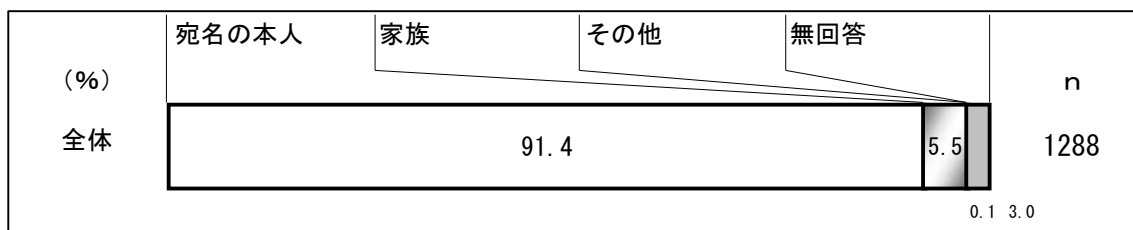
1 回答者について

(1) 回答者

問1 調査票を記入されているのはどなたですか。

回答者は、「宛名の本人」が91.4%、「家族」が5.5%などとなっている。

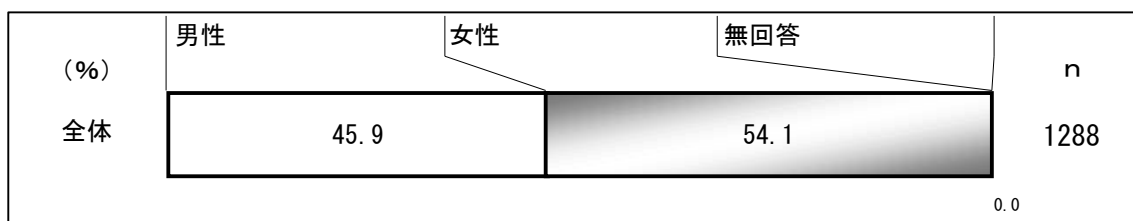
図表 回答者（全体）



(2) 性別

性別は、「女性」が54.1%、「男性」が45.9%となっている。

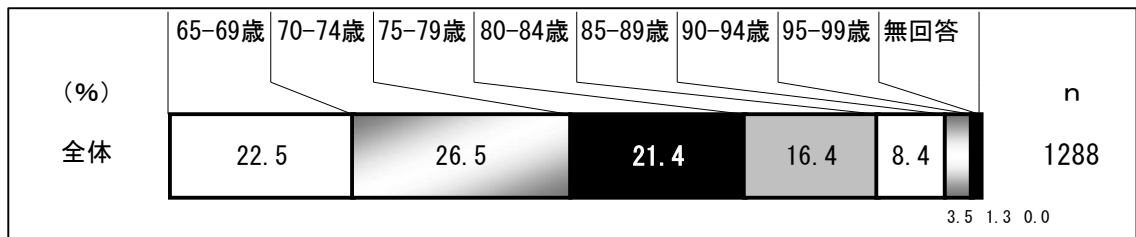
図表 性別（全体）



(3) 年齢

年齢は、「70-74 歳」が 26.5%、「65-69 歳」が 22.5%、「75-79 歳」が 21.4%、「80-84 歳」が 16.4%、「85-89 歳」が 8.4%、「90-94 歳」が 3.5%、「95-99 歳」が 1.3%となっている。

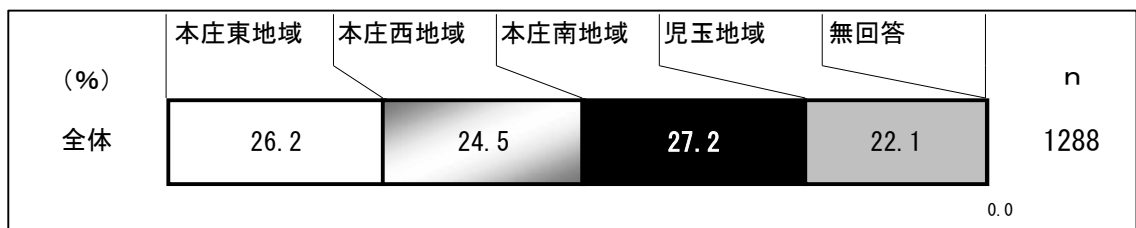
図表 年齢（全体）



(4) 日常生活圏域

日常生活圏域は、「本庄南地域」が 27.2%、「本庄東地域」が 26.2%、「本庄西地域」が 24.5%、「児玉地域」が 22.1%となっている。

図表 日常生活圏域（全体）



2 家族や生活状況について

(1) 家族構成

問2 家族構成をご回答ください。

- 「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」が4 割弱、「ひとり暮らし」、「息子・娘との2 世帯」がともに2 割弱を占める。

家族構成については、「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」が 35.6%、「ひとり暮らし」が 18.9%、「息子・娘との2 世帯」が 18.3%、「夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）」が 6.9%、「その他」が 17.7%となっている。

性別でみると、男性よりも女性の「ひとり暮らし」の割合が高く、23.1%となっている。年齢でみると、高齢になるにつれて「ひとり暮らし」の割合が高くなっている。

図表 家族構成（全体・属性別）

	ひとり暮らし	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	息子・娘との2世帯	その他	無回答	n
(%)							
全体	18.9	35.6	6.9	18.3	17.7	2.6	1288
性別							
男性	13.9	40.3	10.7	17.1	16.2	1.9	591
女性	23.1	31.7	3.7	19.4	18.9	3.2	697
年齢							
65-69歳	12.8	34.5	13.4	14.1	24.1	1.0	290
70-74歳	15.5	44.9	5.3	17.9	15.0	1.5	341
75-79歳	20.3	38.8	5.8	15.6	17.0	2.5	276
80-84歳	21.8	31.8	4.3	22.3	16.1	3.8	211
85歳以上	30.0	18.8	4.1	25.9	15.3	5.9	170
日常生活圏域							
本庄東地域	19.5	32.8	6.2	19.2	19.5	2.7	338
本庄西地域	21.6	34.3	7.0	17.1	16.2	3.8	315
本庄南地域	17.1	41.4	8.6	15.4	15.4	2.0	350
児玉地域	17.2	33.3	5.6	22.1	20.0	1.8	285
認定状況							
受けていない	18.4	35.8	7.1	18.4	17.8	2.5	1253
要支援1・2	37.1	28.6	14.3	14.3	5.7	0.0	35

(2) 日常生活での介護・介助の必要性

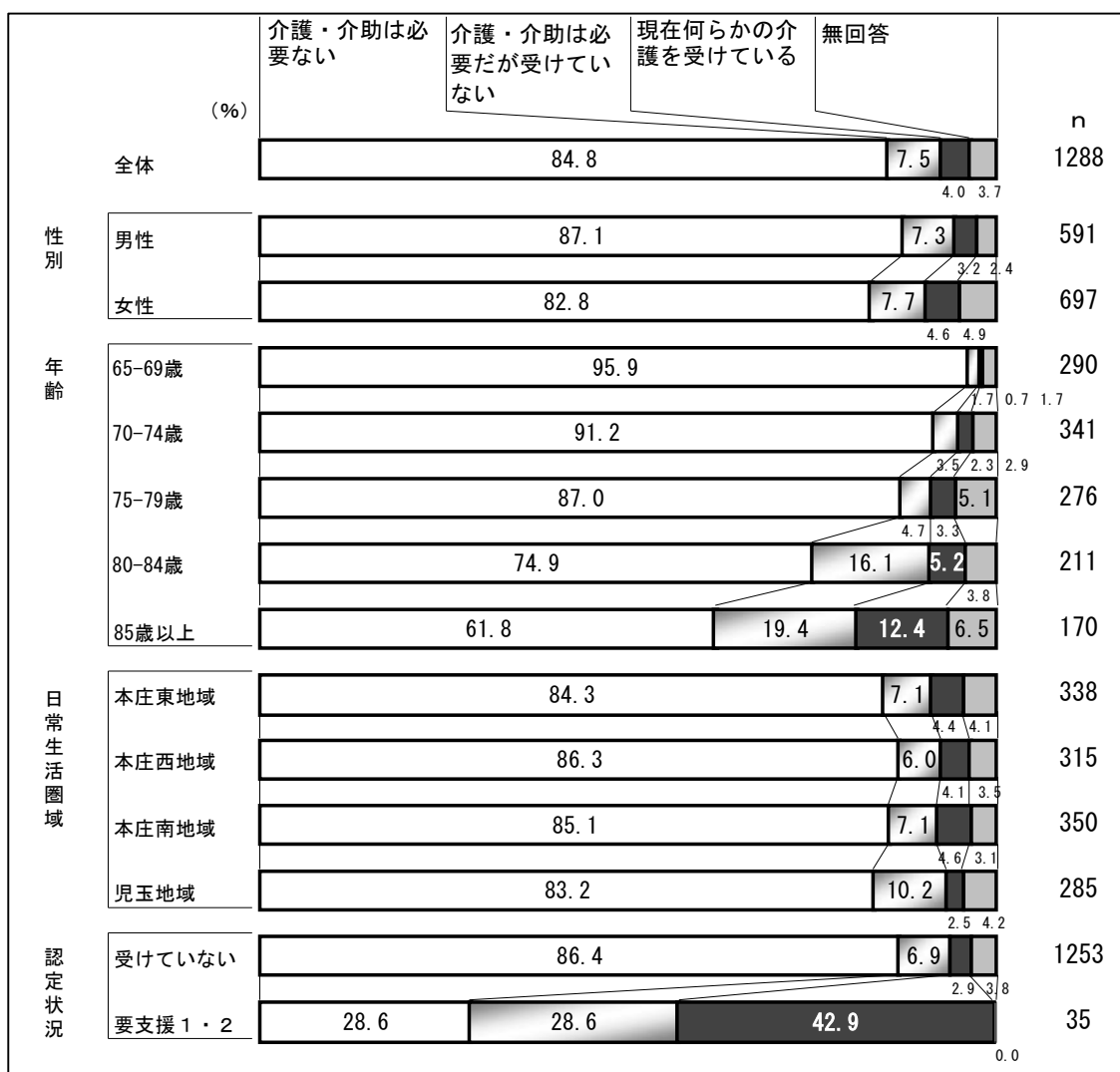
問3 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。

- 「介護・介助は必要ない」が8割強を占める。

日常生活での介護・介助の必要性については、「介護・介助は必要ない」が84.8%、「何らかの介護・介助は必要だが受けていない」が7.5%、「現在何らかの介護を受けている」が4.0%となっている。

年齢でみると、高齢になるにつれて「介護・介助は必要ない」の割合が低くなっている。

図表 日常生活での介護・介助の必要性（全体・属性別）



(3) 介護・介助が必要になった主な原因

※問 3-1 は、問 3 で「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「3. 現在、何らかの介護を受けている」と回答した方にお聞きします。

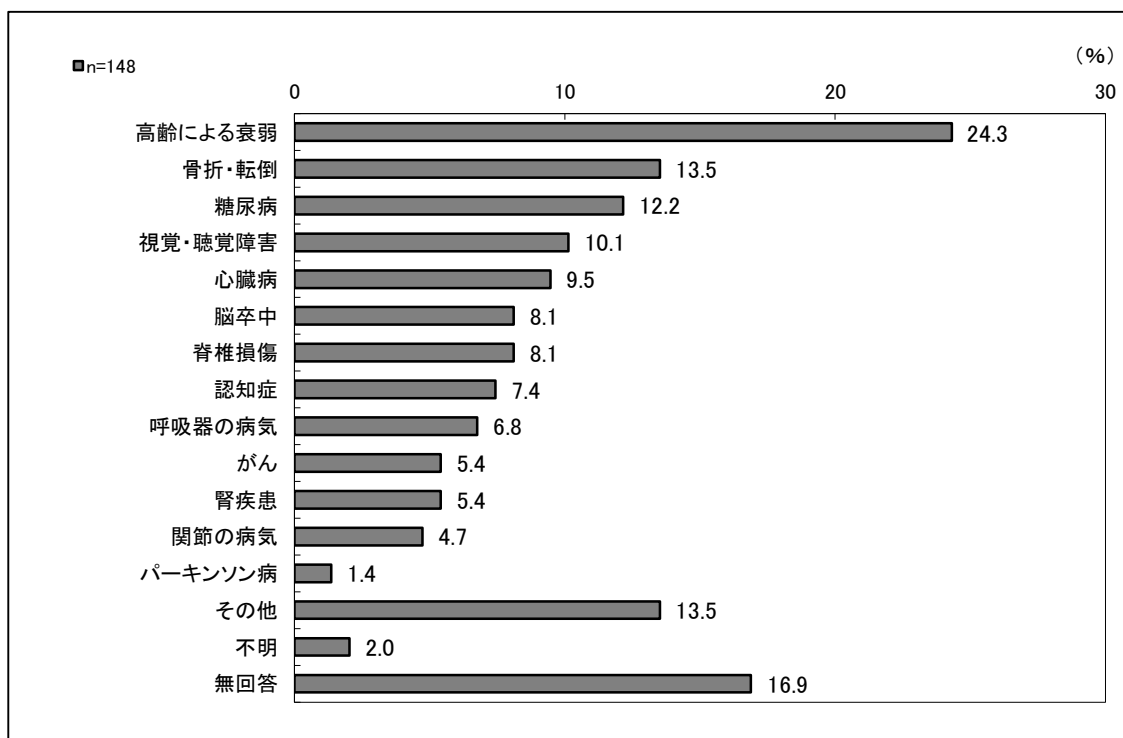
問 3-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。【複数回答】

- 「高齢による衰弱」が第 1 位。「骨折・転倒」、「糖尿病」などが続く。

介護・介助が必要になった主な原因については、「高齢による衰弱」(24.3%) が最も多く、次いで「骨折・転倒」(13.5%)、「糖尿病」(12.2%)、「視覚・聴覚障害」(10.1%)、「心臓病」(9.5%)、「脳卒中」・「脊椎損傷」(同率 8.1%)、「認知症」(7.4%)、「呼吸器の病気」(6.8%)、「がん」・「腎疾患」(同率 5.4%)、「関節の病気」(4.7%)、「パーキンソン病」(1.4%) などとなっている。

年齢でみると、75 歳から 84 歳では「骨折・転倒」が第 1 位となっている。

図表 介護・介助が必要になった主な原因（全体／複数回答）



図表 介護・介助が必要になった主な原因（全体・属性別－第1位／複数回答）

		合計	問3-1 介護・介助が必要になった主な原因								
			脳卒中	心臓病	がん	呼吸器の 病気	関節の病 気	認知症	パーキン ソン病	糖尿病	腎疾患
全体		148 100.0%	12 8.1%	14 9.5%	8 5.4%	10 6.8%	7 4.7%	11 7.4%	2 1.4%	18 12.2%	8 5.4%
性別	男性	62 100.0%	9 14.5%	7 11.3%	1 1.6%	5 8.1%	3 4.8%	5 8.1%	0 0.0%	9 14.5%	5 8.1%
	女性	86 100.0%	3 3.5%	7 8.1%	7 8.1%	5 5.8%	4 4.7%	6 7.0%	2 2.3%	9 10.5%	3 3.5%
年齢	65-69歳	7 100.0%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	70-74歳	20 100.0%	5 25.0%	3 15.0%	0 0.0%	2 10.0%	0 0.0%	1 5.0%	1 5.0%	6 30.0%	3 15.0%
	75-79歳	22 100.0%	3 13.6%	1 4.5%	1 4.5%	1 4.5%	3 13.6%	1 4.5%	0 0.0%	3 13.6%	1 4.5%
	80-84歳	45 100.0%	3 6.7%	7 15.6%	4 8.9%	3 6.7%	1 2.2%	6 13.3%	1 2.2%	3 6.7%	2 4.4%
	85歳以上	54 100.0%	1 1.9%	2 3.7%	3 5.6%	3 5.6%	3 5.6%	2 3.7%	0 0.0%	6 11.1%	2 3.7%
	日常生活圏域	本庄東地域	39 100.0%	3 7.7%	5 12.8%	2 5.1%	2 5.1%	1 2.6%	3 7.7%	0 0.0%	9 23.1%
	本庄西地域	32 100.0%	3 9.4%	4 12.5%	1 3.1%	5 15.6%	2 6.3%	1 3.1%	0 0.0%	1 3.1%	2 6.3%
	本庄南地域	41 100.0%	5 12.2%	2 4.9%	2 4.9%	1 2.4%	3 7.3%	5 12.2%	0 0.0%	3 7.3%	3 7.3%
	児玉地域	36 100.0%	1 2.8%	3 8.3%	3 8.3%	2 5.6%	1 2.8%	2 5.6%	2 5.6%	5 13.9%	2 5.6%
認定状況	受けていない	123 100.0%	11 8.9%	11 8.9%	8 6.5%	7 5.7%	4 3.3%	11 8.9%	2 1.6%	15 12.2%	4 3.3%
	要支援1・2	25 100.0%	1 4.0%	3 12.0%	0 0.0%	3 12.0%	3 12.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 12.0%	4 16.0%

		合計	問3-1 介護・介助が必要になった主な原因							
			視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答	非該当
全体		148	15	20	12	36	20	3	25	1140
		100.0%	10.1%	13.5%	8.1%	24.3%	13.5%	2.0%	16.9%	
性別	男性	62	8	8	2	13	7	3	6	529
		100.0%	12.9%	12.9%	3.2%	21.0%	11.3%	4.8%	9.7%	
女性		86	7	12	10	23	13	0	19	611
		100.0%	8.1%	14.0%	11.6%	26.7%	15.1%	0.0%	22.1%	
年齢	65-69歳	7	0	0	0	1	1	2	0	283
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	28.6%	0.0%	
	70-74歳	20	2	1	2	0	4	0	3	321
		100.0%	10.0%	5.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%	15.0%	
	75-79歳	22	2	4	1	1	3	0	3	254
		100.0%	9.1%	18.2%	4.5%	4.5%	13.6%	0.0%	13.6%	
日常生活圏域	80-84歳	45	5	7	5	7	5	0	8	166
		100.0%	11.1%	15.6%	11.1%	15.6%	11.1%	0.0%	17.8%	
	85歳以上	54	6	8	4	27	7	1	11	116
		100.0%	11.1%	14.8%	7.4%	50.0%	13.0%	1.9%	20.4%	
	本庄東地域	39	5	8	5	13	6	1	6	299
		100.0%	12.8%	20.5%	12.8%	33.3%	15.4%	2.6%	15.4%	
認定状況	本庄西地域	32	3	4	3	7	2	0	8	283
		100.0%	9.4%	12.5%	9.4%	21.9%	6.3%	0.0%	25.0%	
	本庄南地域	41	2	6	2	9	9	0	4	309
		100.0%	4.9%	14.6%	4.9%	22.0%	22.0%	0.0%	9.8%	
	児玉地域	36	5	2	2	7	3	2	7	249
		100.0%	13.9%	5.6%	5.6%	19.4%	8.3%	5.6%	19.4%	
認定状況	受けていない	123	13	15	7	29	17	3	21	1130
		100.0%	10.6%	12.2%	5.7%	23.6%	13.8%	2.4%	17.1%	
要支援1・2		25	2	5	5	7	3	0	4	10
		100.0%	8.0%	20.0%	20.0%	28.0%	12.0%	0.0%	16.0%	

(4) 主な介護・介助者

※問3-2は、問3で「3. 現在、何らかの介護を受けている」と回答した方にお聞きます。
問3-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。

- 「娘」が3割弱、「配偶者」が2割強を占める。

主な介護・介助者については、「娘」が27.5%、「配偶者」が23.5%、「息子」が17.6%、「介護サービスのヘルパー」が15.7%、「子の配偶者」が2.0%、「孫」・「兄弟・姉妹」が同率で0.0%などとなっている。

性別でみると、男性では「配偶者」が47.4%となっているのに対し、女性では「娘」が37.5%となっている。

図表 主な介護・介助者（全体・属性）

	配偶者	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答	n
全体	23.5	17.6	27.5	2.0	0.0	0.0	15.7	7.8	5.9	51
性別										
男性	47.4	15.8	10.5	21.1	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	19
女性	9.4	18.8	37.5	12.5	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0	32
年齢										
65-69歳	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2
70-74歳	12.5	50.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8
75-79歳	44.4	22.2	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9
80-84歳	27.3	18.2	27.3	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11
85歳以上	14.3	23.8	42.9	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21
日常生活圏域										
本庄東地域	33.3	13.3	26.7	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	15
本庄西地域	7.7	15.4	38.5	15.4	7.7	15.4	0.0	0.0	0.0	13
本庄南地域	31.3	18.8	18.8	18.8	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	16
児玉地域	14.3	28.6	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7
認定状況										
受けていない	27.8	19.4	22.2	13.9	8.3	5.6	0.0	0.0	0.0	36
要支援1・2	13.3	13.3	40.0	20.0	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0	15

(5) 経済的に見た現在の暮らしの状況

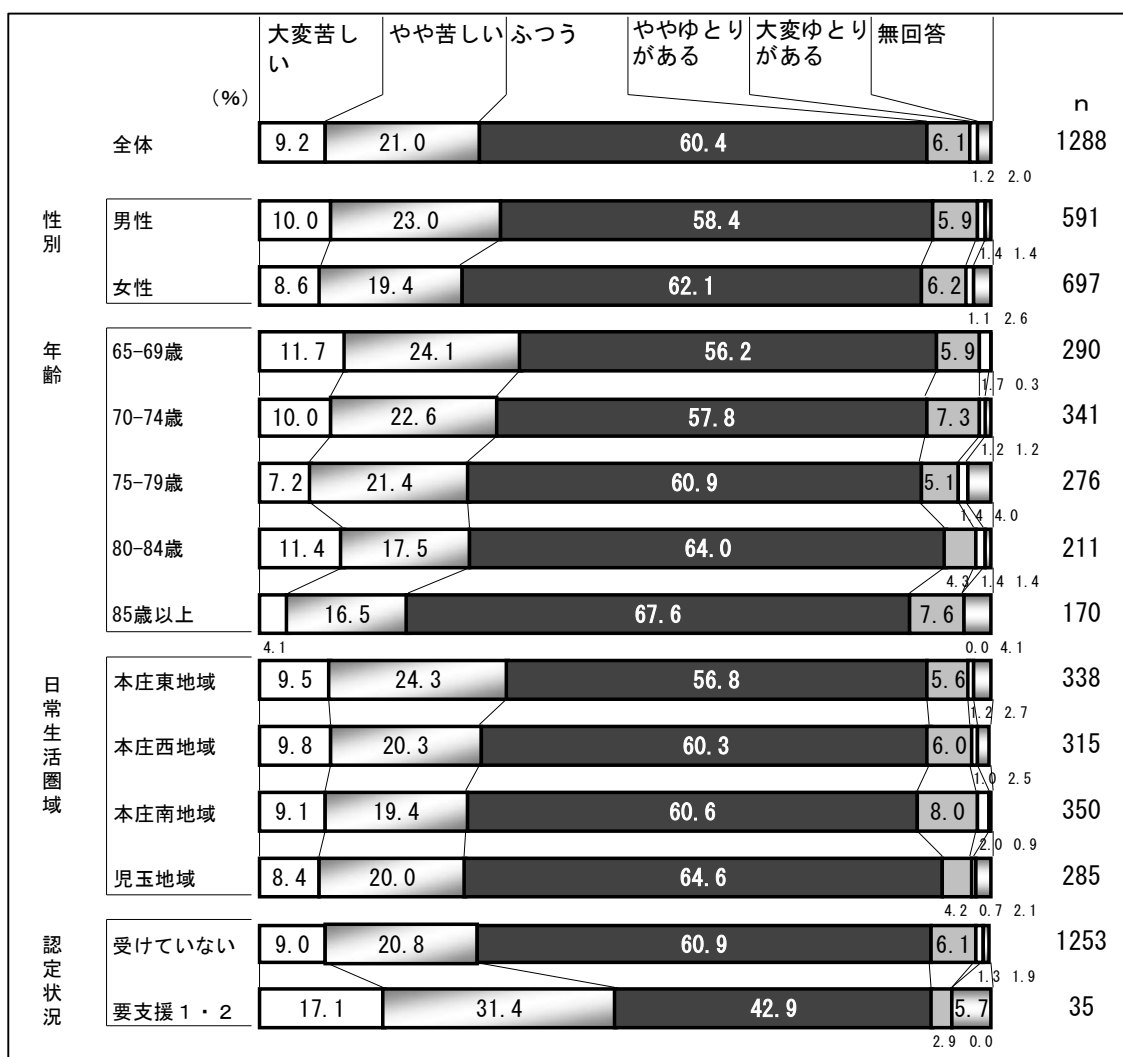
問4 現在の暮らしの状況を経済的に見てどう感じていますか。

- 「ふつう」が6割強、「苦しい」が3割強を占める。

経済的に見た現在の暮らしの状況については、「ふつう」が60.4%、「大変苦しい」(9.2%)と「やや苦しい」(21.0%)を合わせた“苦しい”が30.2%、「ややゆとりがある」(6.1%)と「大変ゆとりがある」(1.2%)を合わせた“ゆとりがある”が7.3%となっている。

認定状況でみると、要支援1・2では“苦しい”が48.5%となっている。

図表 経済的にみた現在の暮らしの状況（全体・属性別）



(6) 住まいの形態

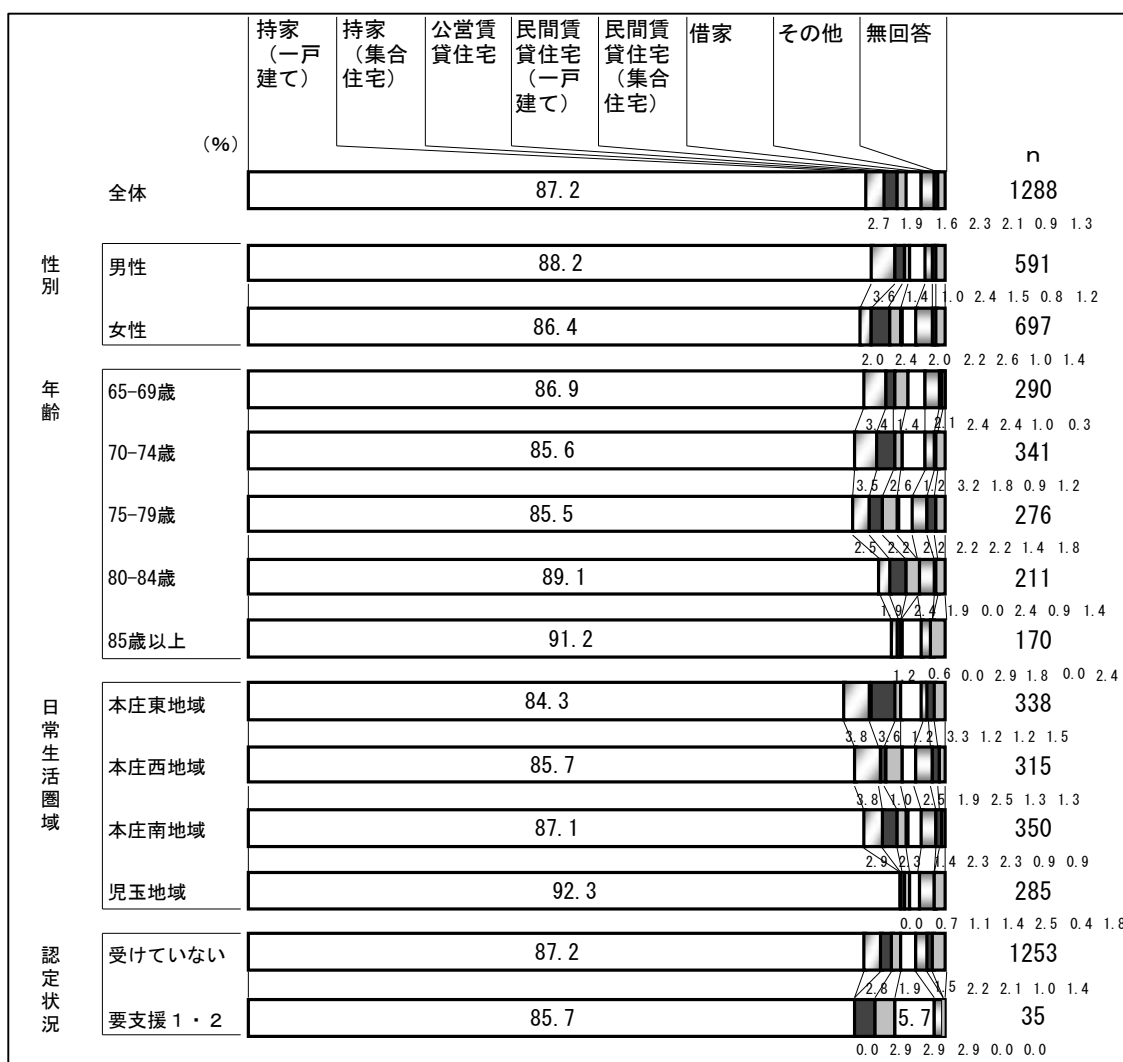
問5 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。

- 「持家（一戸建て）」が9割弱を占める。

居住形態については、「持家（一戸建て）」が87.2%、「持家（集合住宅）」が2.7%、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が2.3%、「借家」が2.1%、「公営賃貸住宅」が1.9%、「民間賃貸住宅（一戸建て）」が1.6%などとなっている。

いずれの属性でも「持家（一戸建て）」が8割以上を占めている。

図表 居住形態（全体・属性別）



3 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇れるか

問6 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。

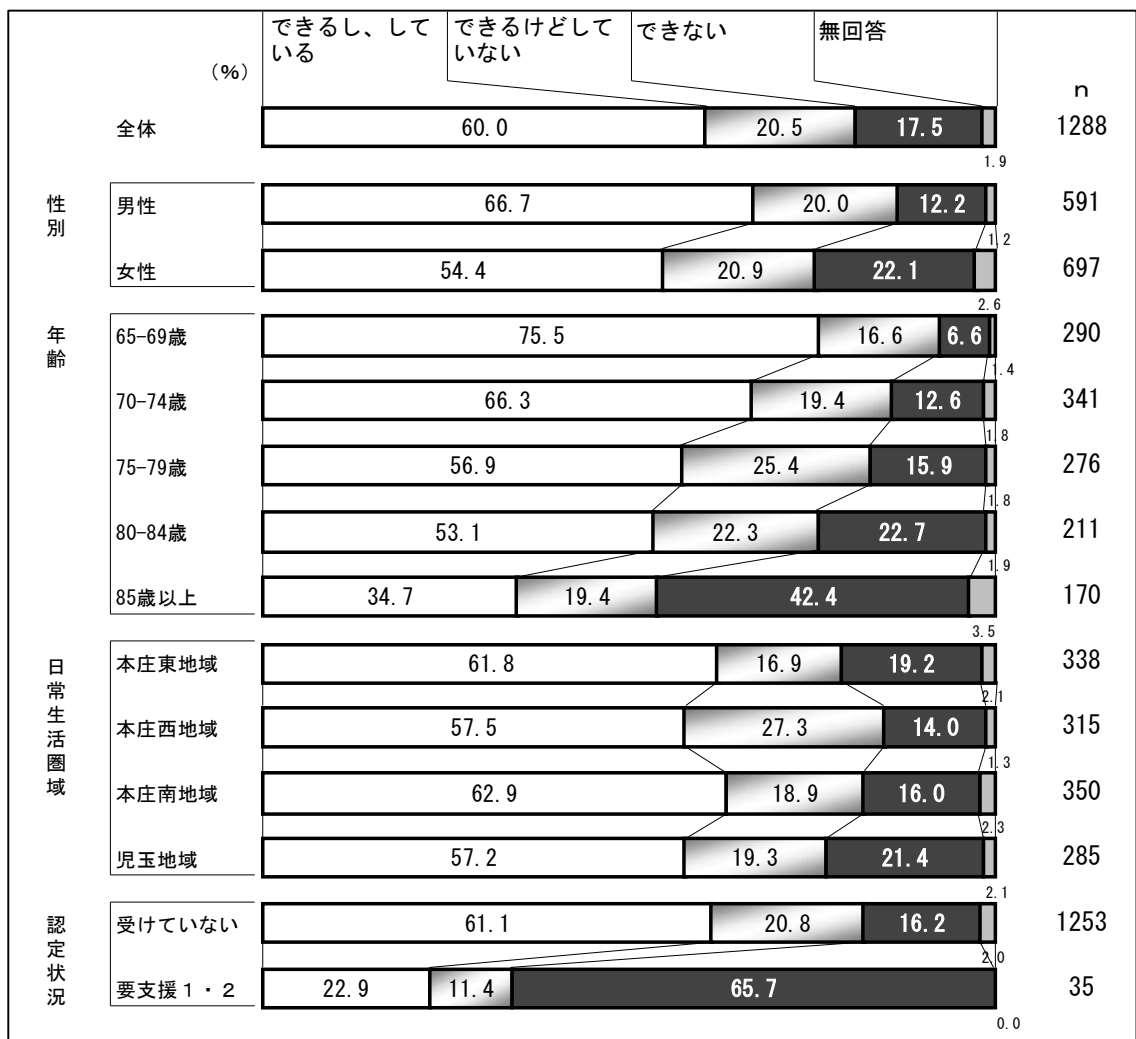
- 「できるし、している」が6割、「できるけどしていない」が2割強を占める。

階段を手すりや壁をつたわずに昇れるかについては、「できるし、している」が60.0%、「できるけどしていない」が20.5%、「できない」が17.5%となっている。

性別でみると、女性では「できない」が22.1%と男性よりも高くなっている。

年齢でみると、高齢になるにつれて「できない」の割合が高くなっており、85歳以上では42.4%となっている。

図表 階段を手すりや壁をつたわずに昇れるか（全体・属性別）



(2) 椅子から何もつかまらずに立ち上がれるか

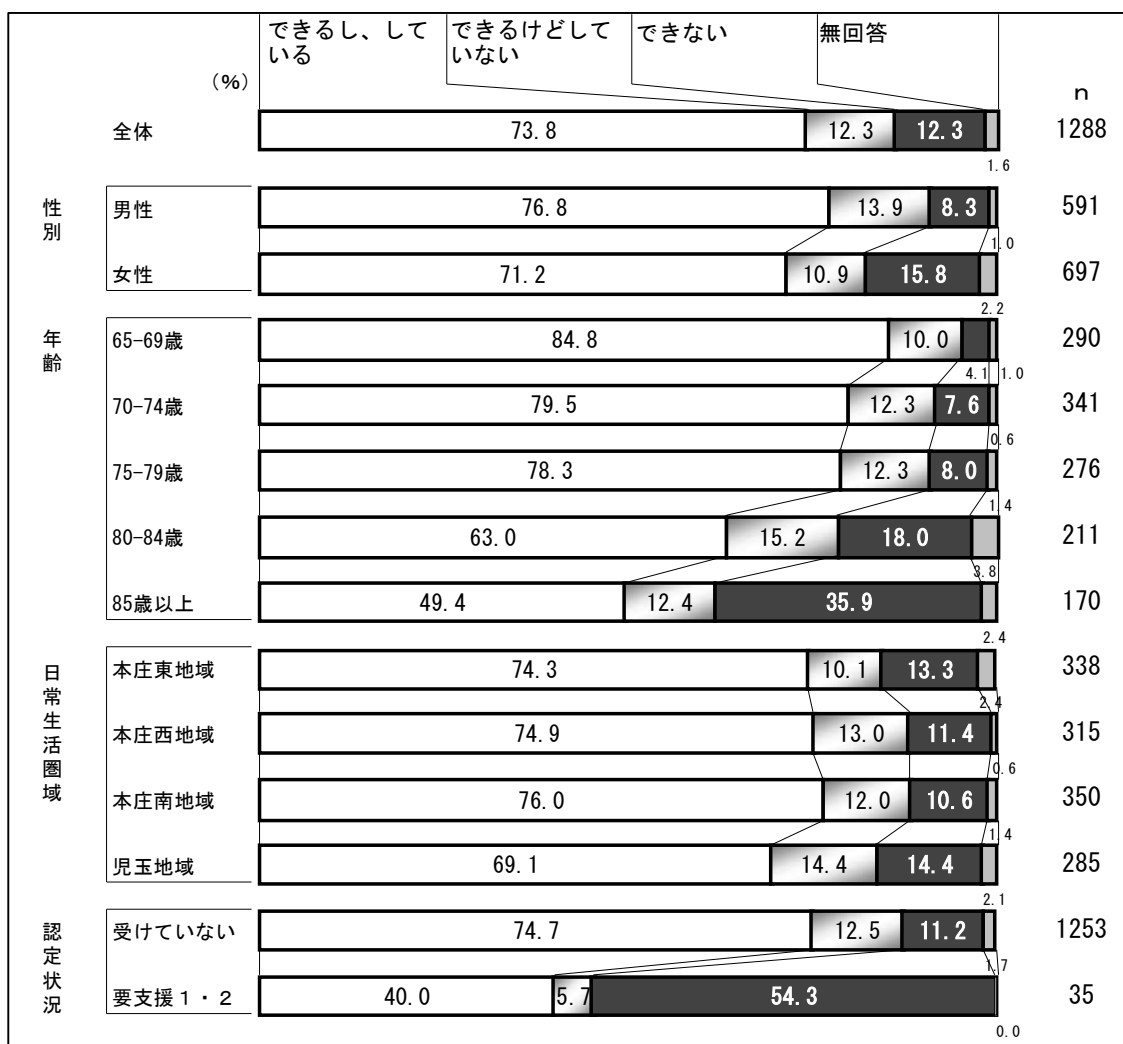
問7 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。

- 「できるし、している」が7割強を占める。

椅子から何もつかまらずに立ち上がれるかについては、「できるし、している」が73.8%、「できない」・「できるけどしていない」が同率で12.3%となっている。

年齢で見ると、高齢になるにつれて「できない」の割合が高くなっており、85歳以上では35.9%となっている。

図表 椅子から何もつかまらずに立ち上がれるか（全体・属性別）



(3) 15分位続けて歩けるか

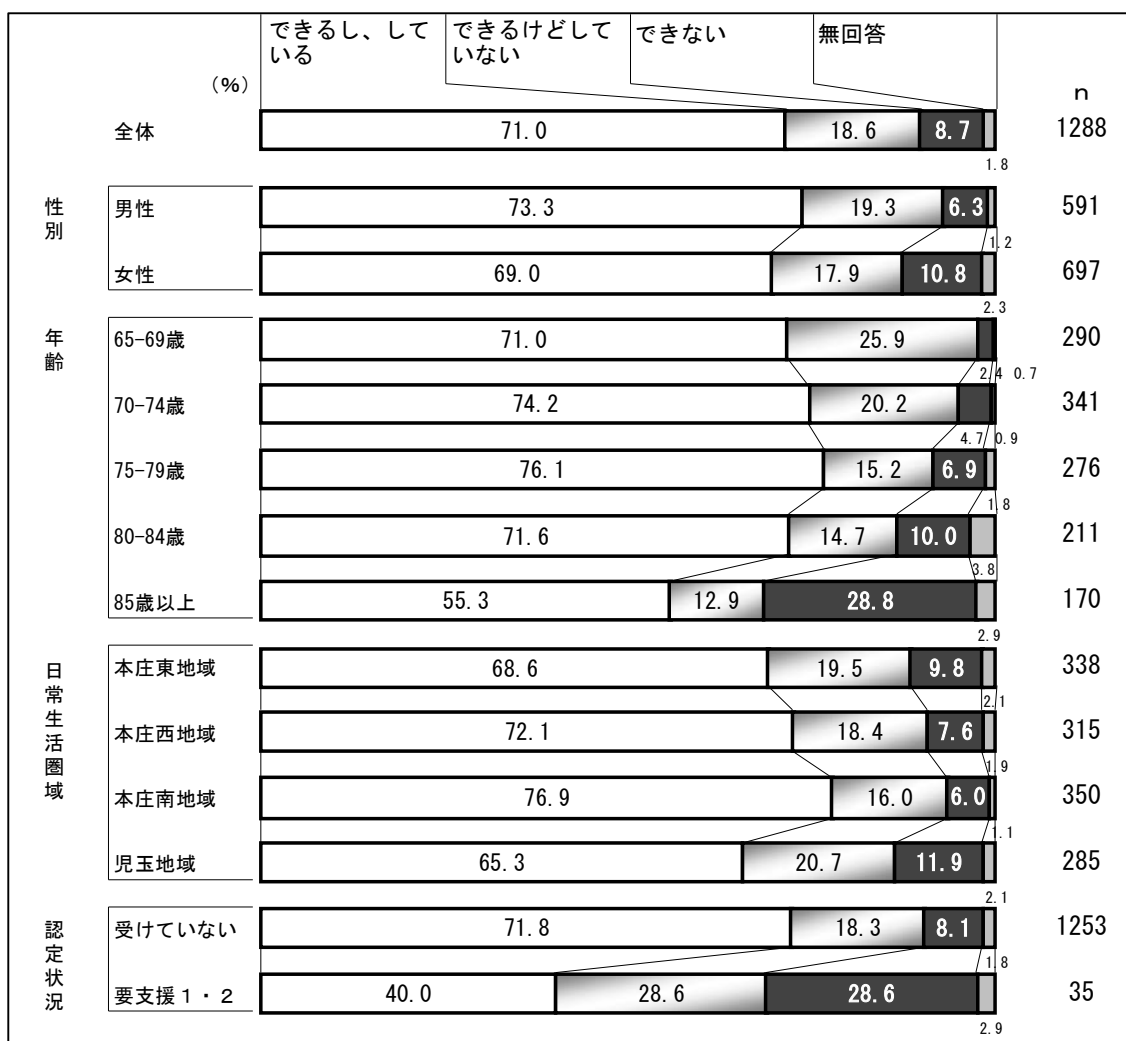
問8 15分位続けて歩いていますか。

- 「できるし、している」が7割強、「できるけどしていない」が2割弱を占める。

15分位続けて歩けるかについては、「できるし、している」が71.0%、「できるけどしていない」が18.6%、「できない」が8.7%となっている。

年齢でみると、85歳以上では「できない」が28.8%となっている。

図表 15分位続けて歩けるか（全体・属性別）



(4) 過去1年間の転倒経験

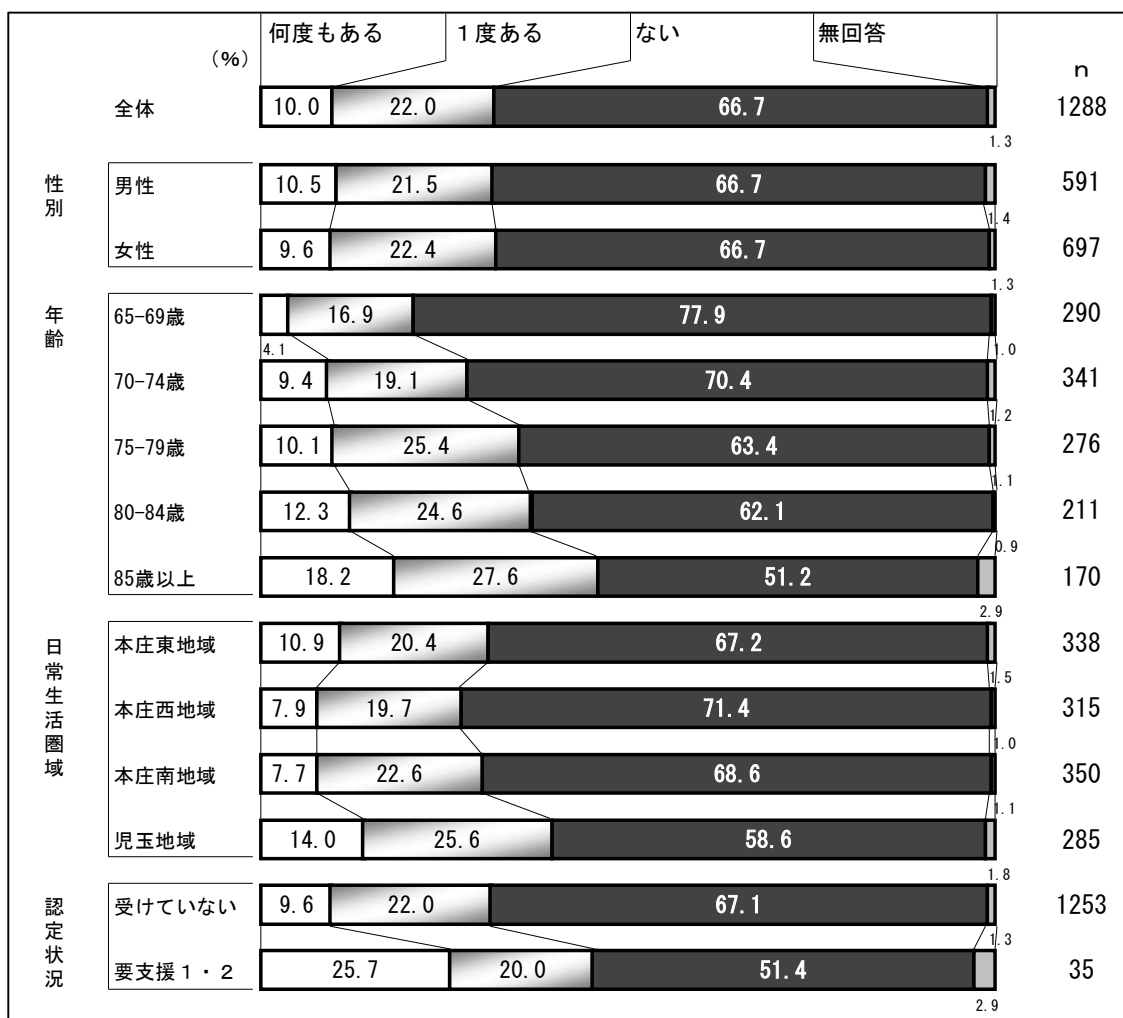
問9 過去1年間に転んだ経験がありますか。

- 「ない」が7割弱、「1度ある」が2割強を占める。

過去1年間の転倒経験については、「ない」が66.7%、「1度ある」が22.0%、「何度もある」が10.0%となっている。

年齢でみると、高齢になるにつれて「何度もある」、「1度ある」の割合が高くなっている。

図表 過去1年間の転倒経験（全体・属性別）



(5) 転倒に対する不安

問 10 転倒に対する不安は大きいですか。

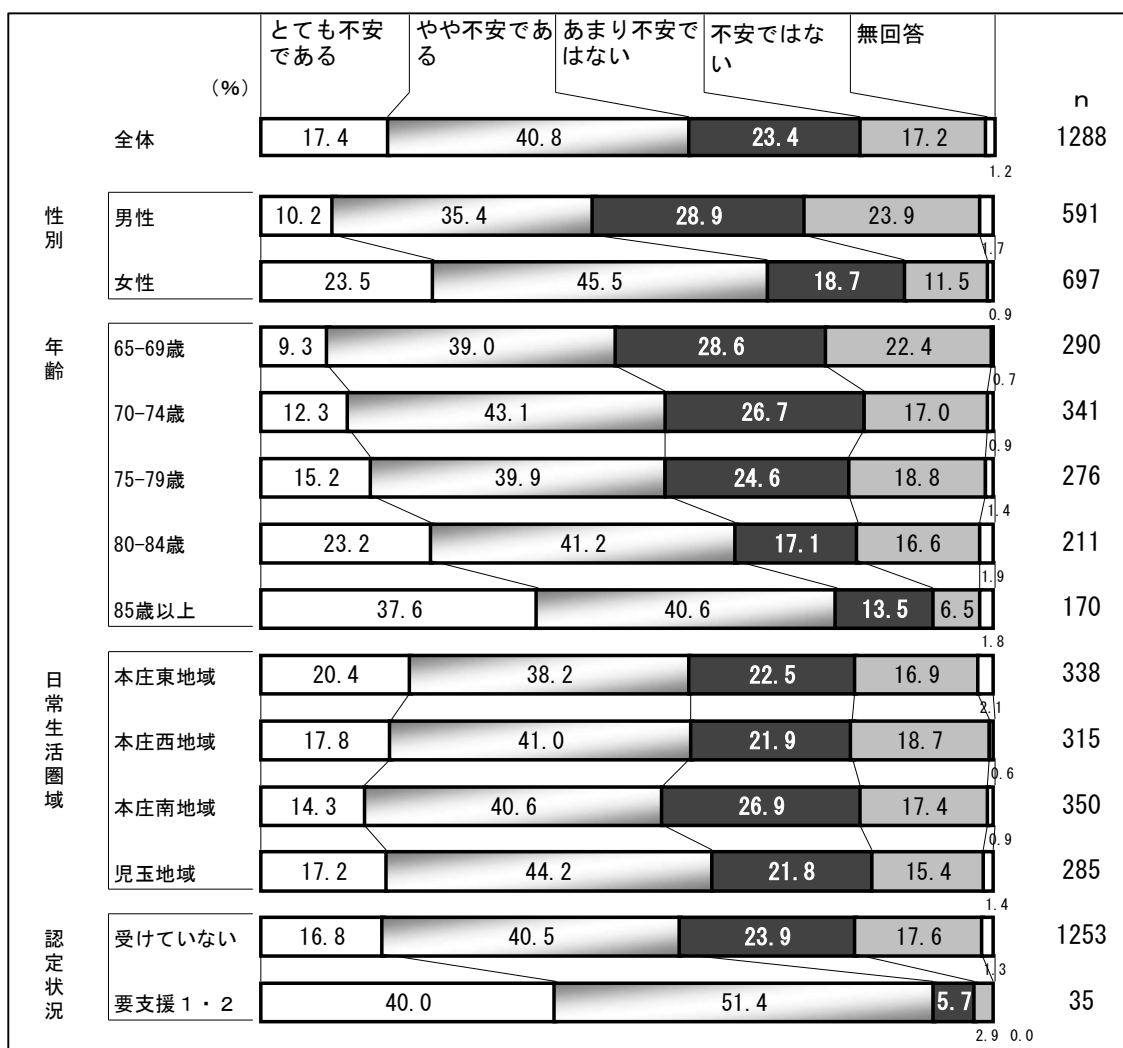
- “不安である” が6割弱、“不安ではない” が4割強を占める。

転倒に対する不安については、「とても不安である」(17.4%)と「やや不安である」(40.8%)を合わせた“不安である”が58.2%、「あまり不安ではない」(23.4%)と「不安ではない」(17.2%)を合わせた“不安ではない”が40.6%となっている。

性別でみると、男性では“不安ではない” (52.8%) が “不安である” (45.6%) を上回るのに対し、女性では“不安である” (69.0%) が “不安ではない” (30.2%) を上回っている。

年齢でみると、高齢になるにつれて“不安である”の割合が高くなっている。

図表 転倒に対する不安（全体・属性別）



(6) 週に1回以上の外出

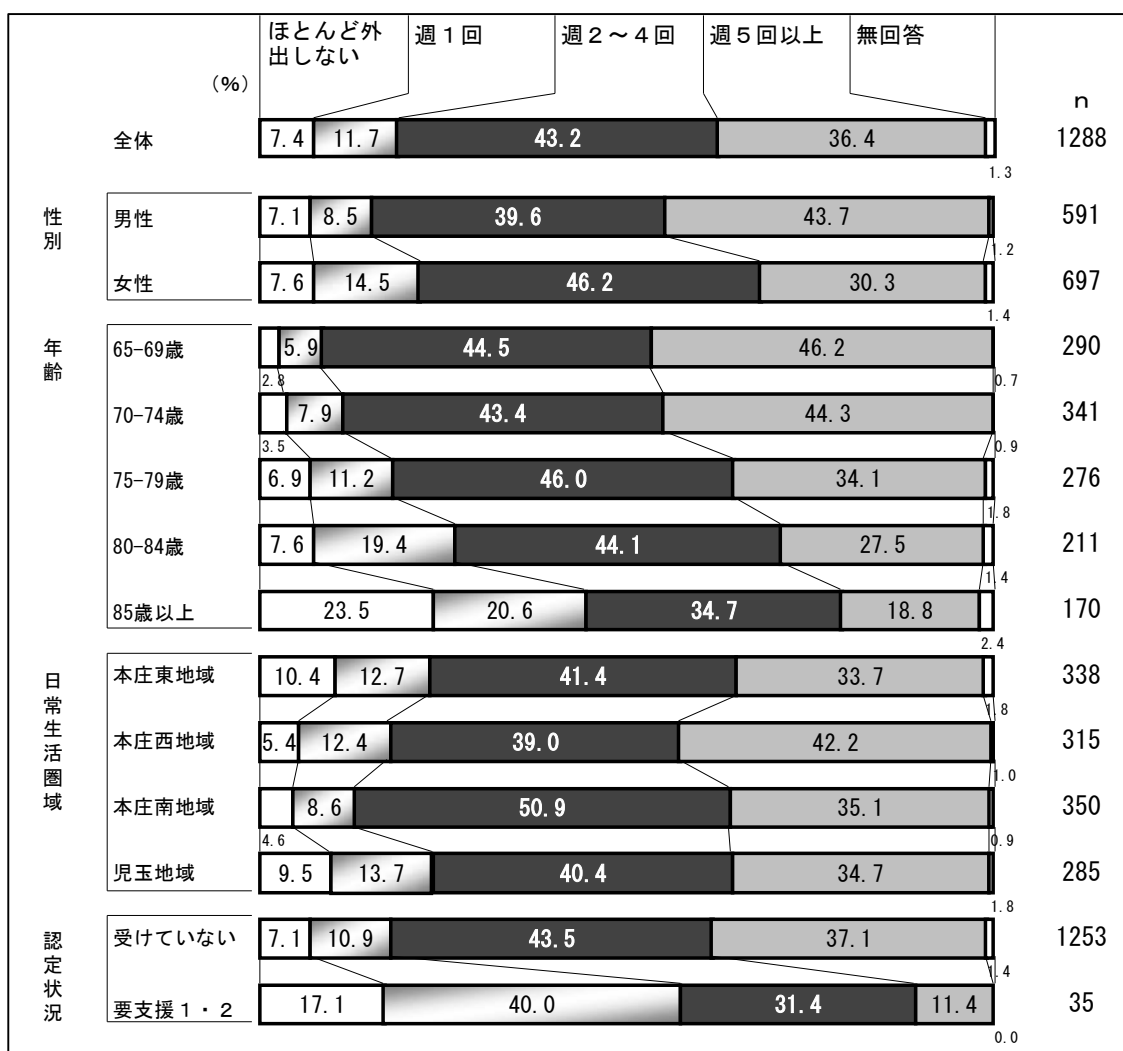
問 11 週に1回以上は外出していますか。

- 「週2～4回」が4割強、「週5回以上」が4割弱を占める。

週に1回以上の外出については、「週2～4回」が43.2%、「週5回以上」が36.4%、「週1回」が11.7%、「ほとんど外出しない」が7.4%となっている。

年齢でみると、高齢になるにつれて「ほとんど外出しない」の割合が高くなっており、85歳以上では23.5%となっている。

図表 週に1回以上の外出（全体・属性別）



(7) 昨年と比べた際の外出の頻度

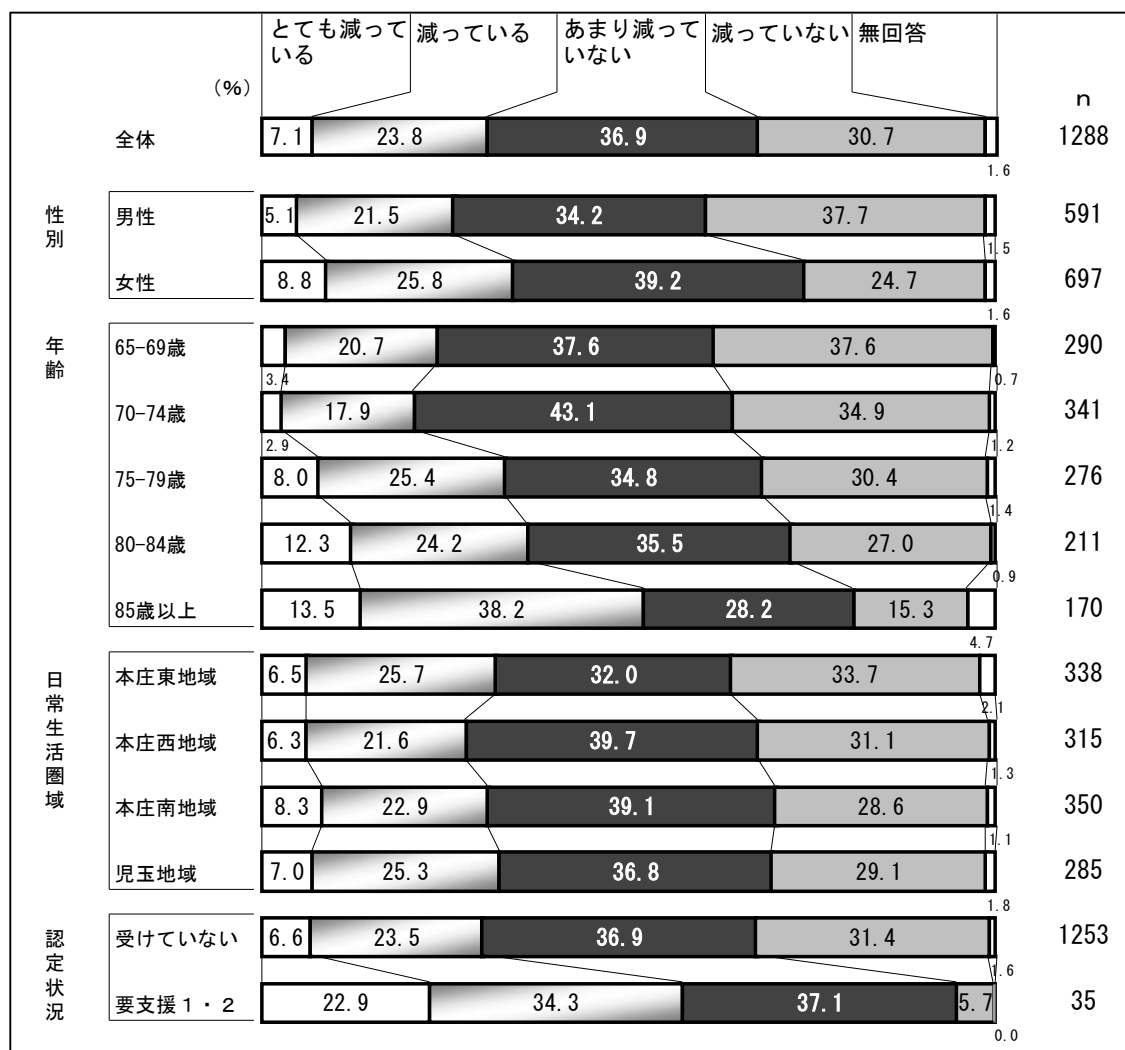
問 12 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。

- “減っていない” が7割弱、“減っている” が3割強を占める。

昨年と比べた際の外出の頻度については、「とても減っている」(7.1%)と「減っている」(23.8%)を合わせた“減っている”が30.9%、「あまり減っていない」(36.9%)と「減っていない」(30.7%)を合わせた“減っていない”が67.6%となっている。

年齢で見ると、85歳以上では“減っている”が51.7%となっている。

図表 昨年と比べた際の外出の頻度（全体・属性別）



(8) 外出を控えているか

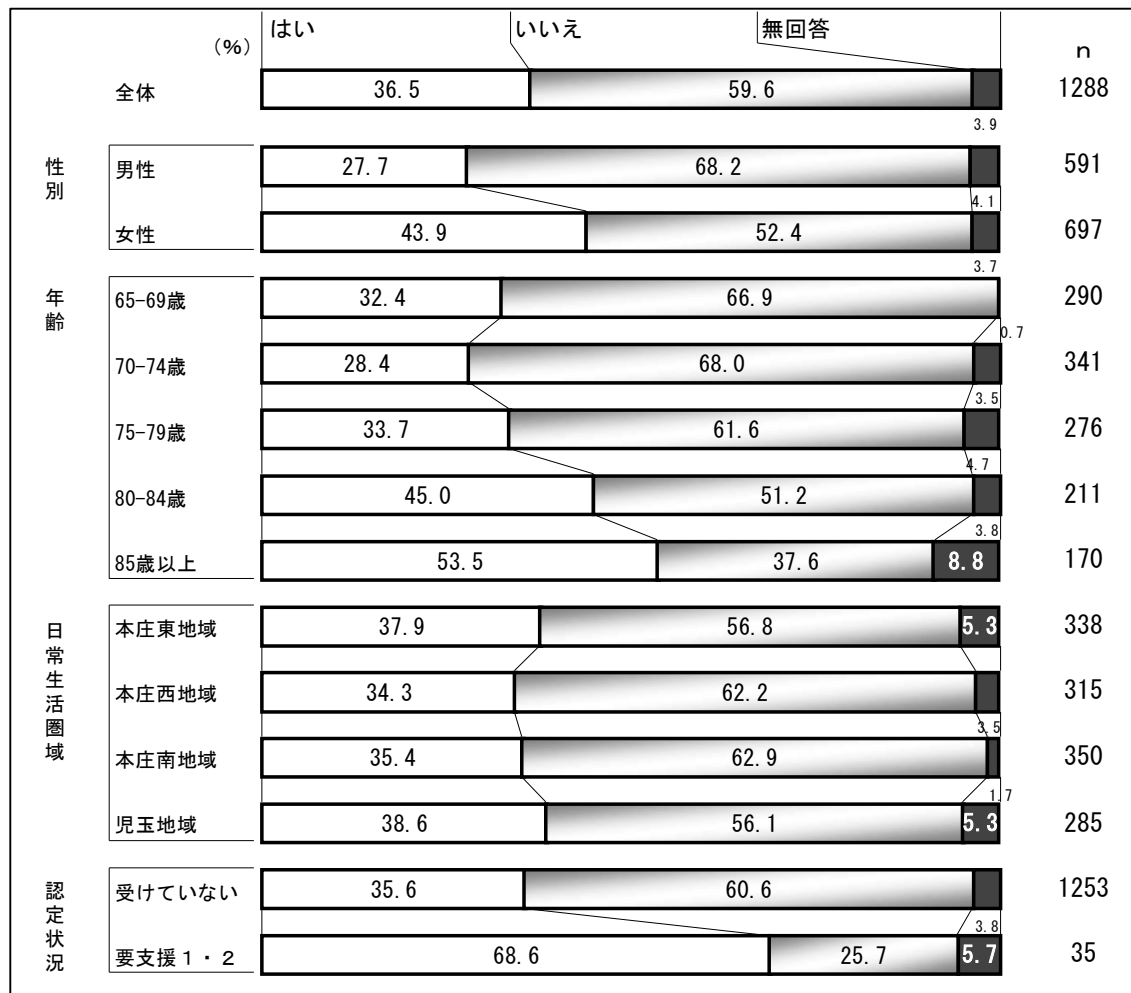
問 13 外出を控えていますか。

- 「いいえ」が6割弱、「はい」が4割弱を占める。

外出を控えているかについては、「いいえ」が59.6%、「はい」が36.5%となっている。
性別でみると、女性では「はい」が43.9%と男性よりも高くなっている。

年齢でみると、85歳以上では「はい」が53.5%となっている。

図表 外出を控えているか（全体・属性別）



(9) 外出を控えている理由

※問 13-1 は、問 13 で「1. はい」と回答した方にお聞きします。

問 13-1 外出を控えている理由は何ですか。【複数回答】

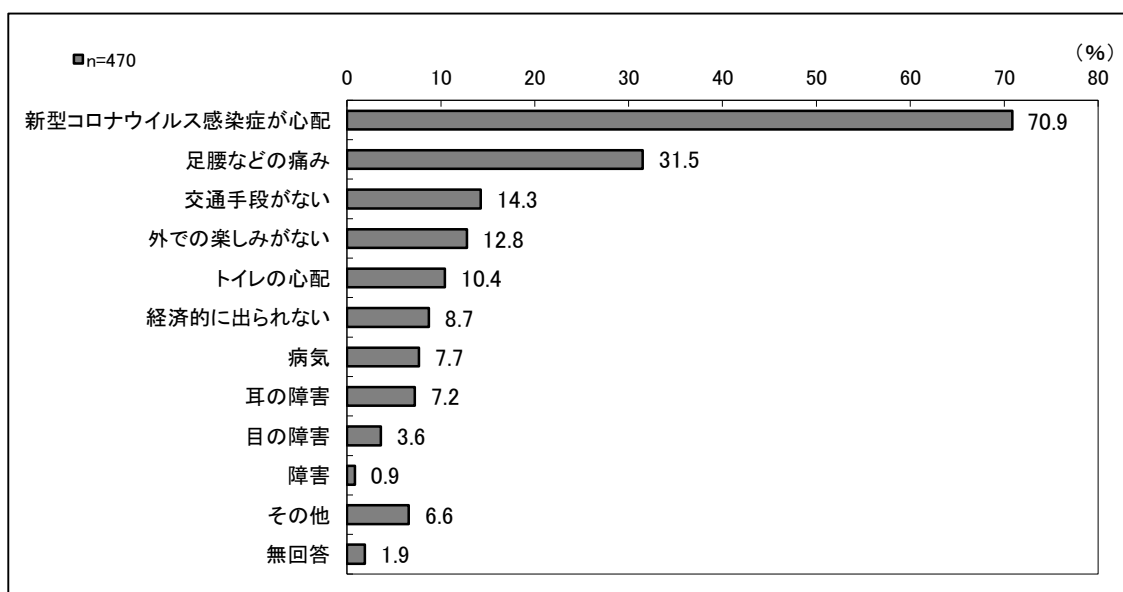
- 「新型コロナウイルス感染症が心配」が第1位。「足腰などの痛み」、「交通手段がない」などが続く。

外出を控えている理由については、「新型コロナウイルス感染症が心配」(70.9%)が最も多く、次いで「足腰などの痛み」(31.5%)、「交通手段がない」(14.3%)、「外での楽しみがない」(12.8%)、「トイレの心配」(10.4%)、「経済的に出られない」(8.7%)、「病気」(7.7%)、「耳の障害」(7.2%)、「目の障害」(3.6%)、「障害」(0.9%) などとなっている。

年齢でみると、85歳以上では「足腰などの痛み」が第1位となっている。

認定状況でみると、要支援1・2では「足腰などの痛み」が第1位となっている。

図表 外出を控えている理由（全体／複数回答）



図表 外出を控えている理由（全体・属性別－第1位／複数回答）

		合計	問13-1 外出を控えている理由								
			病気	障害	足腰などの痛み	トイレの心配	耳の障害	目の障害	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない
全体		470 100.0%	36 7.7%	4 0.9%	148 31.5%	49 10.4%	34 7.2%	17 3.6%	60 12.8%	41 8.7%	67 14.3%
性別	男性	164 100.0%	15 9.1%	3 1.8%	41 25.0%	18 11.0%	9 5.5%	8 4.9%	24 14.6%	13 7.9%	14 8.5%
	女性	306 100.0%	21 6.9%	1 0.3%	107 35.0%	31 10.1%	25 8.2%	9 2.9%	36 11.8%	28 9.2%	53 17.3%
年齢	65-69歳	94 100.0%	3 3.2%	0 0.0%	15 16.0%	3 3.2%	0 0.0%	1 1.1%	9 9.6%	16 17.0%	5 5.3%
	70-74歳	97 100.0%	11 11.3%	4 4.1%	20 20.6%	10 10.3%	4 4.1%	3 3.1%	17 17.5%	13 13.4%	8 8.2%
	75-79歳	93 100.0%	8 8.6%	0 0.0%	24 25.8%	5 5.4%	4 4.3%	4 4.3%	11 11.8%	5 5.4%	7 7.5%
	80-84歳	95 100.0%	8 8.4%	0 0.0%	40 42.1%	13 13.7%	8 8.4%	8 8.4%	10 10.5%	7 7.4%	25 26.3%
	85歳以上	91 100.0%	6 6.6%	0 0.0%	49 53.8%	18 19.8%	18 19.8%	1 1.1%	13 14.3%	0 0.0%	22 24.2%
日常生活圏域	本庄東地域	128 100.0%	9 7.0%	0 0.0%	39 30.5%	11 8.6%	11 8.6%	4 3.1%	17 13.3%	17 13.3%	18 14.1%
	本庄西地域	108 100.0%	8 7.4%	1 0.9%	35 32.4%	16 14.8%	10 9.3%	5 4.6%	16 14.8%	7 6.5%	13 12.0%
	本庄南地域	124 100.0%	8 6.5%	1 0.8%	38 30.6%	11 8.9%	8 6.5%	3 2.4%	15 12.1%	9 7.3%	13 10.5%
	児玉地域	110 100.0%	11 10.0%	2 1.8%	36 32.7%	11 10.0%	5 4.5%	5 4.5%	12 10.9%	8 7.3%	23 20.9%
認定状況	受けていない	446 100.0%	34 7.6%	3 0.7%	129 28.9%	45 10.1%	29 6.5%	15 3.4%	51 11.4%	38 8.5%	59 13.2%
	要支援1・2	24 100.0%	2 8.3%	1 4.2%	19 79.2%	4 16.7%	5 20.8%	2 8.3%	9 37.5%	3 12.5%	8 33.3%

		合計	問13-1 外出を控えている理由			
			新型コロナウイルス感染症が心配	その他	無回答	非該当
全体		470 100.0%	333 70.9%	31 6.6%	9 1.9%	818
性別	男性	164 100.0%	111 67.7%	13 7.9%	3 1.8%	427
	女性	306 100.0%	222 72.5%	18 5.9%	6 2.0%	391
年齢	65-69歳	94 100.0%	77 81.9%	7 7.4%	1 1.1%	196
	70-74歳	97 100.0%	80 82.5%	8 8.2%	1 1.0%	244
	75-79歳	93 100.0%	68 73.1%	4 4.3%	0 0.0%	183
	80-84歳	95 100.0%	62 65.3%	5 5.3%	4 4.2%	116
	85歳以上	91 100.0%	46 50.5%	7 7.7%	3 3.3%	79
日常生活圏域	本庄東地域	128 100.0%	86 67.2%	10 7.8%	5 3.9%	210
	本庄西地域	108 100.0%	75 69.4%	6 5.6%	1 0.9%	207
	本庄南地域	124 100.0%	94 75.8%	9 7.3%	2 1.6%	226
	児玉地域	110 100.0%	78 70.9%	6 5.5%	1 0.9%	175
認定状況	受けていない	446 100.0%	321 72.0%	29 6.5%	9 2.0%	807
	要支援 1・2	24 100.0%	12 50.0%	2 8.3%	0 0.0%	11

(10) 外出をする際の移動手段

問 14 外出する際の移動手段は何ですか。【複数回答】

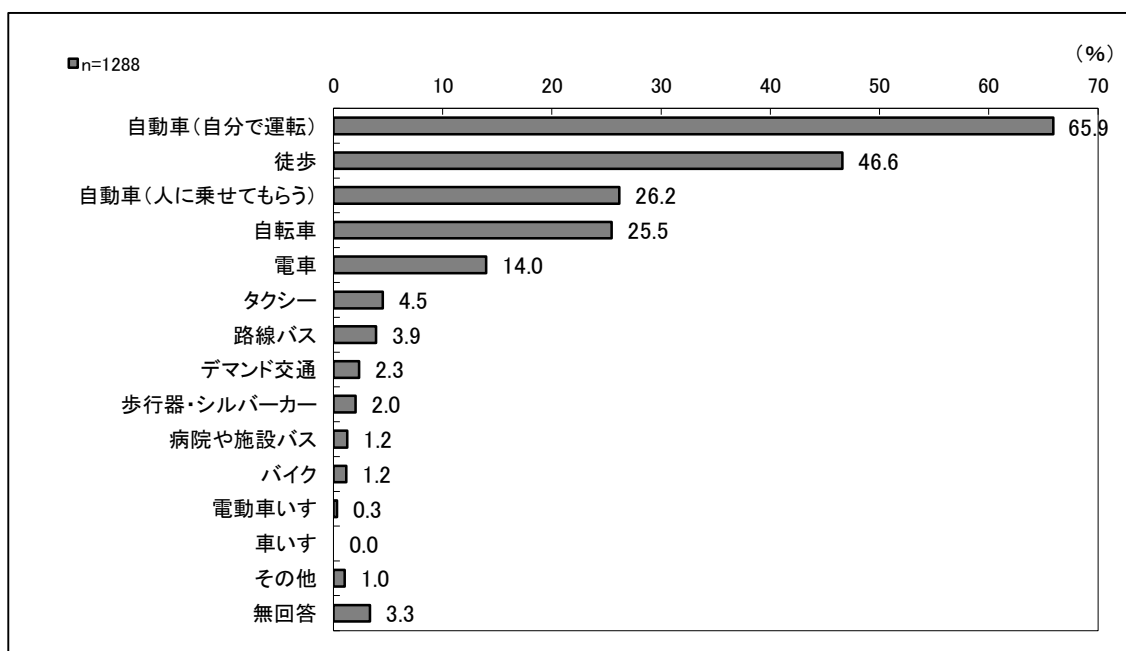
- 「自動車（自分で運転）」が第1位。「徒歩」、「自動車（人に乗せてもらう）」などが続く。

外出をする際の移動手段については、「自動車（自分で運転）」（65.9%）が最も多く、次いで「徒歩」（46.6%）、「自動車（人に乗せてもらう）」（26.2%）、「自転車」（25.5%）、「電車」（14.0%）、「タクシー」（4.5%）、「路線バス」（3.9%）、「デマンド交通」（2.3%）、「歩行器・シルバーカー」（2.0%）、「病院や施設バス」・「バイク」（同率 1.2%）、「電動車いす」（0.3%）、「車いす」（0.0%）などとなっている。

年齢でみると、85 歳以上では「自動車（人に乗せてもらう）」が第1位となっている。

認定状況でみると、要支援1・2では「自動車（人に乗せてもらう）」が第1位となっている。

図表 外出をする際の移動手段（全体／複数回答）



図表 外出をする際の移動手段（全体・属性別－第1位／複数回答）

		合計	問14 外出をする際の移動手段								
			徒歩	自転車	バイク	自動車 （自分で 運転）	自動車 （人に乗 せてもら う）	電車	路線バス	デマンド 交通	病院や施 設バス
全体		1288 100.0%	600 46.6%	328 25.5%	15 1.2%	849 65.9%	337 26.2%	180 14.0%	50 3.9%	30 2.3%	16 1.2%
性別	男性	591 100.0%	287 48.6%	154 26.1%	12 2.0%	474 80.2%	78 13.2%	90 15.2%	17 2.9%	3 0.5%	6 1.0%
	女性	697 100.0%	313 44.9%	174 25.0%	3 0.4%	375 53.8%	259 37.2%	90 12.9%	33 4.7%	27 3.9%	10 1.4%
年齢	65-69歳	290 100.0%	131 45.2%	65 22.4%	4 1.4%	258 89.0%	61 21.0%	51 17.6%	12 4.1%	1 0.3%	1 0.3%
	70-74歳	341 100.0%	162 47.5%	86 25.2%	3 0.9%	268 78.6%	62 18.2%	57 16.7%	7 2.1%	4 1.2%	3 0.9%
	75-79歳	276 100.0%	136 49.3%	76 27.5%	5 1.8%	187 67.8%	68 24.6%	34 12.3%	13 4.7%	10 3.6%	0 0.0%
	80-84歳	211 100.0%	95 45.0%	47 22.3%	2 0.9%	102 48.3%	67 31.8%	19 9.0%	11 5.2%	10 4.7%	5 2.4%
	85歳以上	170 100.0%	76 44.7%	54 31.8%	1 0.6%	34 20.0%	79 46.5%	19 11.2%	7 4.1%	5 2.9%	7 4.1%
日常生活圏域	本庄東地域	338 100.0%	140 41.4%	84 24.9%	3 0.9%	212 62.7%	91 26.9%	50 14.8%	6 1.8%	7 2.1%	2 0.6%
	本庄西地域	315 100.0%	151 47.9%	88 27.9%	5 1.6%	214 67.9%	83 26.3%	52 16.5%	11 3.5%	7 2.2%	6 1.9%
	本庄南地域	350 100.0%	195 55.7%	110 31.4%	2 0.6%	233 66.6%	76 21.7%	54 15.4%	18 5.1%	8 2.3%	3 0.9%
	児玉地域	285 100.0%	114 40.0%	46 16.1%	5 1.8%	190 66.7%	87 30.5%	24 8.4%	15 5.3%	8 2.8%	5 1.8%
認定状況	受けていない	1253 100.0%	587 46.8%	324 25.9%	13 1.0%	841 67.1%	322 25.7%	177 14.1%	47 3.8%	24 1.9%	12 1.0%
	要支援 1・2	35 100.0%	13 37.1%	4 11.4%	2 5.7%	8 22.9%	15 42.9%	3 8.6%	3 8.6%	6 17.1%	4 11.4%

		合計	問14 外出をする際の移動手段					
			車いす	電動車いす	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
全体		1288	0	4	26	58	13	43
		100.0%	0.0%	0.3%	2.0%	4.5%	1.0%	3.3%
性別	男性	591	0	2	0	20	4	22
		100.0%	0.0%	0.3%	0.0%	3.4%	0.7%	3.7%
	女性	697	0	2	26	38	9	21
		100.0%	0.0%	0.3%	3.7%	5.5%	1.3%	3.0%
年齢	65-69歳	290	0	0	0	5	1	4
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	0.3%	1.4%
	70-74歳	341	0	0	2	5	1	12
		100.0%	0.0%	0.0%	0.6%	1.5%	0.3%	3.5%
	75-79歳	276	0	2	2	14	3	11
		100.0%	0.0%	0.7%	0.7%	5.1%	1.1%	4.0%
	80-84歳	211	0	0	9	16	3	7
		100.0%	0.0%	0.0%	4.3%	7.6%	1.4%	3.3%
	85歳以上	170	0	2	13	18	5	9
		100.0%	0.0%	1.2%	7.6%	10.6%	2.9%	5.3%
日常生活圏域	本庄東地域	338	0	1	10	16	3	13
		100.0%	0.0%	0.3%	3.0%	4.7%	0.9%	3.8%
	本庄西地域	315	0	0	4	16	2	10
		100.0%	0.0%	0.0%	1.3%	5.1%	0.6%	3.2%
	本庄南地域	350	0	0	6	15	4	10
		100.0%	0.0%	0.0%	1.7%	4.3%	1.1%	2.9%
	児玉地域	285	0	3	6	11	4	10
		100.0%	0.0%	1.1%	2.1%	3.9%	1.4%	3.5%
認定状況	受けていない	1253	0	3	18	52	11	41
		100.0%	0.0%	0.2%	1.4%	4.2%	0.9%	3.3%
	要支援 1・2	35	0	1	8	6	2	2
	100.0%	0.0%	2.9%	22.9%	17.1%	5.7%	5.7%	

(11) 自動車免許の取得状況

問 15 自動車運転免許証はお持ちですか。

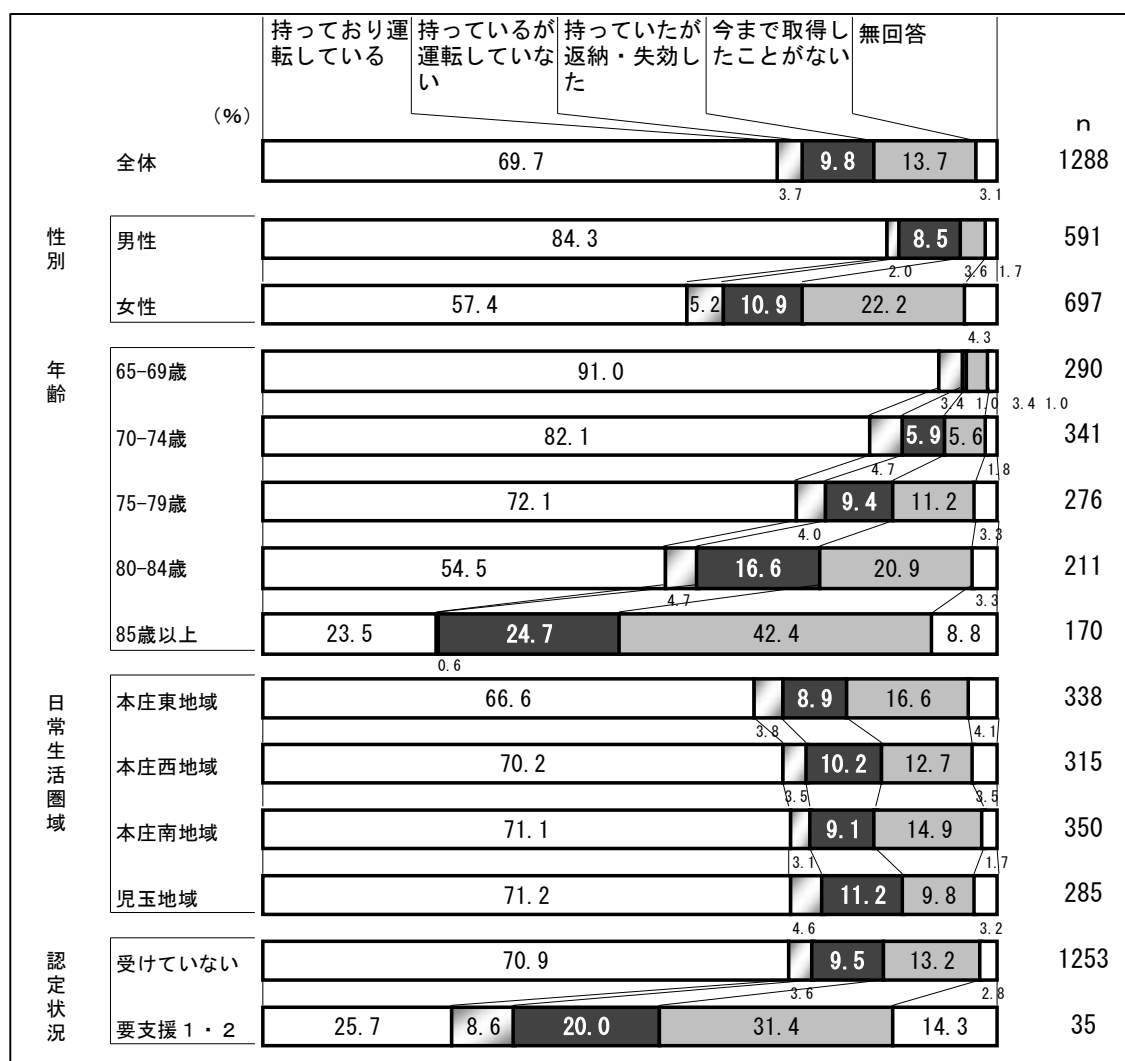
- 「持っており運転している」が7割弱を占める。

自動車免許の取得状況については、「持っており運転している」が69.7%、「今まで取得したことがない」が13.7%、「持っていたが返納・失効した」が9.8%、「持っているが運転していない」が3.7%となっている。

性別でみると、男性では「持っており運転している」が84.3%と女性よりも高くなっている。

年齢でみると、高齢になるにつれて「持っていたが返納・失効した」の割合が高くなっている。

図表 自動車免許の取得状況（全体・属性別）



(12) 自動車運転免許証の返納意向

※問 15-1 は、自動車を運転している方（問 15 で「1. 持っており、運転している」と回答した方）にお聞きします。
問 15-1 自動車運転免許証の返納予定はありますか。

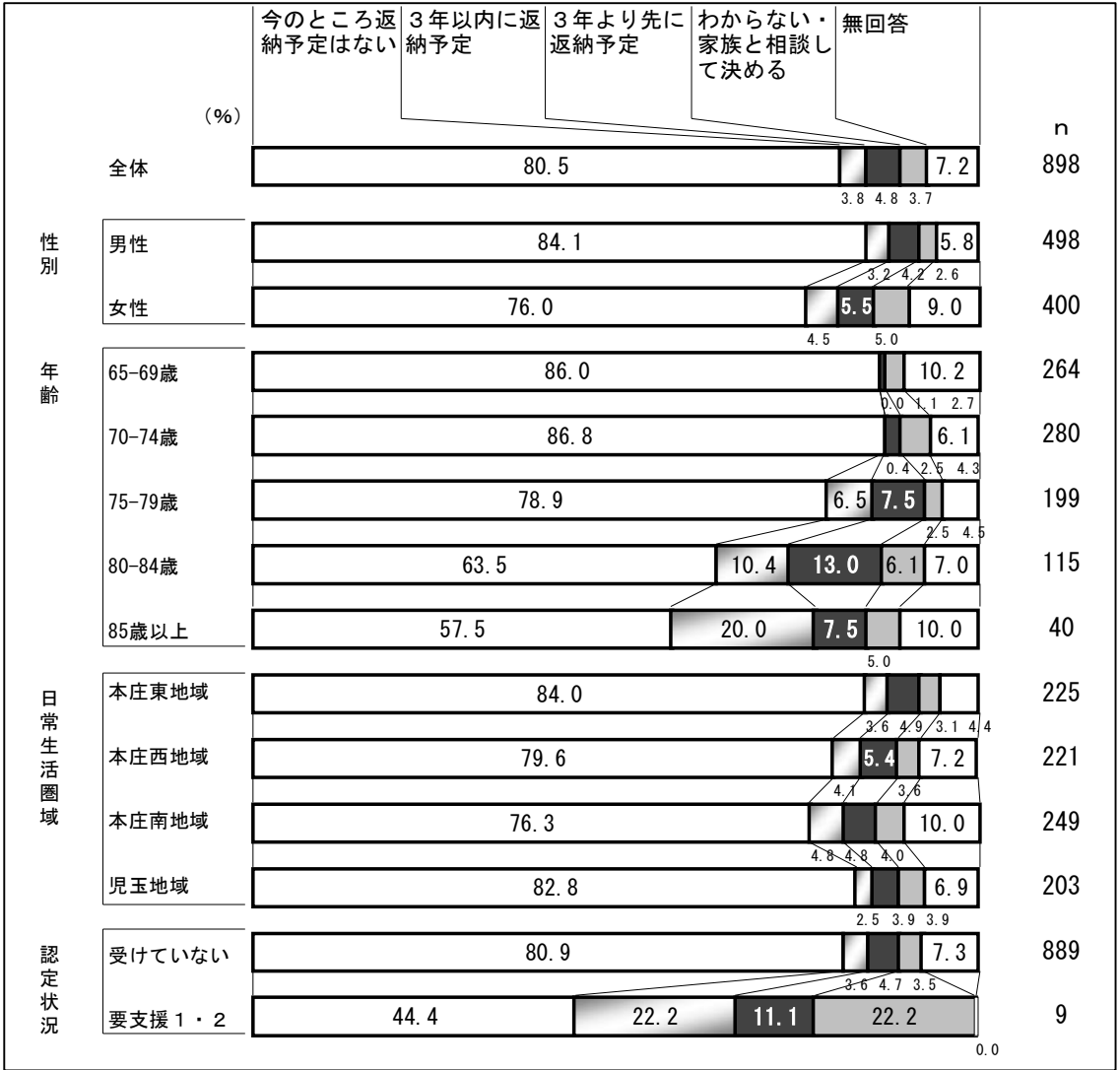


● 「今のところ返納予定はない」が8割強を占める。

自動車運転免許証の返納意向については、「今のところ返納予定はない」が80.5%、「3年より先に返納予定」が4.8%、「3年以内に返納予定」が3.8%、「わからない・家族と相談して決める」が3.7%となっている。

年齢でみると、高齢になるにつれて返納予定のある人の割合が高くなっている。

図表 自動車運転免許証の返納意向（全体・属性別）



(13) 今後返納した場合の移動手段

※問 15-2 は、自動車を運転している方（問 15 で「1. 持っており、運転している」と回答した方）にお聞きします。

問 15-2 もし、自動車運転免許証を返納した場合の自動車に代わる移動手段は何を想定していますか。【複数回答】

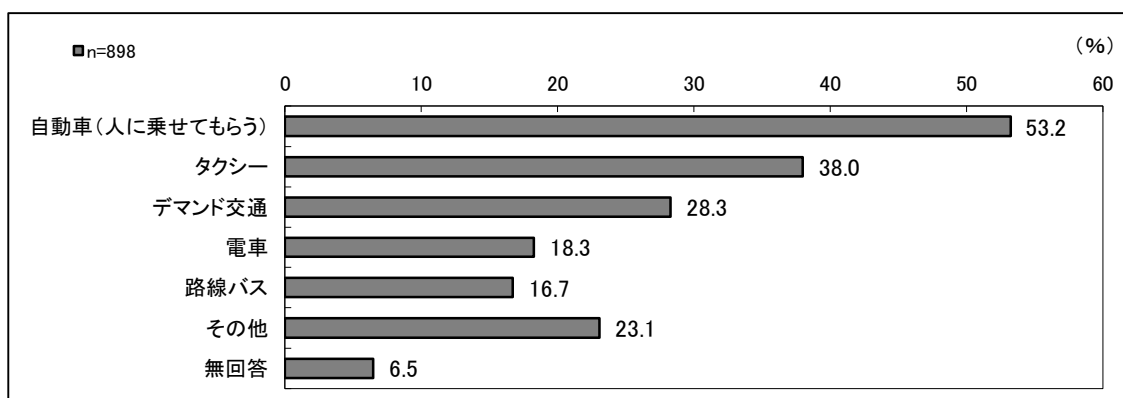


- 「自動車（人に乗せてもらう）」が第1位。「タクシー」、「デマンド交通」などが続く。

今後返納した場合の移動手段については、「自動車（人に乗せてもらう）」（53.2%）が最も多く、次いで「タクシー」（38.0%）、「デマンド交通」（28.3%）、「電車」（18.3%）、「路線バス」（16.7%）などとなっている。

年齢でみると、85 歳以上では「タクシー」が第1位となっている。

図表 今後返納した場合の移動手段（全体／複数回答）



図表 今後返納した場合の移動手段（全体・属性別－第1位／複数回答）

		合計	問15-2 今後返納した場合の移動手段							非該当
			自動車 （人に乗 せてもら う）	電車	路線バス	デマンド 交通	タクシー	その他	無回答	
全体		898 100.0%	478 53.2%	164 18.3%	150 16.7%	254 28.3%	341 38.0%	207 23.1%	58 6.5%	390
性別	男性	498 100.0%	257 51.6%	123 24.7%	96 19.3%	141 28.3%	197 39.6%	120 24.1%	28 5.6%	93
	女性	400 100.0%	221 55.3%	41 10.3%	54 13.5%	113 28.3%	144 36.0%	87 21.8%	30 7.5%	297
年齢	65-69歳	264 100.0%	137 51.9%	59 22.3%	51 19.3%	74 28.0%	107 40.5%	71 26.9%	11 4.2%	26
	70-74歳	280 100.0%	150 53.6%	49 17.5%	42 15.0%	85 30.4%	101 36.1%	64 22.9%	16 5.7%	61
	75-79歳	199 100.0%	108 54.3%	34 17.1%	30 15.1%	53 26.6%	71 35.7%	42 21.1%	18 9.0%	77
	80-84歳	115 100.0%	64 55.7%	18 15.7%	21 18.3%	32 27.8%	41 35.7%	24 20.9%	10 8.7%	96
	85歳以上	40 100.0%	19 47.5%	4 10.0%	6 15.0%	10 25.0%	21 52.5%	6 15.0%	3 7.5%	130
日常生活圏域	本庄東地域	225 100.0%	113 50.2%	37 16.4%	27 12.0%	67 29.8%	77 34.2%	52 23.1%	18 8.0%	113
	本庄西地域	221 100.0%	119 53.8%	45 20.4%	32 14.5%	60 27.1%	84 38.0%	66 29.9%	11 5.0%	94
	本庄南地域	249 100.0%	130 52.2%	58 23.3%	42 16.9%	60 24.1%	124 49.8%	54 21.7%	14 5.6%	101
	児玉地域	203 100.0%	116 57.1%	24 11.8%	49 24.1%	67 33.0%	56 27.6%	35 17.2%	15 7.4%	82
認定状況	受けていない	889 100.0%	474 53.3%	163 18.3%	150 16.9%	251 28.2%	337 37.9%	205 23.1%	57 6.4%	364
	要支援１・２	9 100.0%	4 44.4%	1 11.1%	0 0.0%	3 33.3%	4 44.4%	2 22.2%	1 11.1%	26

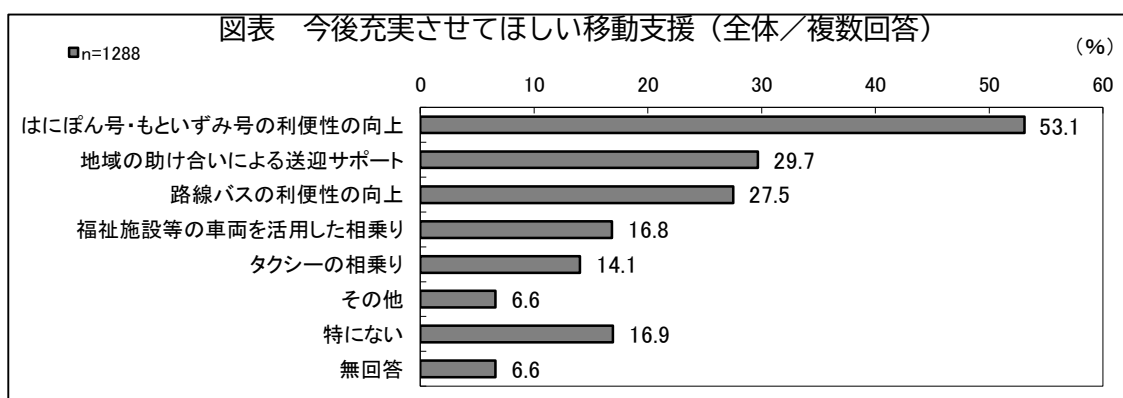
(14) 今後充実させてほしい移動支援

問 16 今後、充実させてほしい移動支援は何ですか。【複数回答】

- 「はにぽん号・もといずみ号の利便性の向上」が第1位。「地域の助け合いによる送迎サポート」、「路線バスの利便性の向上」などが続く。

今後充実させてほしい移動支援については、「はにぽん号・もといずみ号の利便性の向上」(53.1%)が最も多く、次いで「地域の助け合いによる送迎サポート」(29.7%)、「路線バスの利便性の向上」(27.5%)、「福祉施設等の車両を活用した相乗り」(16.8%)、「タクシーの相乗り」(14.1%)などとなっている。なお、「特にない」は16.9%となっている。

いずれの属性でも「はにぽん号・もといずみ号の利便性の向上」が第1位となっている。



図表 今後充実させたい移動支援（全体・属性別－第1位／複数回答）

		合計	問16 今後充実させたい移動支援							
			はにほん 号・もとい ずみ号の利 便性の向上	路線バス の利便性 の向上	地域の助 け合いに よる送迎 サポート	タクシー の相乗り	福祉施設 等の車両 を活用し た相乗り	その他	特にない	無回答
全体		1288	684	354	382	181	217	85	218	85
		100.0%	53.1%	27.5%	29.7%	14.1%	16.8%	6.6%	16.9%	6.6%
性別	男性	591	303	177	153	84	106	42	117	26
		100.0%	51.3%	29.9%	25.9%	14.2%	17.9%	7.1%	19.8%	4.4%
	女性	697	381	177	229	97	111	43	101	59
		100.0%	54.7%	25.4%	32.9%	13.9%	15.9%	6.2%	14.5%	8.5%
年齢	65-69歳	290	179	94	90	51	54	19	43	8
		100.0%	61.7%	32.4%	31.0%	17.6%	18.6%	6.6%	14.8%	2.8%
	70-74歳	341	194	94	101	40	45	23	56	18
		100.0%	56.9%	27.6%	29.6%	11.7%	13.2%	6.7%	16.4%	5.3%
	75-79歳	276	150	74	77	30	45	14	45	23
		100.0%	54.3%	26.8%	27.9%	10.9%	16.3%	5.1%	16.3%	8.3%
	80-84歳	211	99	54	64	37	47	16	38	16
		100.0%	46.9%	25.6%	30.3%	17.5%	22.3%	7.6%	18.0%	7.6%
	85歳以上	170	62	38	50	23	26	13	36	20
		100.0%	36.5%	22.4%	29.4%	13.5%	15.3%	7.6%	21.2%	11.8%
日常生活圏域	本庄東地域	338	186	70	94	46	60	19	58	24
		100.0%	55.0%	20.7%	27.8%	13.6%	17.8%	5.6%	17.2%	7.1%
	本庄西地域	315	170	84	91	47	42	22	51	24
		100.0%	54.0%	26.7%	28.9%	14.9%	13.3%	7.0%	16.2%	7.6%
	本庄南地域	350	184	112	108	52	58	27	60	18
		100.0%	52.6%	32.0%	30.9%	14.9%	16.6%	7.7%	17.1%	5.1%
	児玉地域	285	144	88	89	36	57	17	49	19
		100.0%	50.5%	30.9%	31.2%	12.6%	20.0%	6.0%	17.2%	6.7%
認定状況	受けていない	1253	669	346	371	176	209	82	214	79
		100.0%	53.4%	27.6%	29.6%	14.0%	16.7%	6.5%	17.1%	6.3%
	要支援1・2	35	15	8	11	5	8	3	4	6
		100.0%	42.9%	22.9%	31.4%	14.3%	22.9%	8.6%	11.4%	17.1%

4 食べることについて

(1) BMI

問 17 あなたの身長と体重を教えてください。

- 「18.5 以上 25.0 未満」が7割弱を占める。

BMI¹⁾については、「18.5 以上 25.0 未満」が66.9%、「25.0 以上」が19.3%、「18.5 未満」が8.1%となっている。

日常生活圏域でみると、本庄南地域では「18.5 以上 25.0 未満」が75.1%と、他の地区よりも高くなっている。

図表 BMI（全体・属性別）

		(%)	18.5未満	18.5以上25.0未満	25.0以上	無回答	n
性 別	全体		8.1	66.9	19.3	5.7	1288
	男性	4.7		68.0	22.8	4.4	591
	女性		10.9	66.0	16.2	6.9	697
年 齢	65-69歳		5.2	67.9	24.1	2.8	290
	70-74歳		8.5	66.9	21.4	3.2	341
	75-79歳		9.4	67.4	18.5	4.7	276
	80-84歳		9.0	67.3	16.1	7.6	211
	85歳以上		8.8	64.1	11.8	15.3	170
日 常 生 活 圏 域	本庄東地域		7.1	64.5	20.1	8.3	338
	本庄西地域		9.8	63.2	20.3	6.7	315
	本庄南地域		6.9	75.1	14.3	3.7	350
	児玉地域		8.8	63.9	23.2	4.2	285
認 定 状 況	受けていない		8.1	67.1	19.0	5.7	1253
	要支援1・2		5.7	60.0	28.6	5.7	35

¹⁾ 体重と身長から算出される肥満度を表す体格指数（BMI＝体重（kg）／身長（m）

²⁾。18.5 未満が低体重、18.5 以上 25 未満が普通体重、25.0 以上が肥満とされる。

(2) 半年前と比べて固いものが食べにくくなったか

問 18 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。

- 「いいえ」が6割強、「はい」が4割弱を占める。

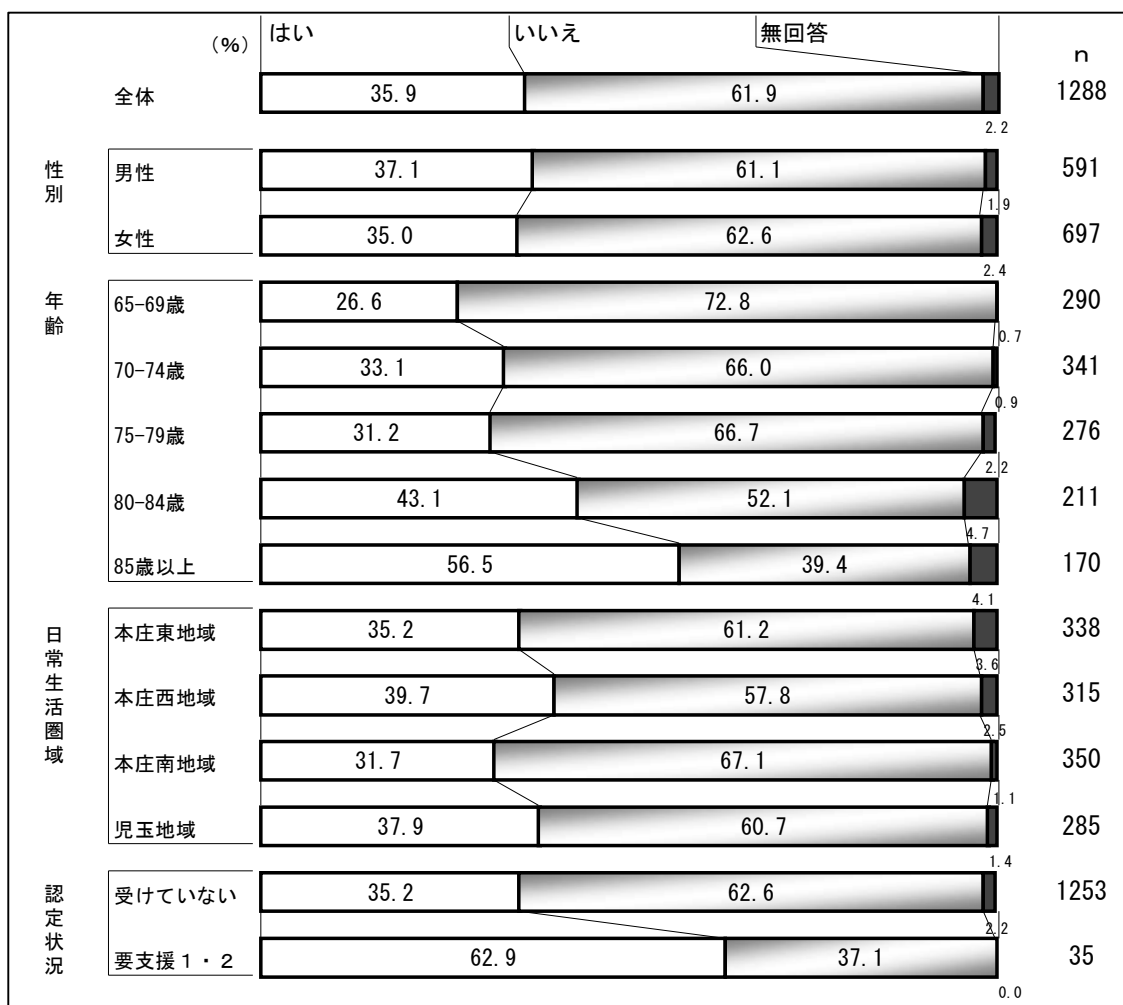
半年前と比べて固いものが食べにくくなったかについては、「いいえ」が61.9%、「はい」が35.9%となっている。

年齢でみると、85歳以上では「はい」が56.5%となっている。

日常生活圏域でみると、本庄西地域では「はい」が39.7%と他の地区よりも高くなっている。

認定状況でみると、要支援1・2では「はい」が62.9%となっている。

図表 半年前と比べて固いものが食べにくくなったか（全体・属性別）



(3) お茶や汁物等でむせることがあるか

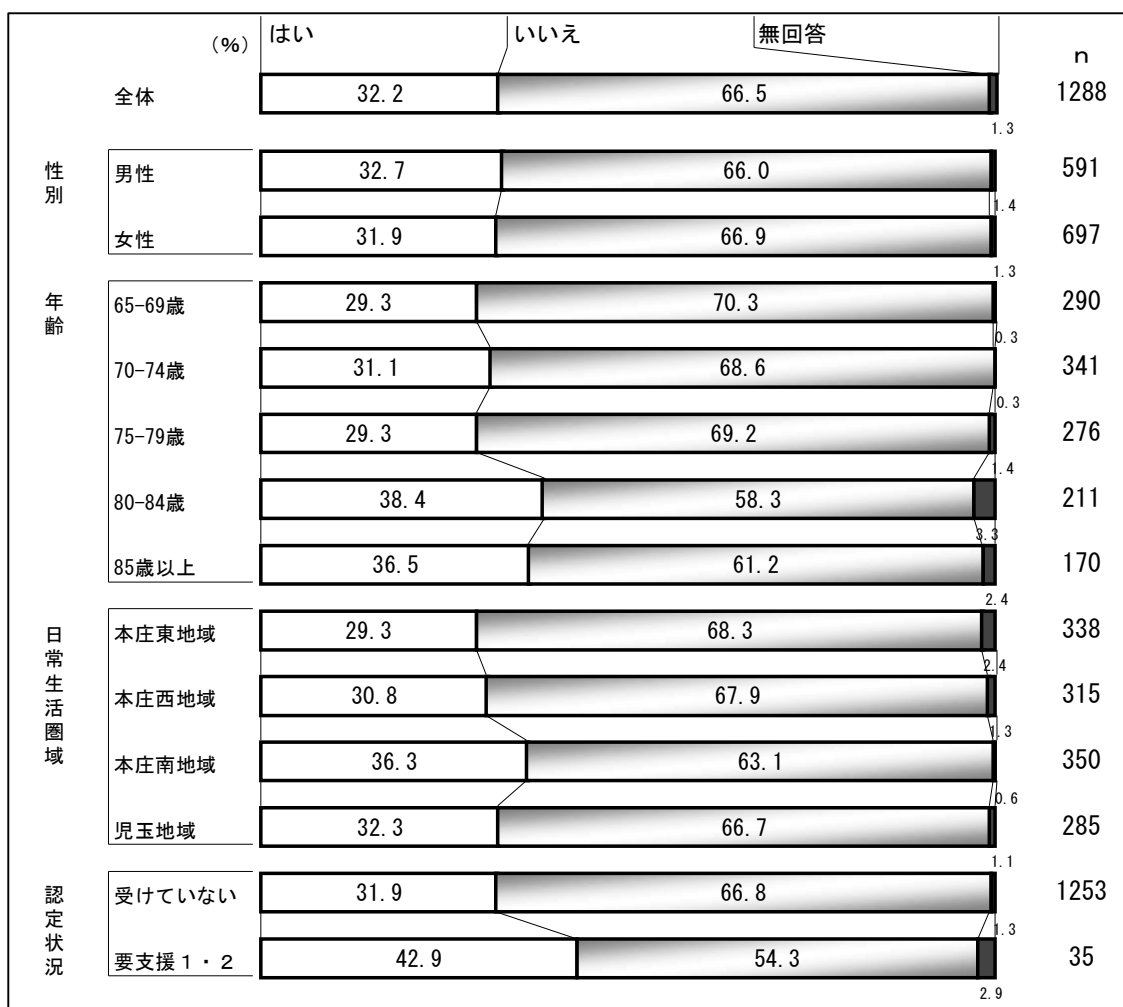
問 19 お茶や汁物等でむせることがありますか。

- 「いいえ」が7割弱、「はい」が3割強を占める。

お茶や汁物等でむせることがあるかについては、「いいえ」が66.5%、「はい」が32.2%となっている。

認定状況でみると、要支援1・2では「はい」が42.9%となっている。

図表 お茶や汁物等でむせることがあるか（全体・属性別）



(4) 口の渇きが気になるか

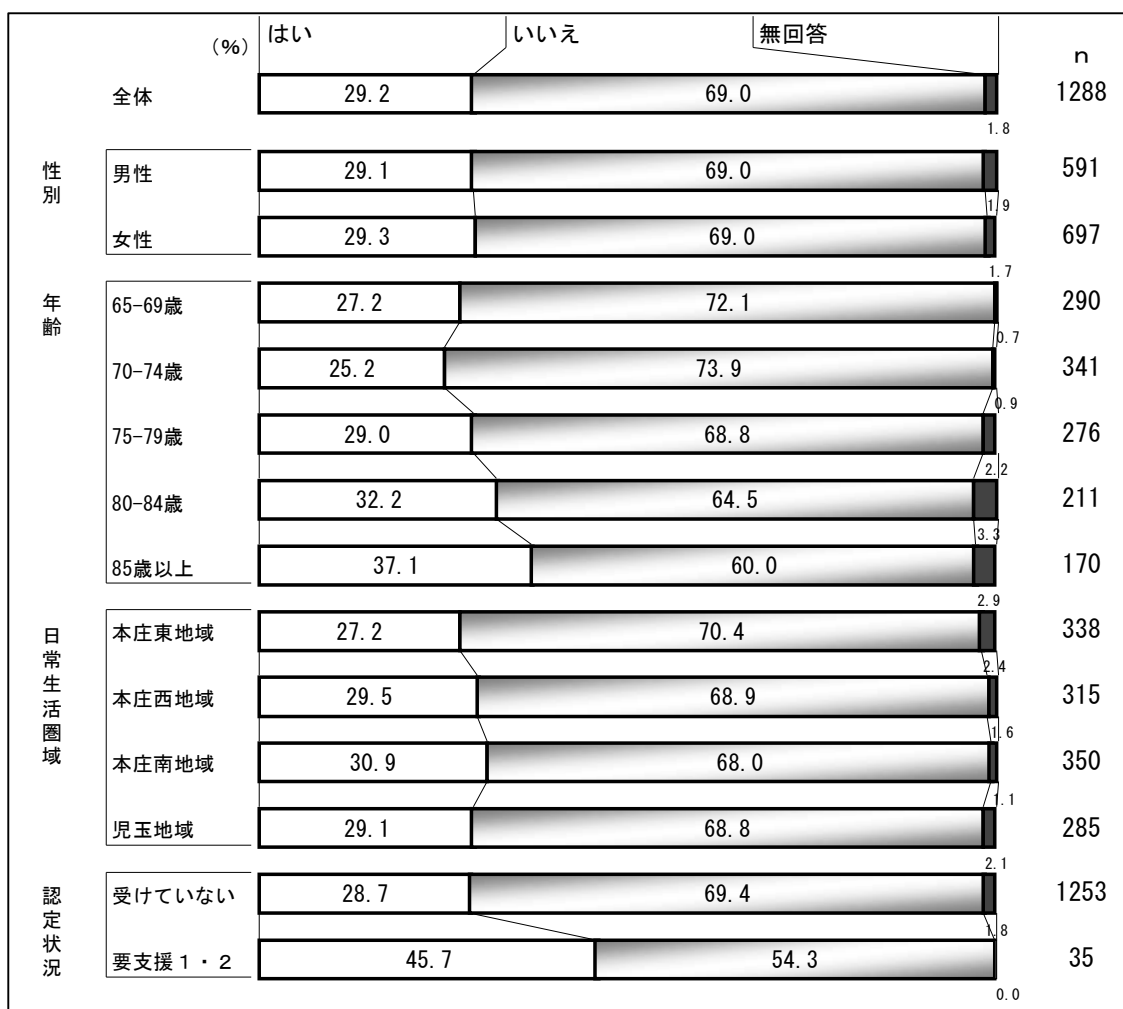
問 20 口の渇きが気になりますか。

- 「いいえ」が7割弱、「はい」が3割弱を占める。

口の渇きが気になるかについては、「いいえ」が69.0%、「はい」が29.2%となっている。

認定状況でみると、要支援1・2では「はい」が45.7%となっている。

図表 口の渇きが気になるか（全体・属性別）



(5) 歯磨きを毎日しているか

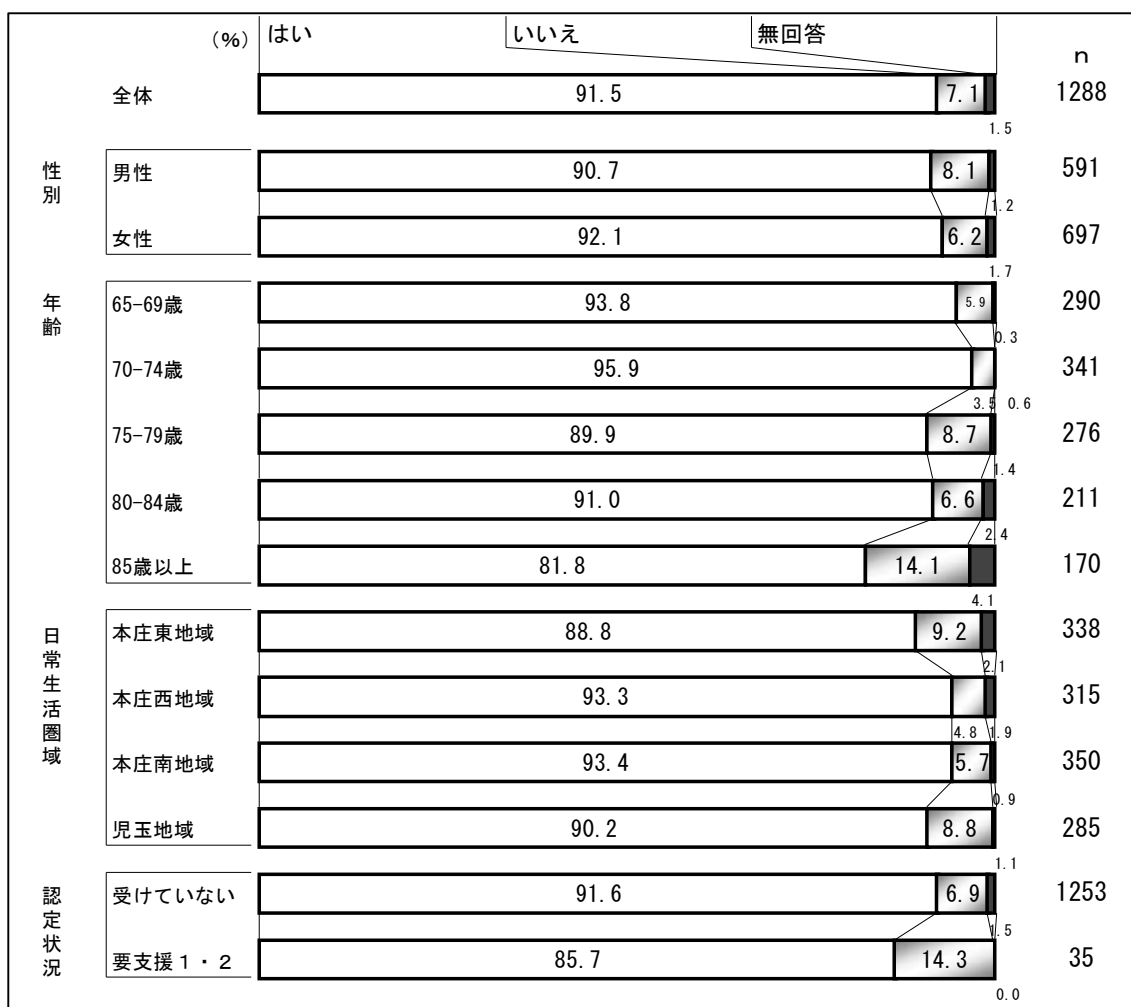
問 21 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。

- 「はい」が9割強を占める。「いいえ」は1割に満たない。

歯磨きを毎日しているかについては、「はい」が91.5%、「いいえ」が7.1%となっている。

ほとんどの属性で「はい」が9割以上を占めている。

図表 歯磨きを毎日しているか（全体・属性別）



(6) 歯の数と入れ歯の利用状況

問 22 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です）。

- 「20 本以上、入れ歯の利用なし」が 4 割弱、「19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 3 割強を占める。

歯の数と入れ歯の利用状況については、「20 本以上、入れ歯の利用なし」が 35.0%、「19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 33.1%、「20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 14.3%、「19 本以下、入れ歯の利用なし」が 12.6%となっている。

年齢でみると、高齢になるにつれて歯が 20 本以上の人の割合が低くなっている。

図表 歯の数と入れ歯の利用状況（全体・属性別）

		20本以上、 かつ入れ歯 を利用		20本以上、入 れ歯の利用な し		19本以下、か つ入れ歯を利 用		19本以下、入 れ歯の利用な し		無回答		n
(%)		14.3		35.0		33.1		12.6		5.0		
性別	全体	14.3		35.0		33.1		12.6		5.0		1288
	男性	16.6		33.3		31.6		14.7		3.7		591
	女性	12.3		36.4		34.3		10.8		6.2		697
年齢	65-69歳	14.5		50.0		20.0		13.4		2.1		290
	70-74歳	12.3		42.2		29.9		13.2		2.3		341
	75-79歳	17.0		31.5		34.1		12.3		5.1		276
	80-84歳	13.3		24.6		46.0		9.0		7.1		211
	85歳以上	14.7		13.5		44.1		14.7		12.9		170
日常生活圏域	本庄東地域	13.9		33.1		33.4		13.3		6.2		338
	本庄西地域	12.7		36.2		33.3		11.1		6.7		315
	本庄南地域	15.4		41.7		27.4		12.9		2.6		350
	児玉地域	15.1		27.7		39.3		13.0		4.9		285
認定状況	受けていない	14.2		35.4		33.0		12.5		4.9		1253
	要支援1・2	17.1		20.0		37.1		14.3		11.4		35

(7) 毎日入れ歯の手入れをしているか

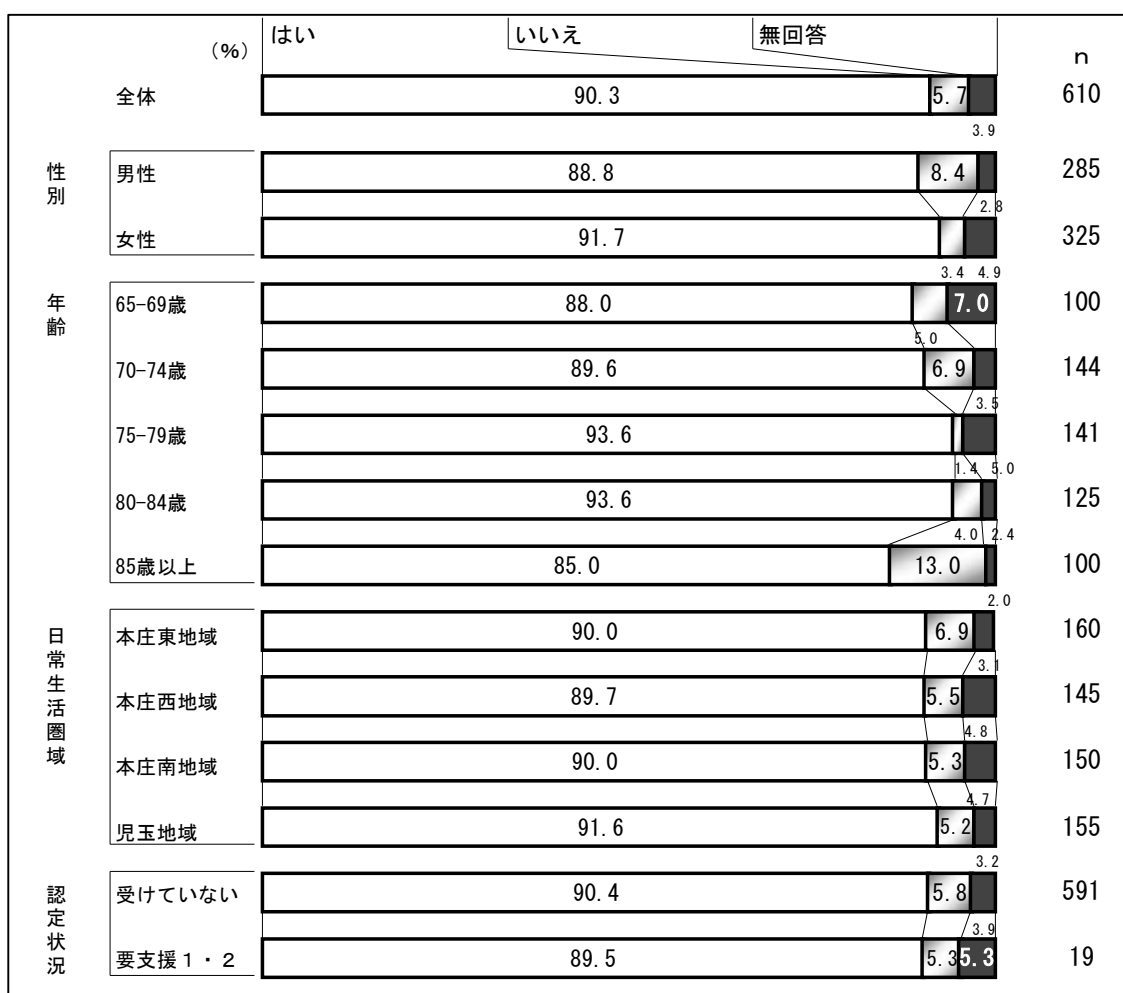
※問 22-1 は、問 22 で「1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」と回答した方にお聞きします。
問 22-1 毎日入れ歯の手入れをしていますか。

- 「はい」が9割強を占める。「いいえ」は1割に満たない。

毎日入れ歯の手入れをしているかについては、「はい」が90.3%、「いいえ」が5.7%となっている。

ほとんどの属性で「はい」が9割以上を占めている。

図表 毎日入れ歯の手入れをしているか（全体・属性別）



(8) 噛み合わせは良いか

問 23 噛み合わせは良いですか。

- 「はい」が7割弱、「いいえ」が2割弱を占める。

噛み合わせは良いかについては、「はい」が65.3%、「いいえ」が16.5%となっている。
いずれの属性でも「はい」が6割以上を占めている。

図表 噛み合わせは良いか（全体・属性別）

		(%)	はい	いいえ	無回答	n
性別	全体		65.3	16.5	18.2	1288
	男性		64.5	18.6	16.9	591
	女性		66.0	14.6	19.4	697
年齢	65-69歳		66.6	14.8	18.6	290
	70-74歳		63.6	15.5	20.8	341
	75-79歳		64.9	14.9	20.3	276
	80-84歳		67.8	14.7	17.5	211
	85歳以上		64.1	25.9	10.0	170
日常生活圏域	本庄東地域		62.1	18.9	18.9	338
	本庄西地域		65.1	16.8	18.1	315
	本庄南地域		65.1	13.1	21.7	350
	児玉地域		69.5	17.2	13.3	285
認定状況	受けていない		65.4	16.0	18.5	1253
	要支援1・2		60.0	31.4	8.6	35

(9) 半年間で2～3 kg以上の体重減少があったか

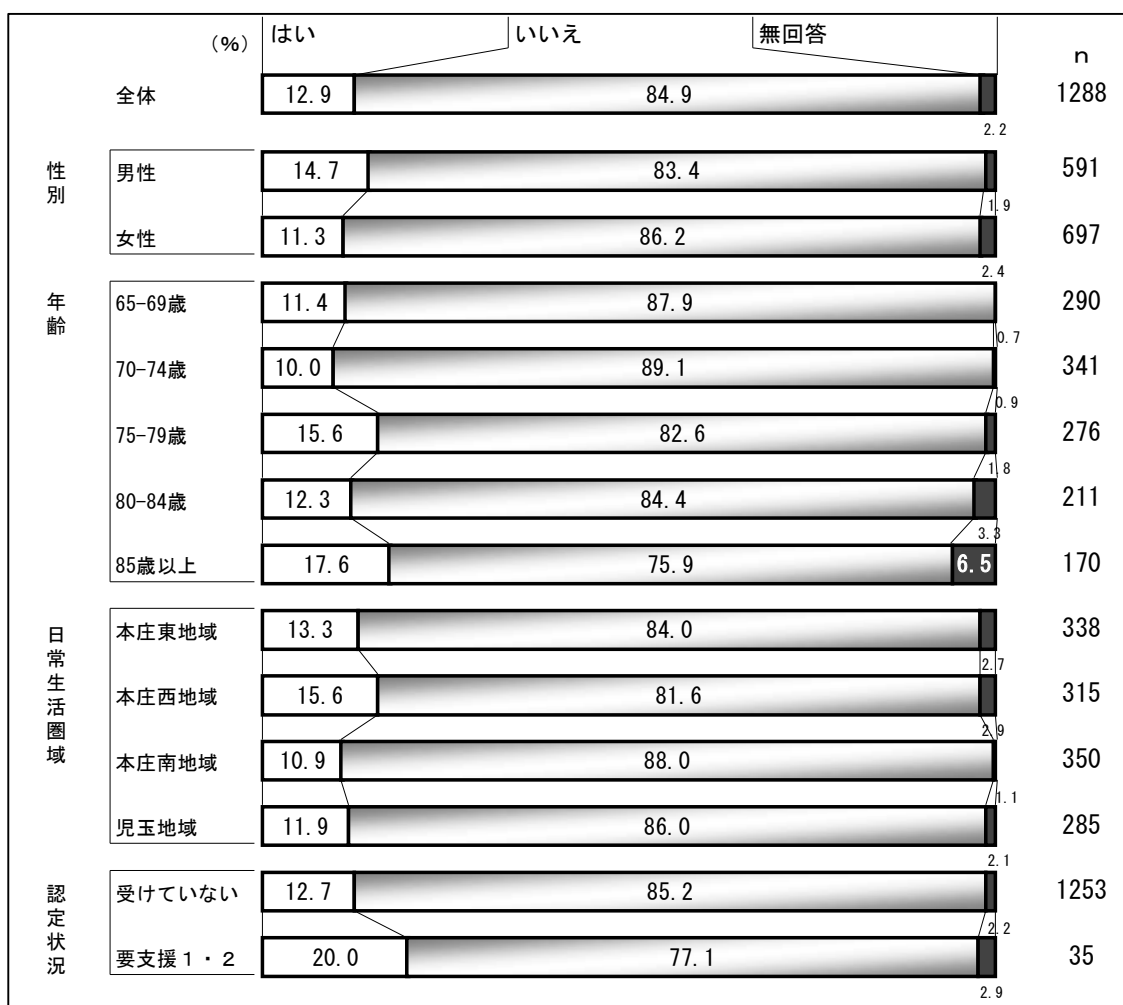
問 24 6 か月で2～3 kg 以上の体重減少がありましたか。

- 「いいえ」が8割強を占める。

半年間で2～3 kg以上の体重減少があったかについては、「いいえ」が84.9%、「はい」が12.9%となっている。

いずれの属性でも「はい」は2割以下となっている。

図表 半年間で2～3 kg以上の体重減少があったか（全体・属性別）



(10) 誰かと食事をとにもする機会

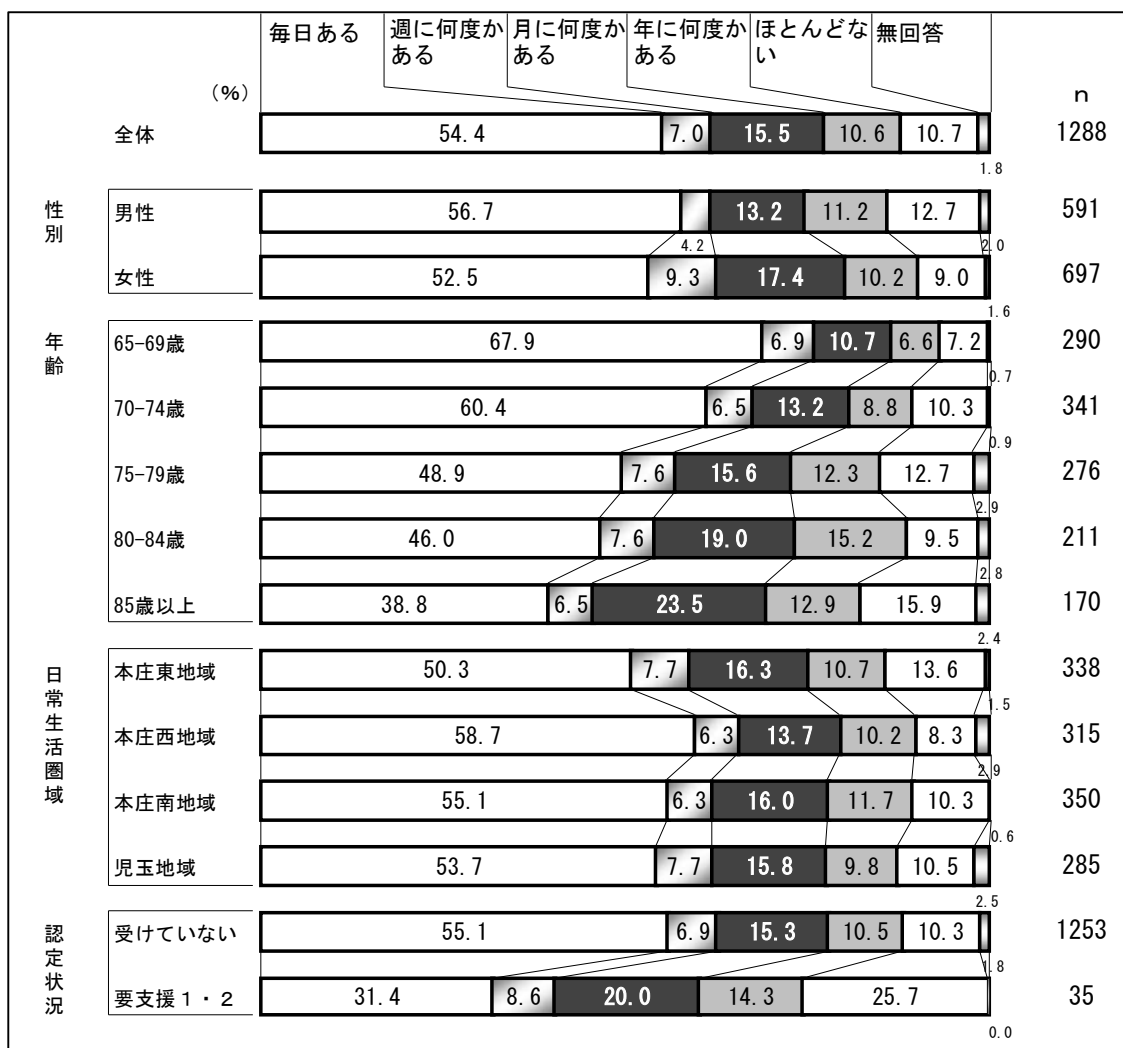
問 25 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。

- 「毎日ある」が5割強を占める。

誰かと食事をとにもする機会については、「毎日ある」が54.4%、「月に何度かある」が15.5%、「ほとんどない」が10.7%、「年に何度かある」が10.6%、「週に何度かある」が7.0%となっている。

年齢でみると、高齢になるにつれて頻度が低下していることがうかがえる。

図表 誰かと食事をとにもする機会（全体・属性別）



5 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じるか

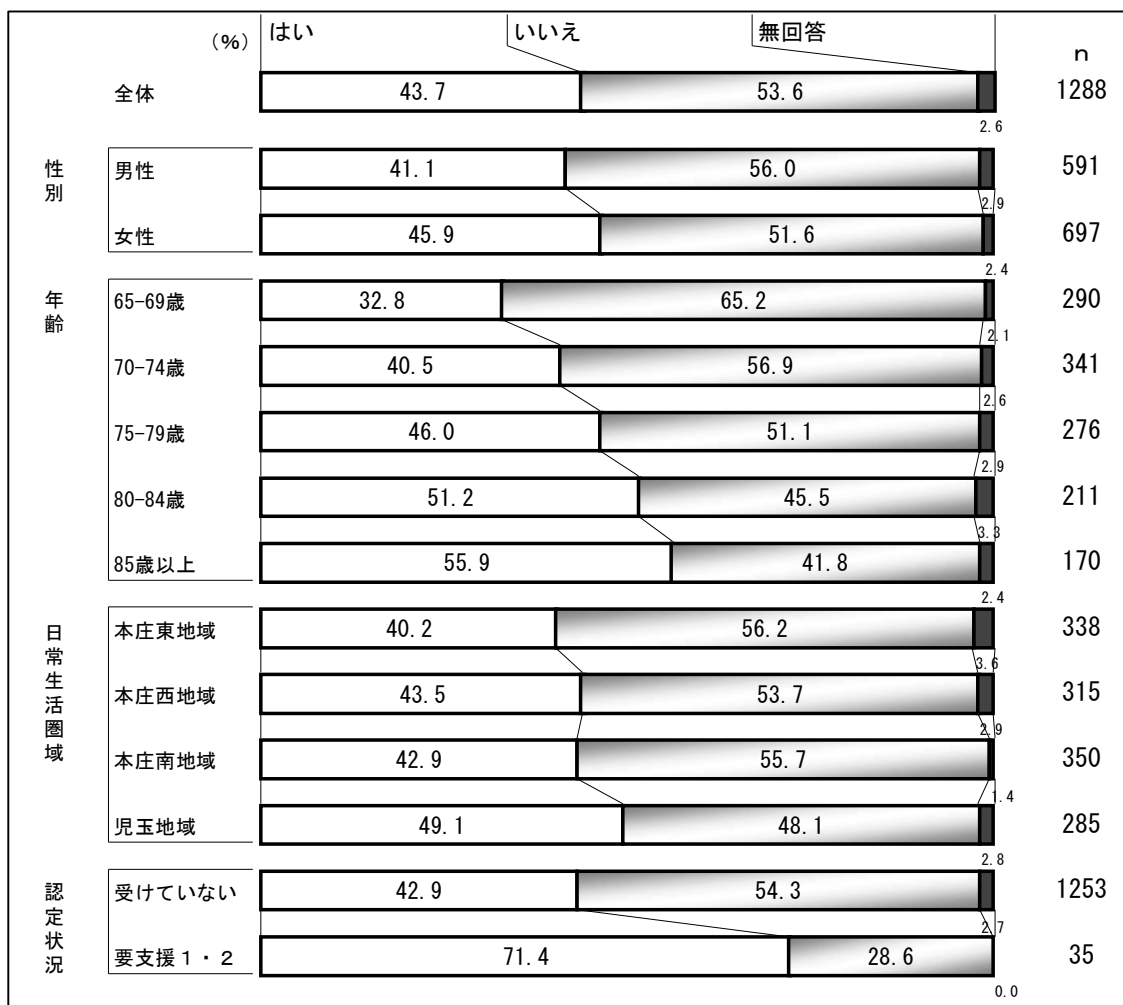
問 26 物忘れが多いと感じますか。

- 「いいえ」が5割強、「はい」が4割強を占める。

物忘れが多いと感じるかについては、「いいえ」が53.6%、「はい」が43.7%となっている。

年齢でみると、高齢になるにつれて「はい」の割合が高くなっている。

図表 物忘れが多いと感じるか（全体・属性別）



(2) 自分で電話番号を調べて電話をかけることができるか

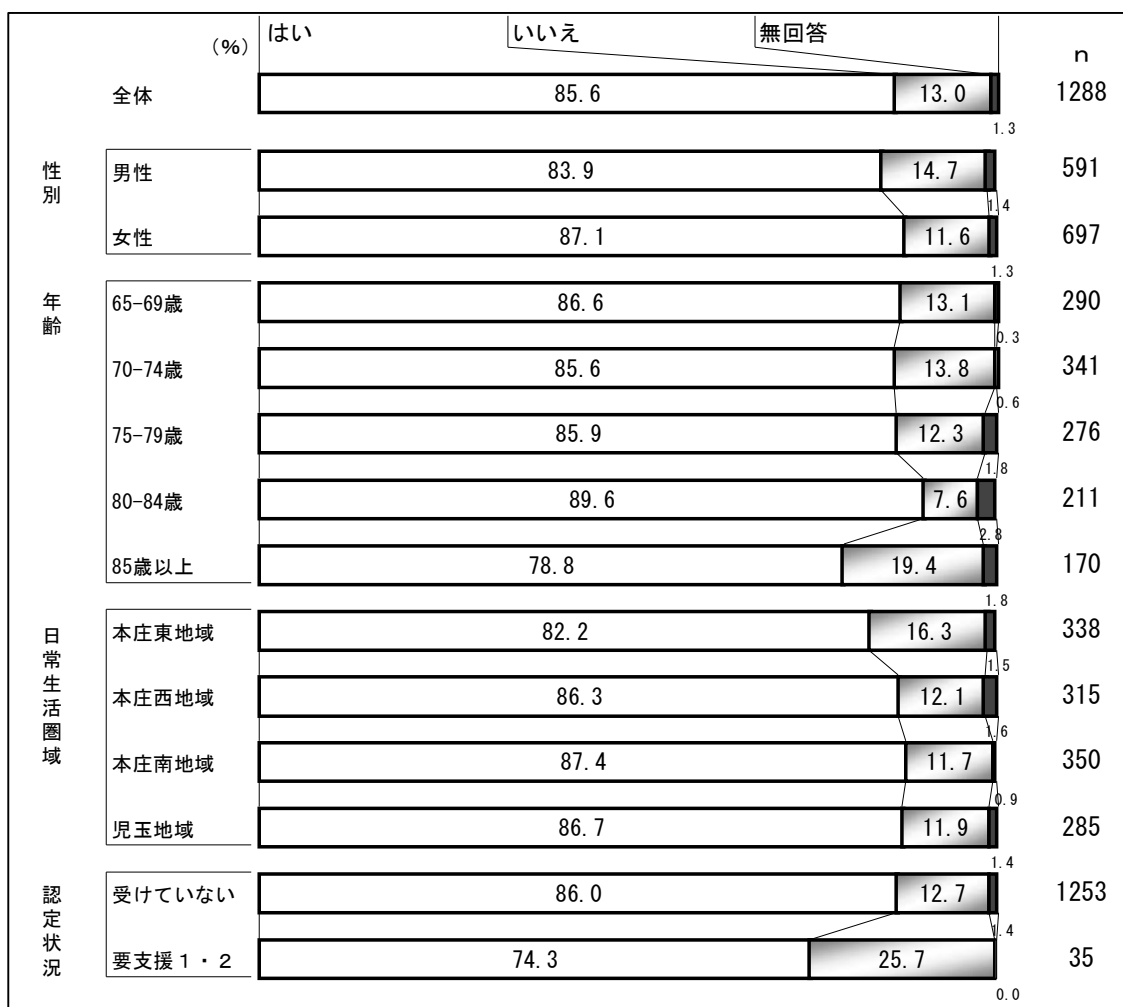
問 27 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。

- 「はい」 が9割弱を占める。

自分で電話番号を調べて電話をかけることができるかについては、「はい」が85.6%、「いいえ」が13.0%となっている。

ほとんどの属性で「はい」が8割以上を占めている。

図表 自分で電話番号を調べて電話をかけることができるか（全体・属性別）



(3) 今日が何月何日かわからない時があるか

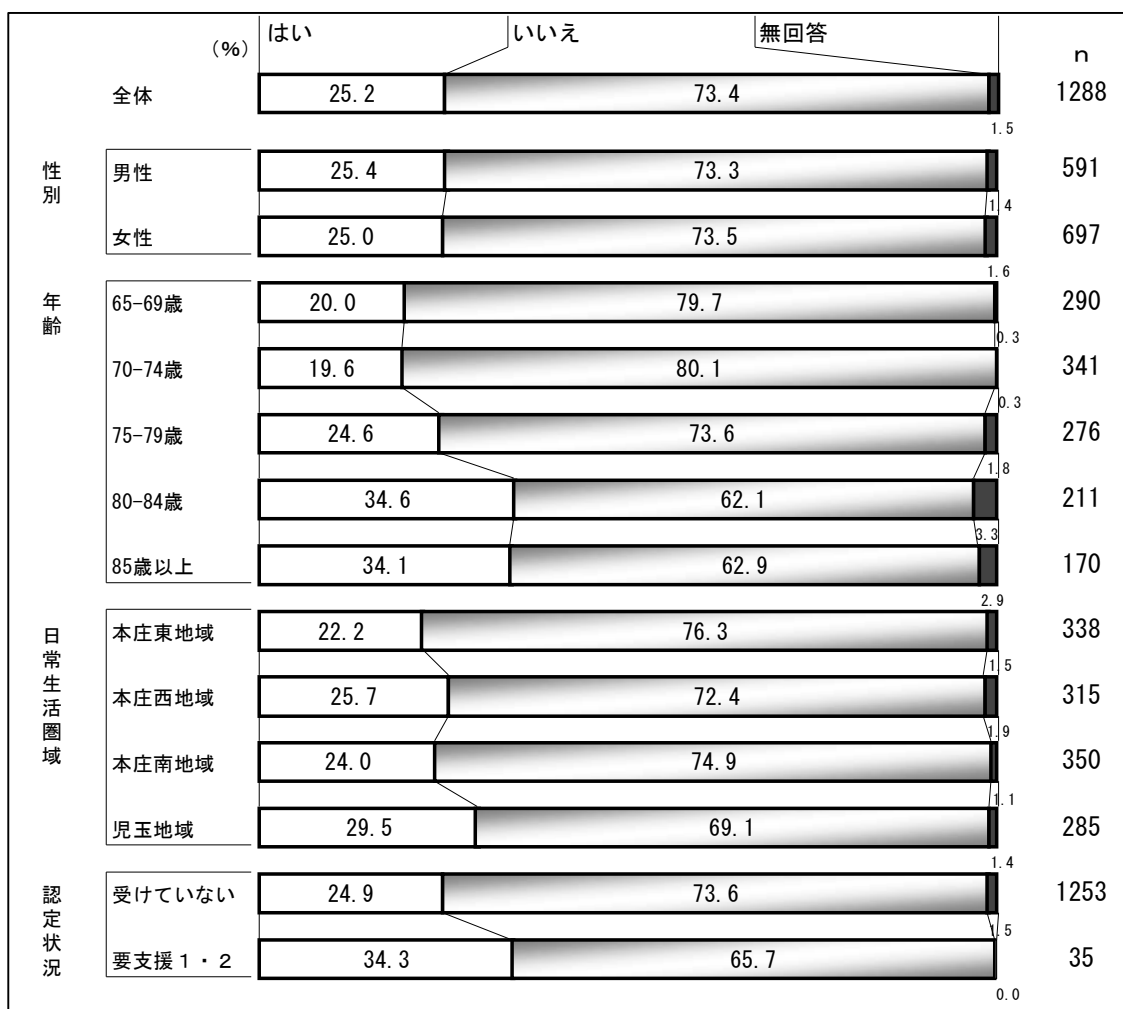
問 28 今日が何月何日かわからない時がありますか。

- 「いいえ」が7割強、「はい」が3割弱を占める。

今日が何月何日かわからない時があるかについては、「いいえ」が73.4%、「はい」が25.2%となっている。

年齢でみると、80歳以上では「はい」が3割以上を占めている。

図表 今日が何月何日かわからない時があるか（全体・属性別）



(4) バスや電車を使って1人で外出しているか

問 29 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）。

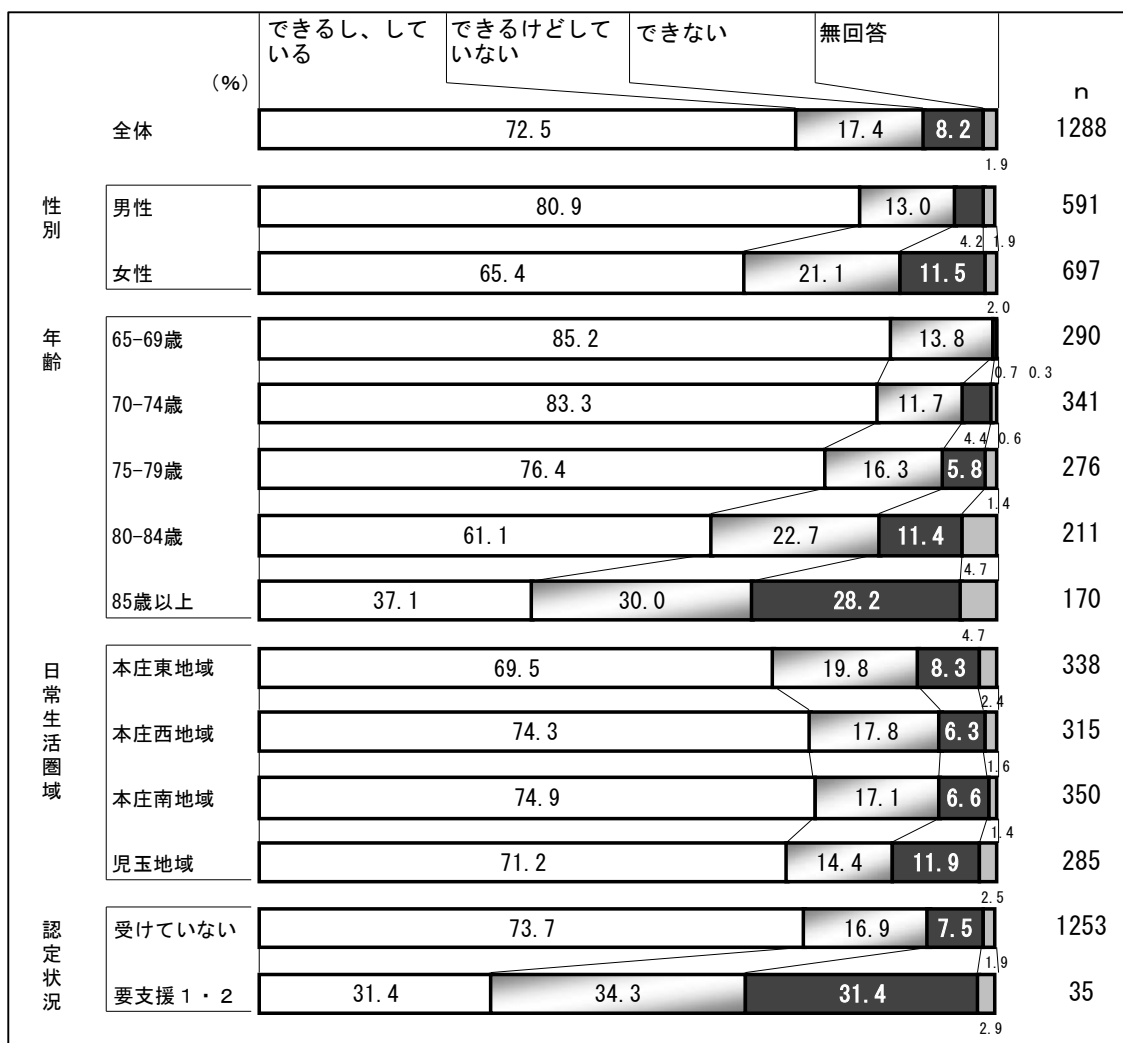
- 「できるし、している」が7割強を占める。

バスや電車を使って1人で外出しているかについては、「できるし、している」が72.5%、「できるけどしていない」が17.4%、「できない」が8.2%となっている。

性別でみると、男性では「できるし、している」が80.9%と女性よりも高くなっている。

年齢でみると、高齢になるにつれて「できるし、している」の割合が低くなっている。

図表 バスや電車を使って1人で外出しているか（全体・属性別）



(5) 自分で食品・日用品の買い物をしているか

問 30 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。

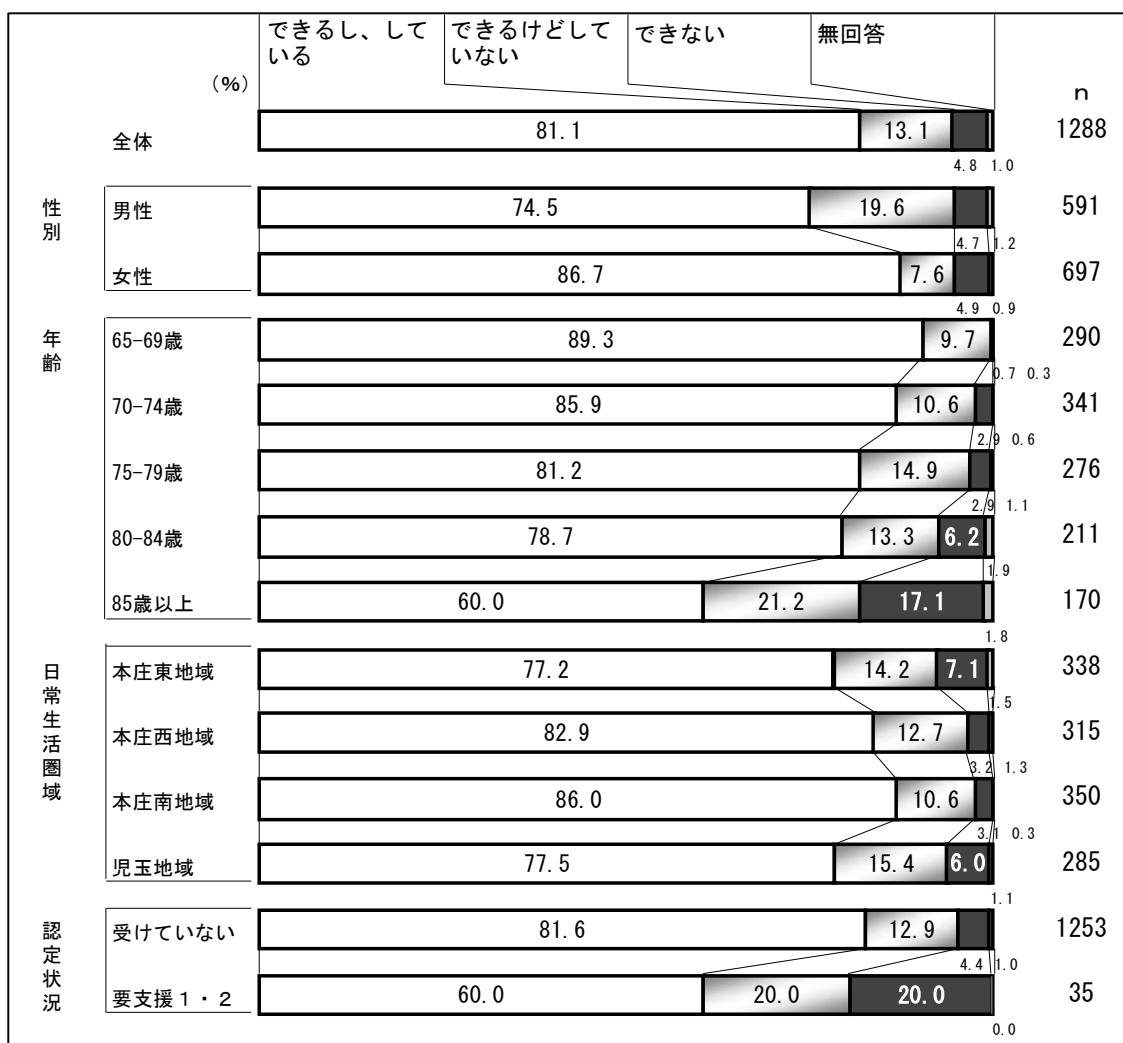
- 「できるし、している」が8割強を占める。

自分で食品・日用品の買い物をしているかについては、「できるし、している」が81.1%、「できるけどしていない」が13.1%、「できない」が4.8%となっている。

性別でみると、女性では「できるし、している」が86.7%と男性よりも高くなっている。

日常生活圏域でみると、本庄西地域と本庄南地域では「できるし、している」が8割以上を占めている。

図表 自分で食品・日用品の買い物をしているか（全体・属性別）



(6) 自分で食事の用意をしているか

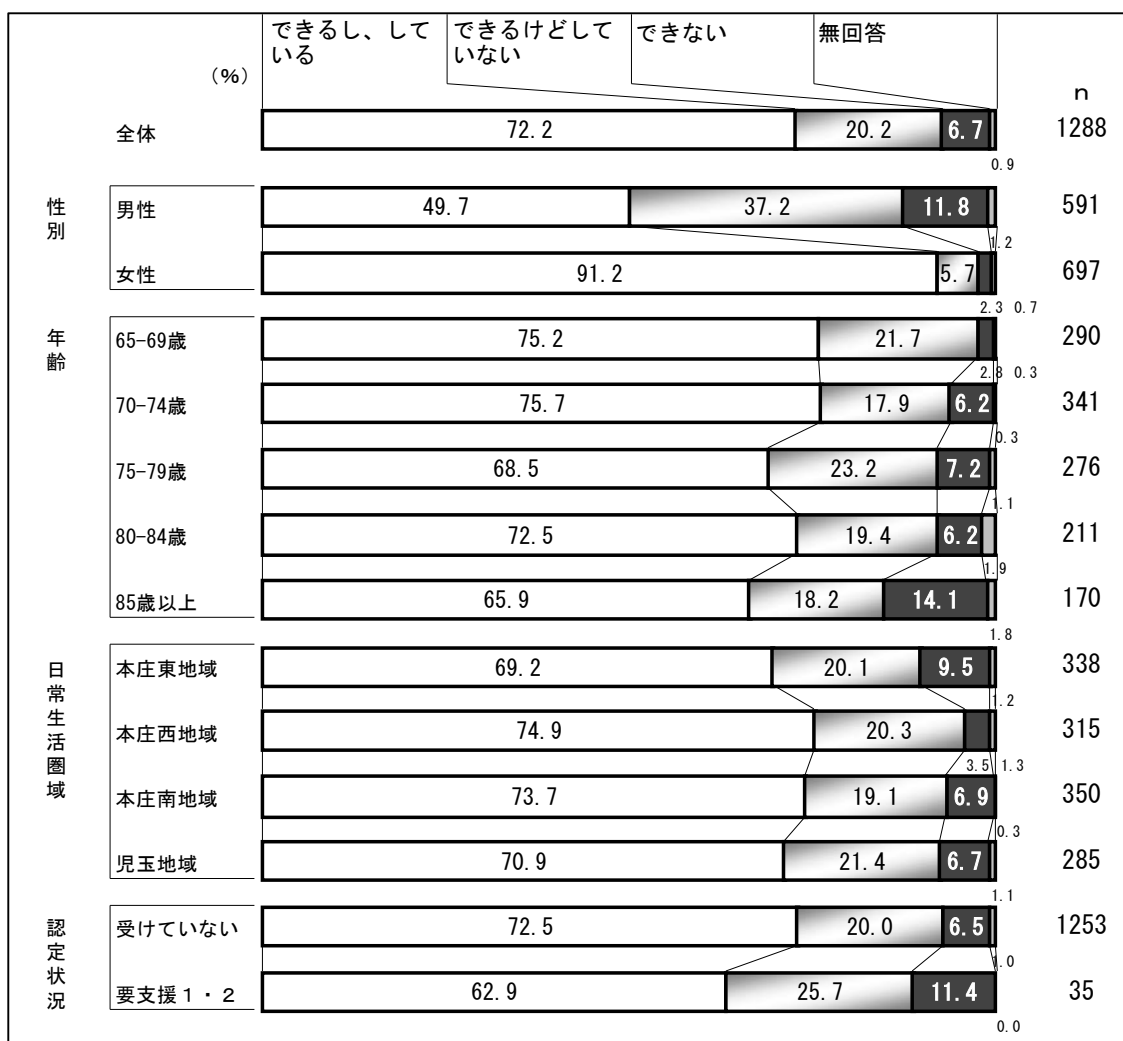
問 31 自分で食事の用意をしていますか。

- 「できるし、している」が7割強、「できるけどしていない」が2割強を占める。

自分で食事の用意をしているかについては、「できるし、している」が72.2%、「できるけどしていない」が20.2%、「できない」が6.7%となっている。

性別でみると、女性では「できるし、している」が91.2%となっているのに対し、男性では49.7%となっている。

図表 自分で食事の用意をしているか（全体・属性別）



(7) 自分で請求書の支払いをしているか

問 32 自分で請求書の支払いをしていますか。

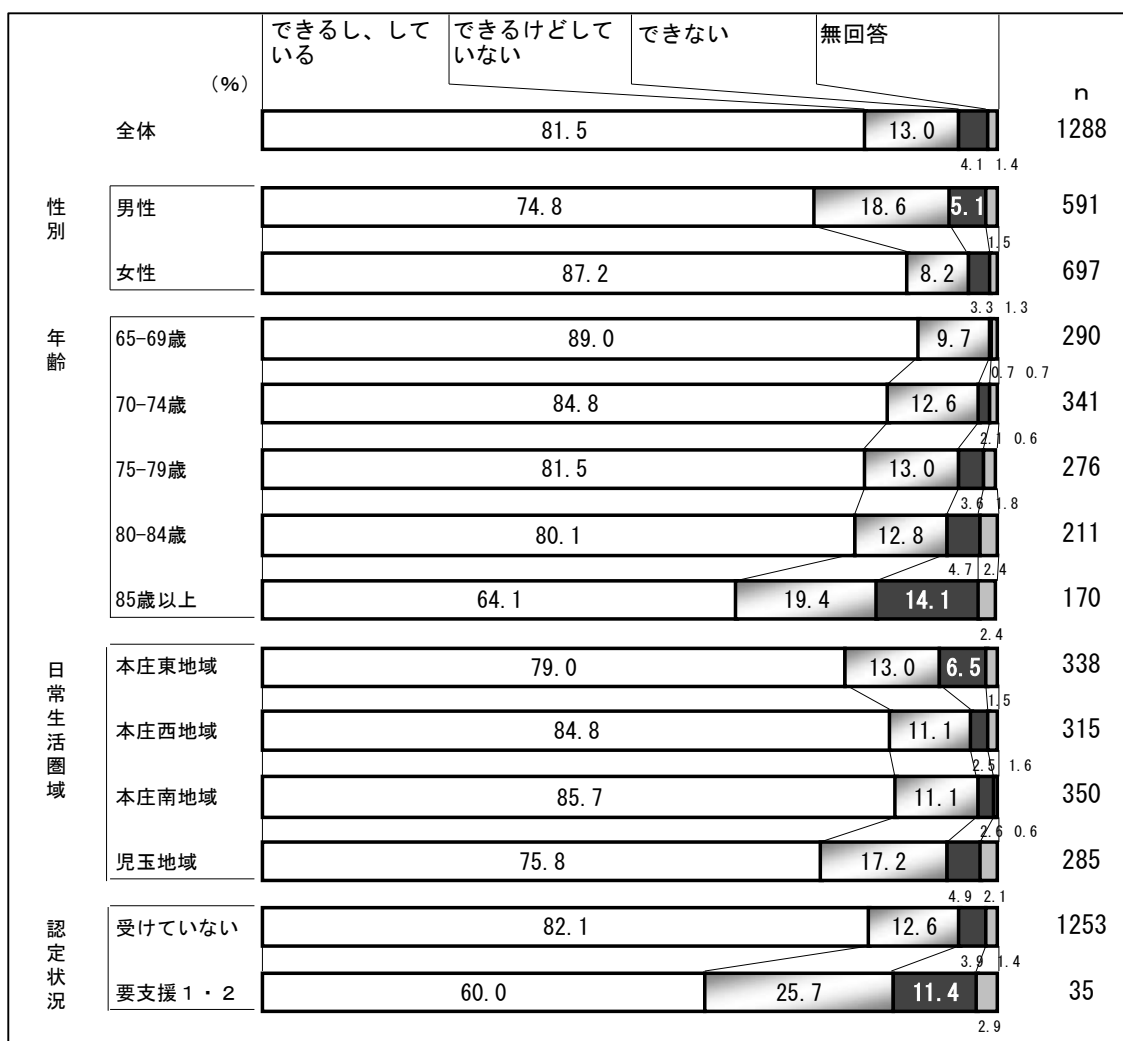
- 「できるし、している」が8割強を占める。

自分で請求書の支払いをしているかについては、「できるし、している」が81.5%、「できるけどしていない」が13.0%、「できない」が4.1%となっている。

性別でみると、女性では「できるし、している」が87.2%と男性よりも高くなっている。

日常生活圏域でみると、本庄西地域と本庄南地域では「できるし、している」が8割以上を占めている。

図表 自分で請求書の支払いをしているか（全体・属性別）



(8) 自分で預貯金の出し入れをしているか

問 33 自分で預貯金の出し入れをしていますか。

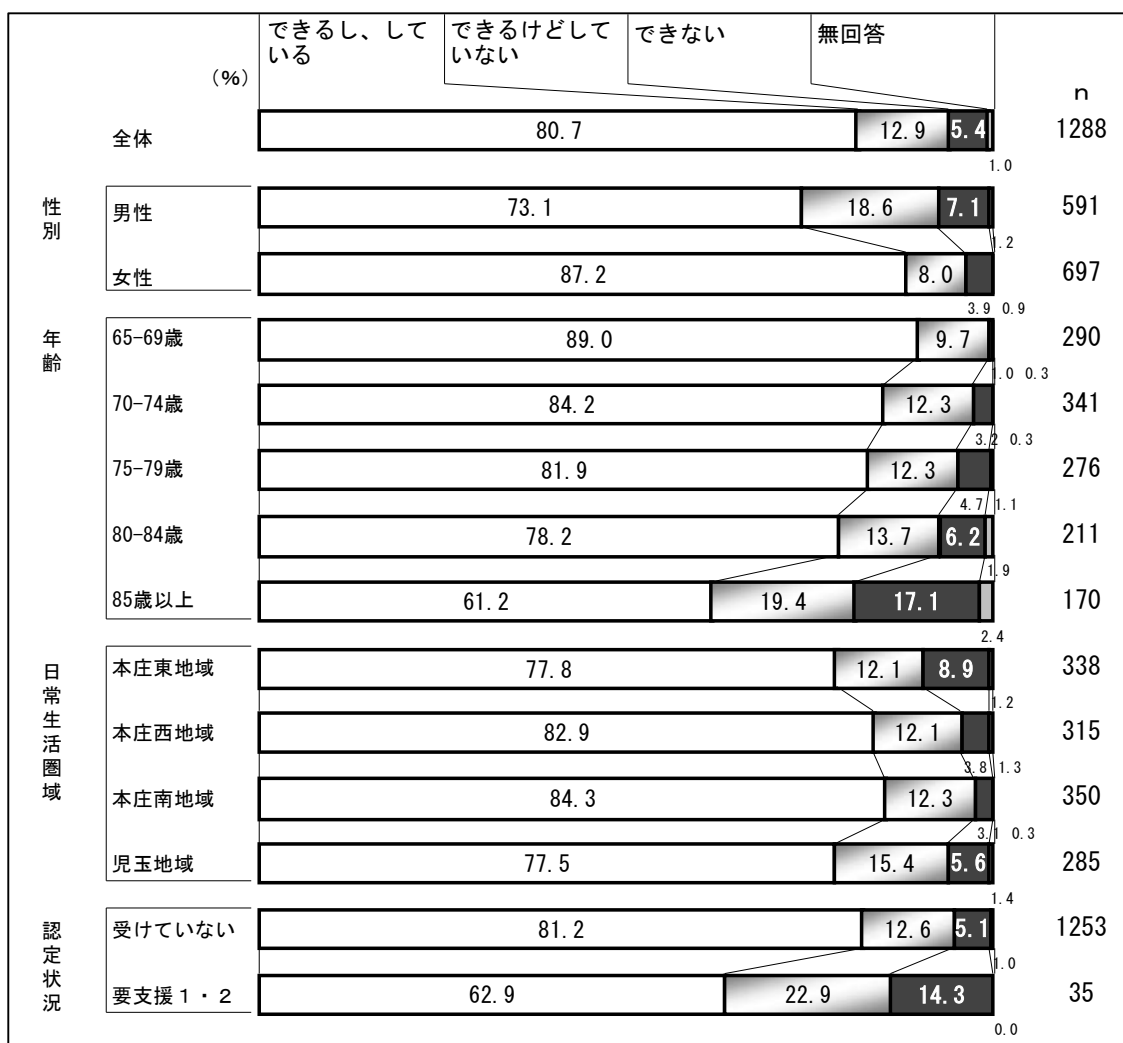
- 「できるし、している」が8割強を占める。

自分で預貯金の出し入れをしているかについては、「できるし、している」が80.7%、「できるけどしていない」が12.9%、「できない」が5.4%となっている。

性別でみると、女性では「できるし、している」が87.2%と男性よりも高くなっている。

日常生活圏域でみると、本庄西地域と本庄南地域では「できるし、している」が8割以上を占めている。

図表 自分で預貯金の出し入れをしているか（全体・属性別）



(9) 年金などの書類が書けるか

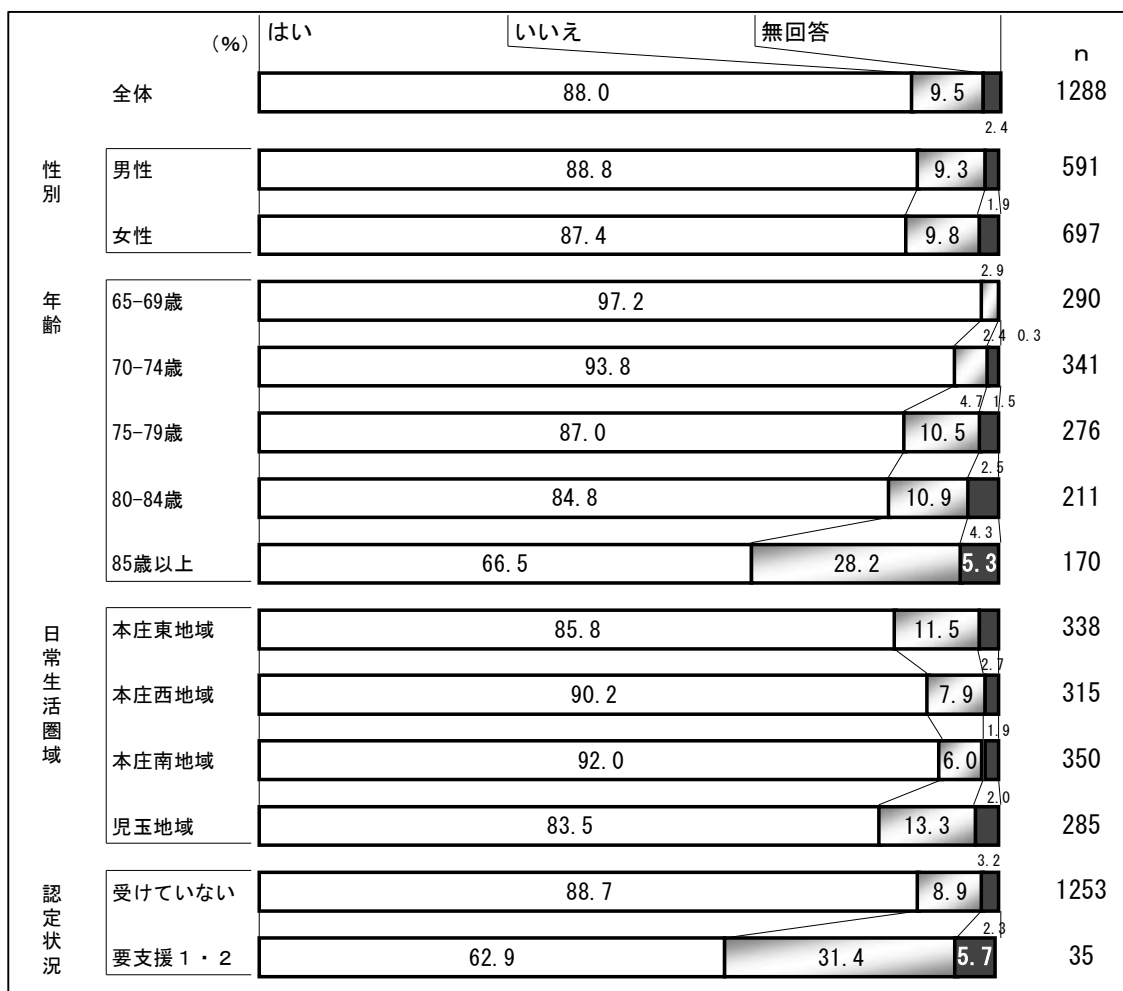
問 34 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。

- 「はい」が9割弱を占める。「いいえ」は1割に満たない。

年金などの書類が書けるかについては、「はい」が88.0%、「いいえ」が9.5%となっている。

年齢でみると、高齢になるにつれて「はい」の割合が低くなっており、85歳以上では66.5%となっている。

図表 年金などの書類が書けるか（全体・属性別）



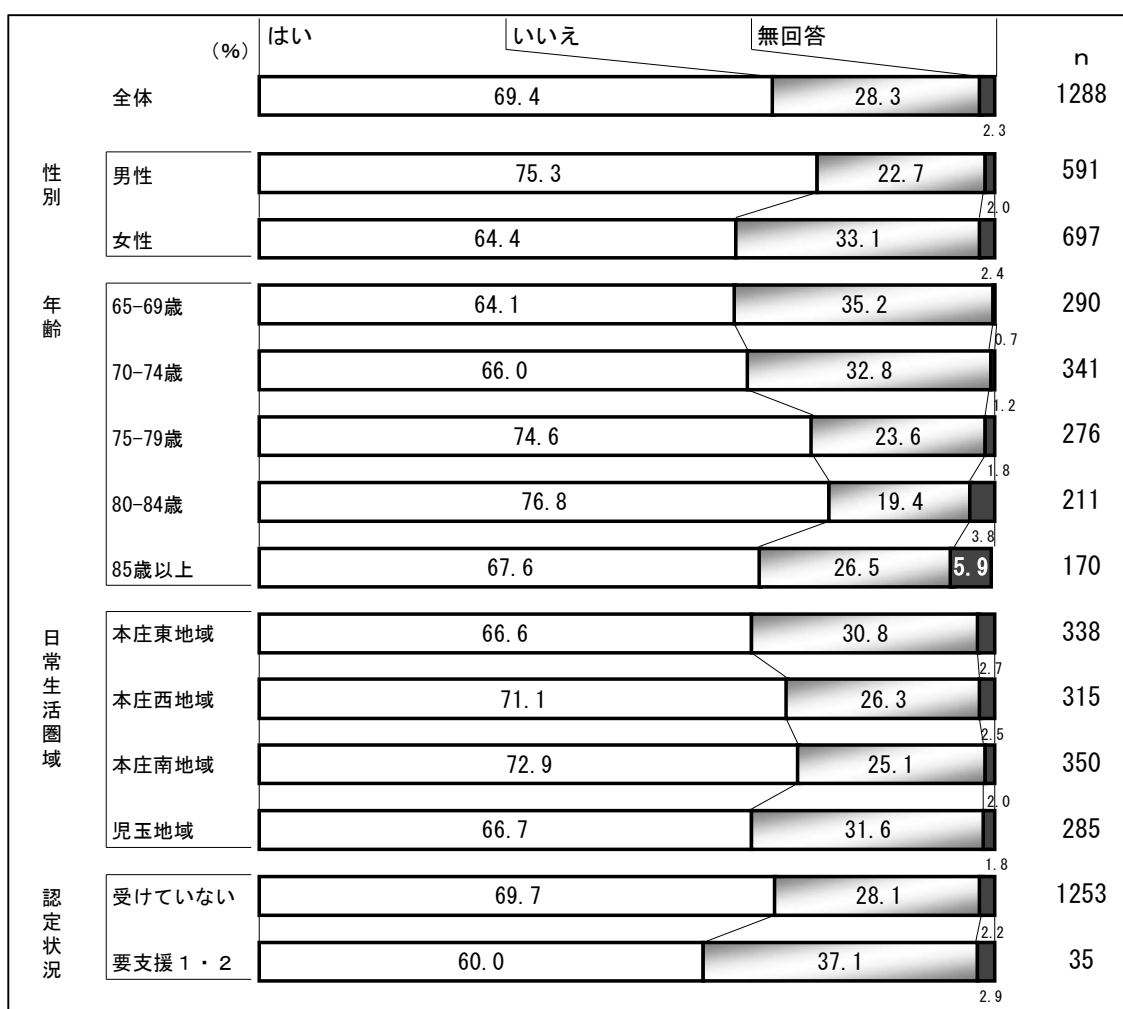
(10) 新聞を読んでいるか

問 35 新聞を読んでいますか。

- 「はい」が7割弱、「いいえ」が3割弱を占める。

新聞を読んでいるかについては、「はい」が69.4%、「いいえ」が28.3%となっている。
性別でみると、男性では「はい」が75.3%と、女性よりも高くなっている。
年齢でみると、75歳から84歳では「はい」が7割以上を占めている。

図表 新聞を読んでいるか（全体・属性別）



(11) 本や雑誌を読んでいるか

問 36 本や雑誌を読んでいますか。

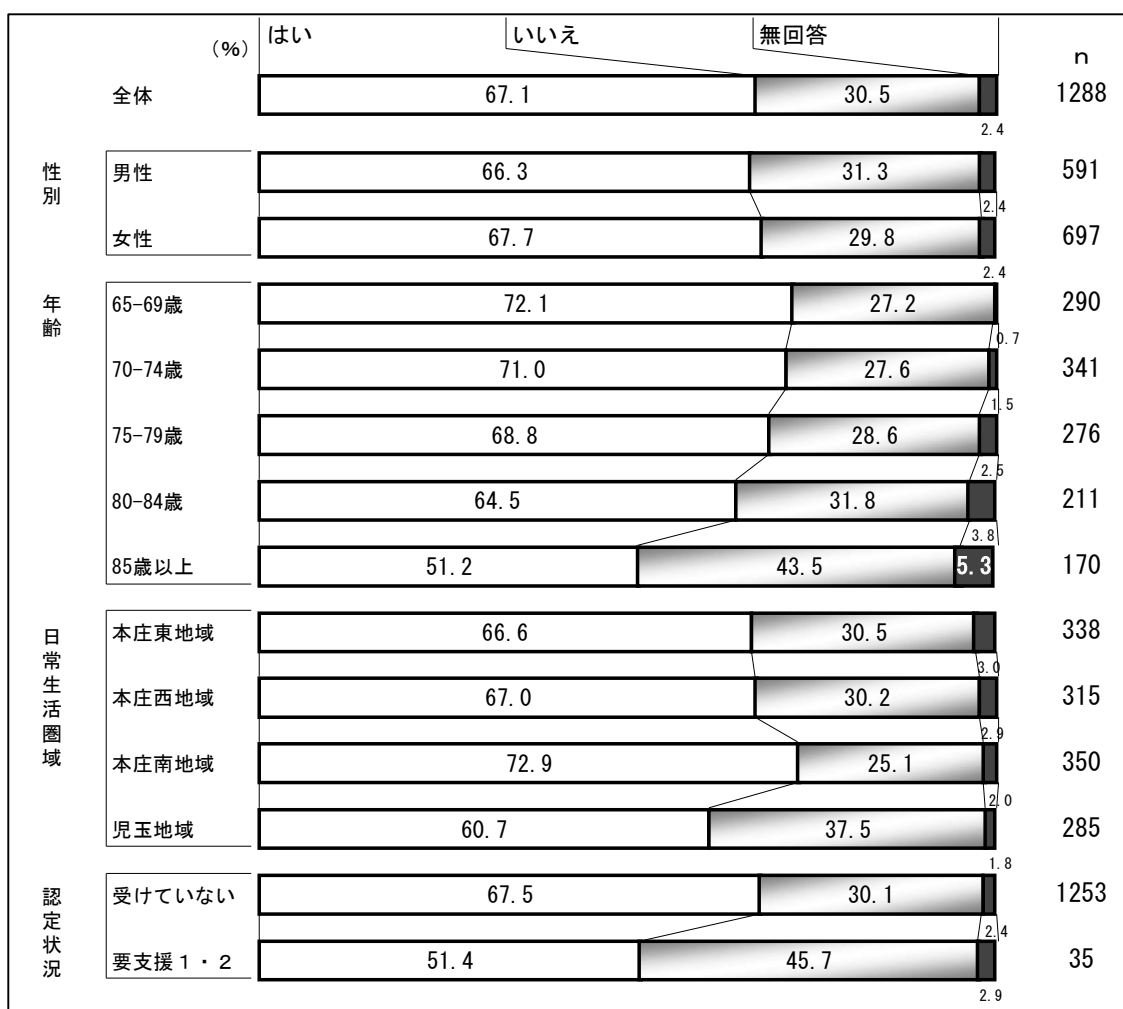
- 「はい」が7割弱、「いいえ」が3割強を占める。

本や雑誌を読んでいるかについては、「はい」が67.1%、「いいえ」が30.5%となっている。

年齢でみると、高齢になるにつれて「はい」の割合が低くなっている。

日常生活圏域でみると、本庄南地域では「はい」が72.9%と他の地域よりも高くなっている。

図表 本や雑誌を読んでいるか（全体・属性別）



(12) 健康についての記事や番組に関心があるか

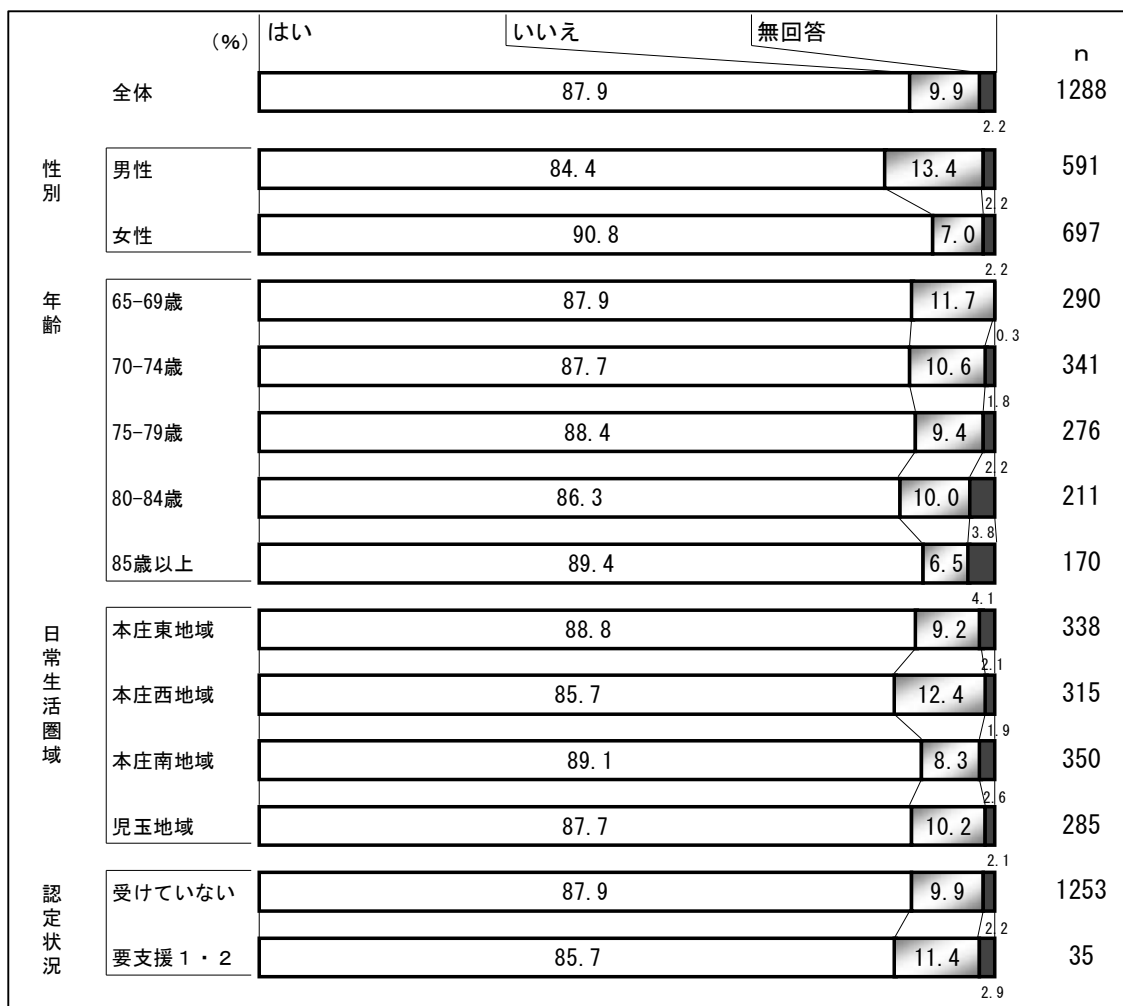
問 37 健康についての記事や番組に関心がありますか。

- 「はい」が9割弱を占める。「いいえ」は1割に満たない。

健康についての記事や番組に関心があるかについては、「はい」が87.9%、「いいえ」が9.9%となっている。

いずれの属性でも「はい」が8割以上を占めている。女性では「はい」が90.8%となっている。

図表 健康についての記事や番組に関心がある（全体・属性別）



(13) 友人の家を訪ねているか

問 38 友人の家を訪ねていますか。

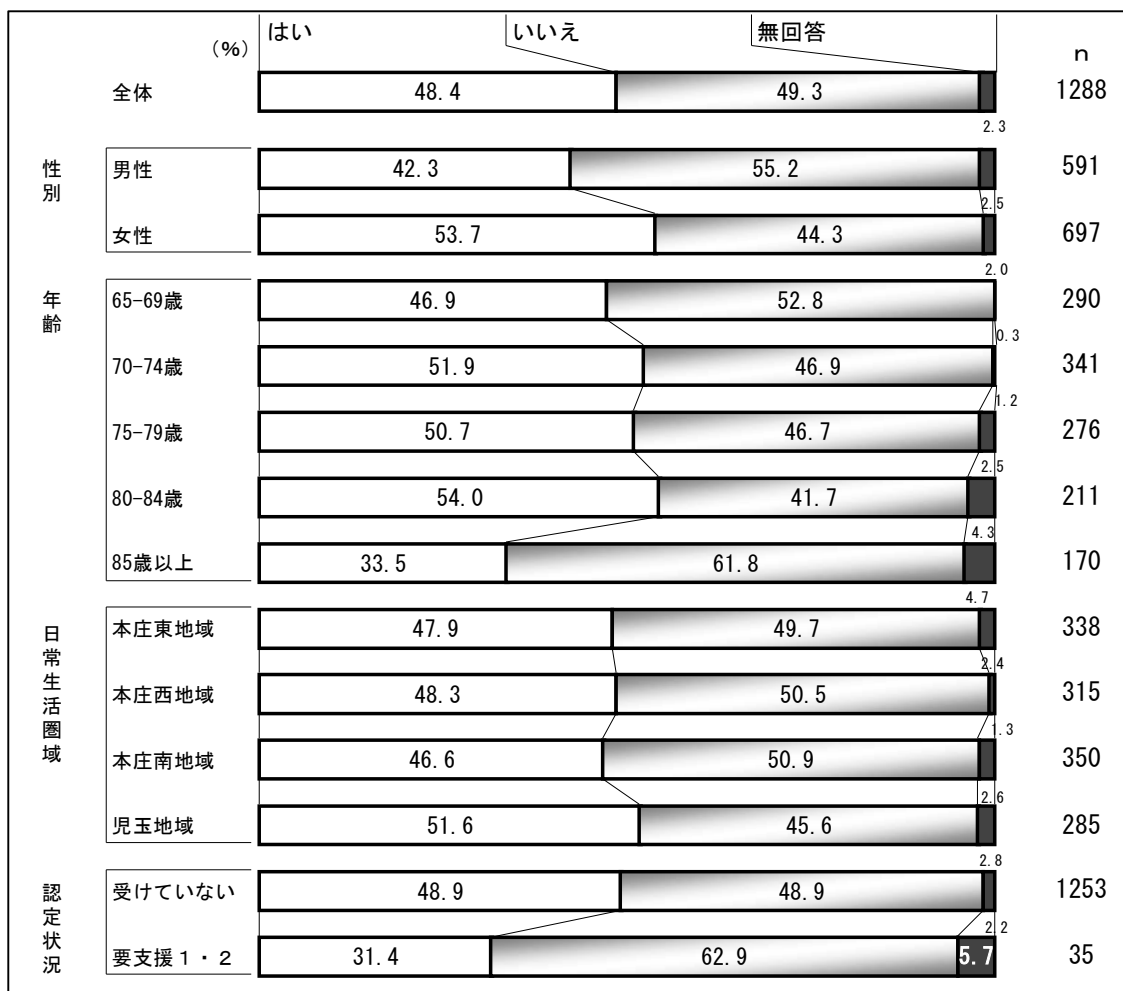
- 「いいえ」が「はい」をわずかに上回る。

友人の家を訪ねているかについては、「いいえ」が49.3%、「はい」が48.4%となっている。

性別でみると、女性では「はい」が53.7%と「いいえ」を上回っている。

年齢でみると、70歳から84歳では「はい」が「いいえ」を上回っている。

図表 友人の家を訪ねているか（全体・属性別）



(14) 家族や友人の相談に乗っているか

問 39 家族や友人の相談に乗っていますか。

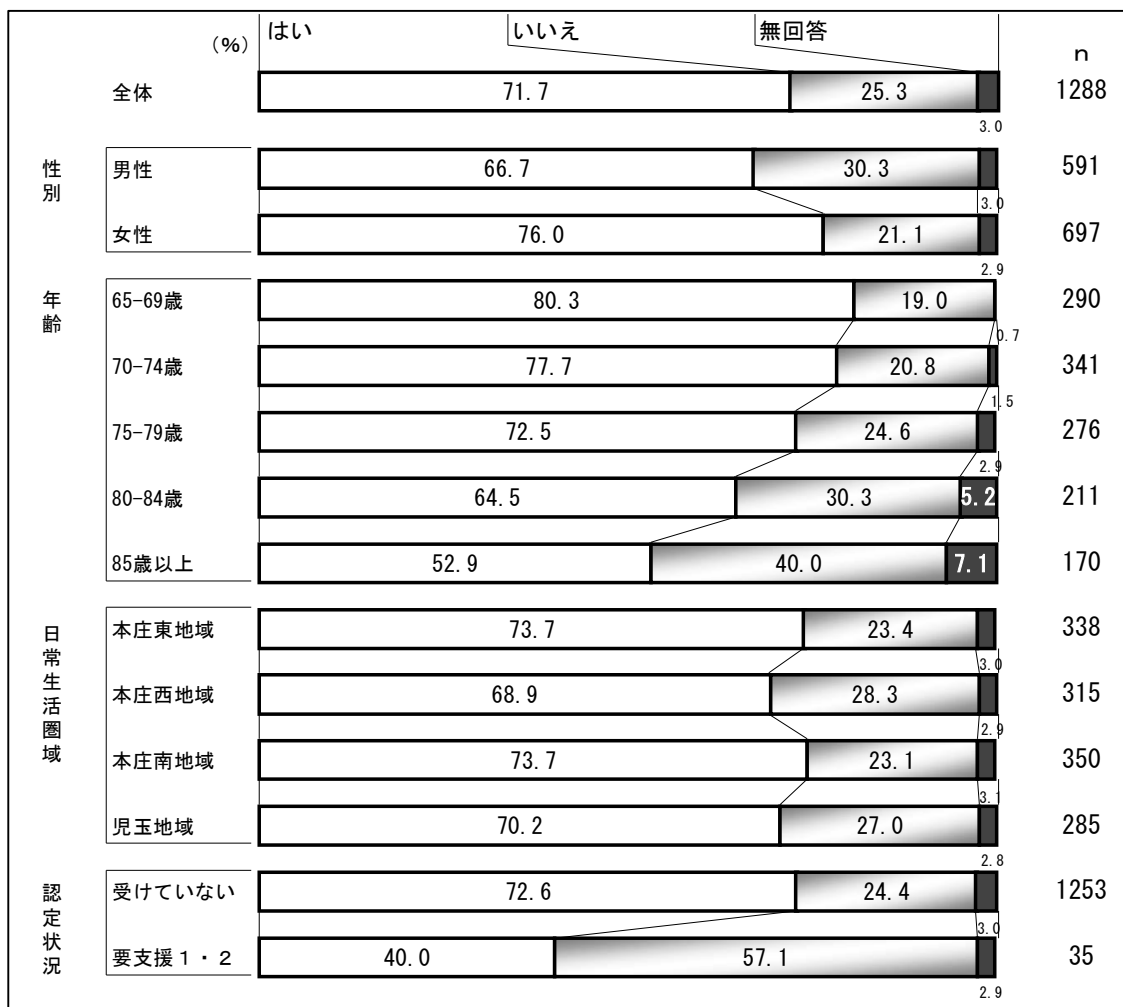
- 「はい」が7割強、「いいえ」が3割弱を占める。

家族や友人の相談に乗っているかについては、「はい」が71.7%、「いいえ」が25.3%となっている。

性別でみると、男性では「はい」が66.7%と、女性よりも低くなっている。

年齢でみると、高齢になるにつれて「いいえ」の割合が高くなっている。

図表 家族や友人の相談に乗っているか（全体・属性別）



(15) 病人を見舞うことができるか

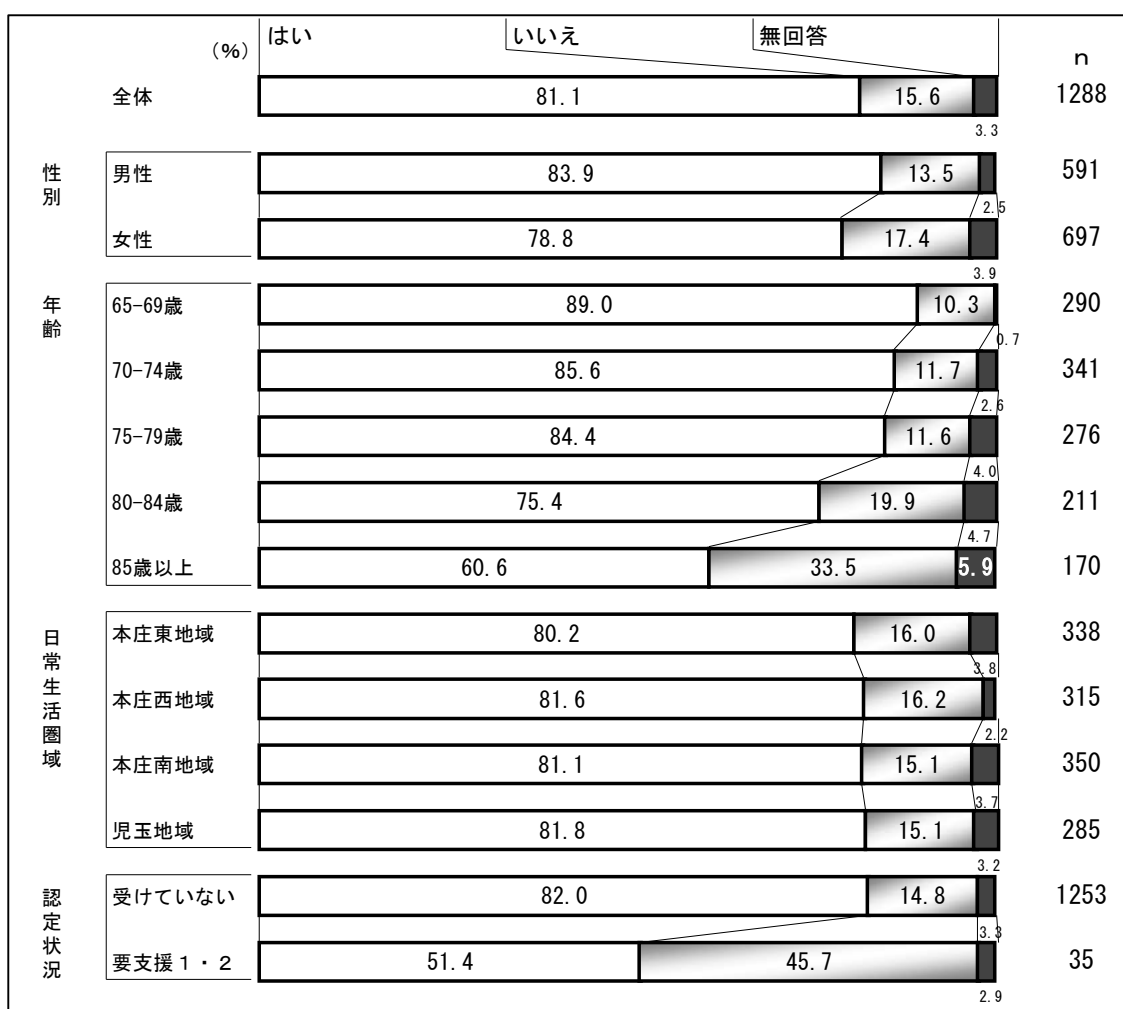
問 40 病人を見舞うことができますか。

- 「はい」が8割強、「いいえ」が2割弱を占める。

病人を見舞うことができるかについては、「はい」が81.1%、「いいえ」が15.6%となっている。

年齢でみると、高齢になるにつれて「はい」の割合が低くなっている。

図表 病人を見舞うことができるか（全体・属性別）



(16) 若い人に自分から話しかけるか

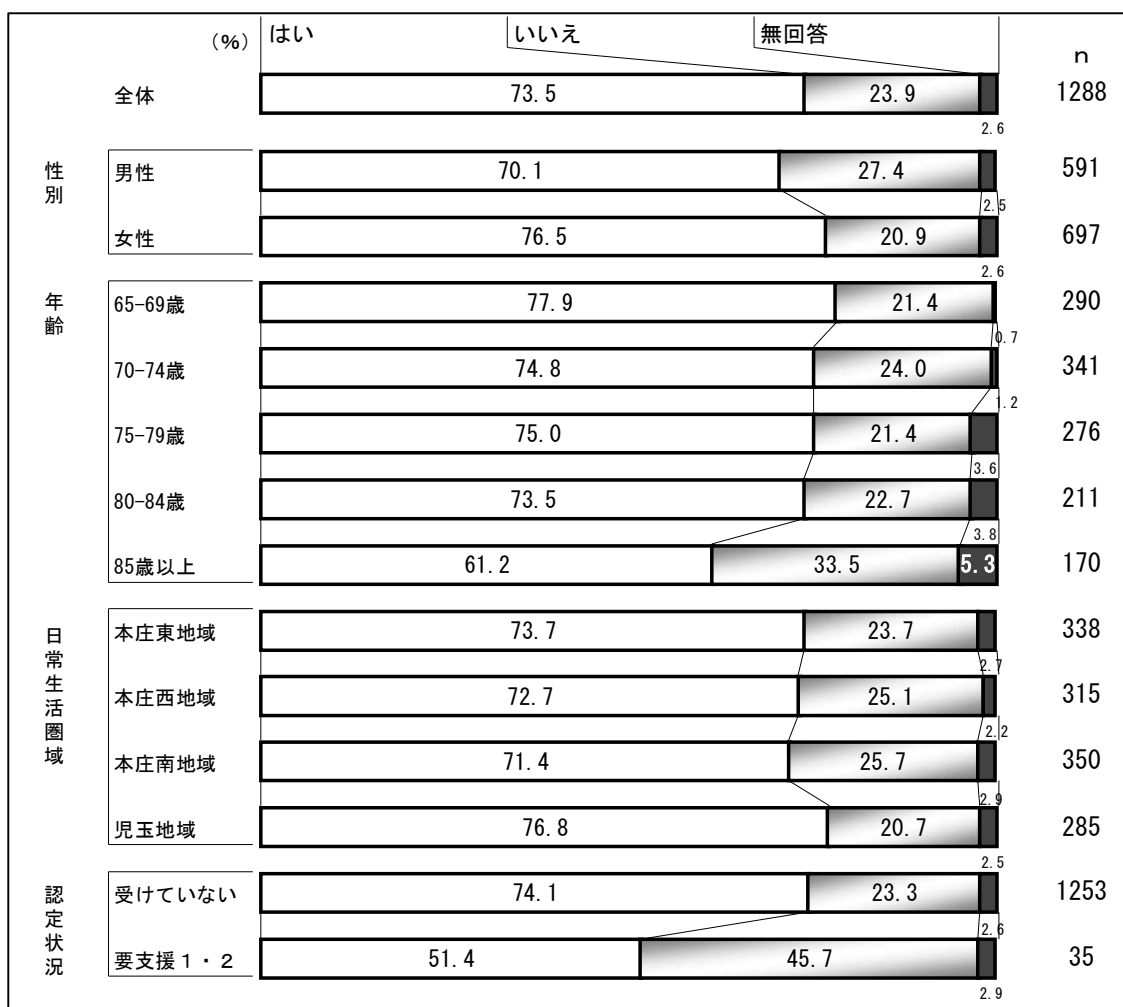
問 41 若い人に自分から話しかけることがありますか。

- 「はい」が7割強、「いいえ」が2割強を占める。

若い人に自分から話しかけるかについては、「はい」が73.5%、「いいえ」が23.9%となっている。

年齢でみると、85歳以上では「はい」が61.2%となっている。

図表 若い人に自分から話しかけるか（全体・属性別）



(17) 趣味の有無

問 42 趣味はありますか。

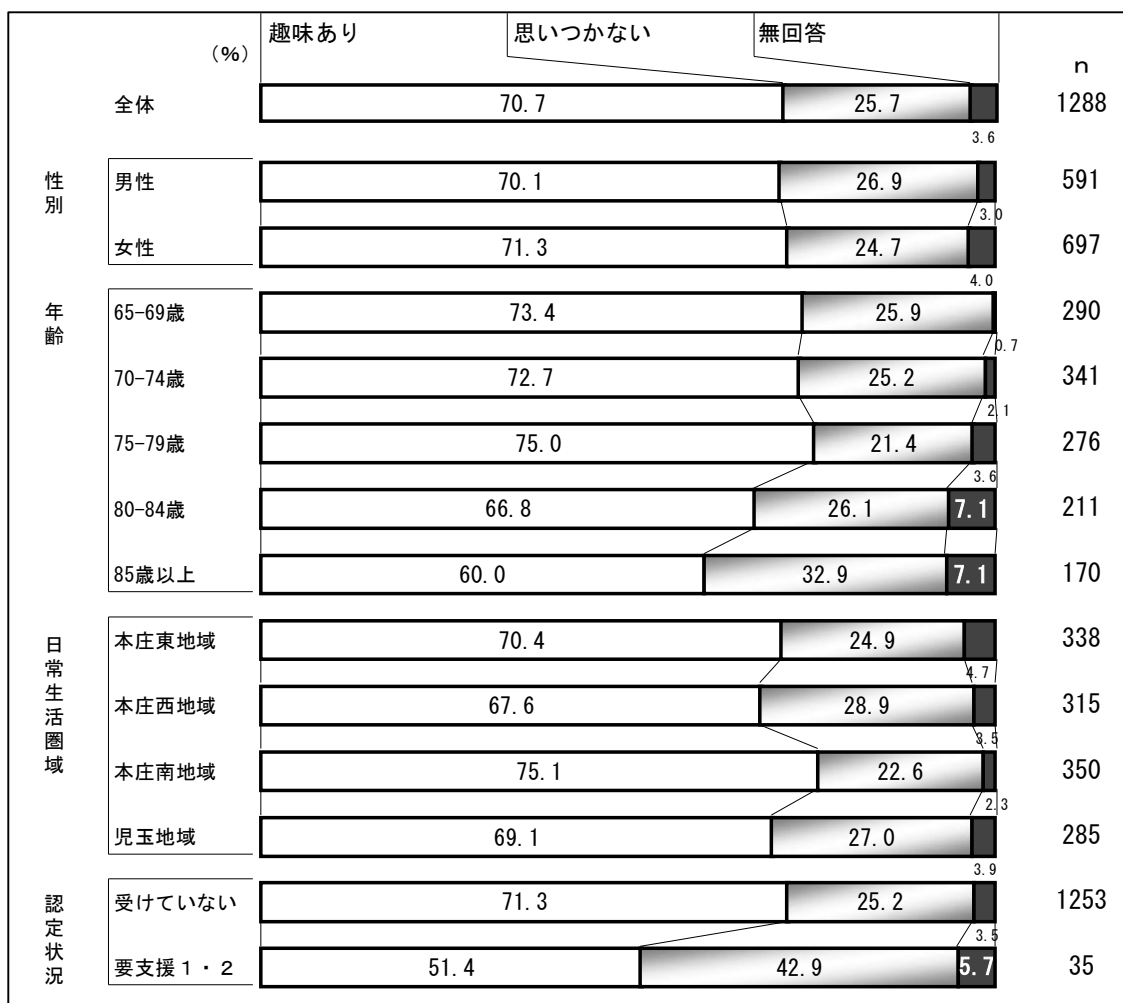
- 「趣味あり」が7割強、「思いつかない」が3割弱を占める。

趣味の有無については、「趣味あり」が70.7%、「思いつかない」が25.7%となっている。

年齢でみると、80歳以上では「趣味あり」が7割を下回っており、79歳以下よりも低くなっている。

認定状況でみると、要支援1・2では「思いつかない」が42.9%となっている。

図表 趣味の有無（全体・属性別）



(18) 生きがいの有無

問 43 生きがいはありますか。

- 「生きがいあり」が6割弱、「思いつかない」が4割弱を占める。

生きがいの有無については、「生きがいあり」が59.2%、「思いつかない」が35.1%となっている。

年齢でみると、80歳以上では「生きがいあり」が6割を下回っており、79歳以下よりも低くなっている。

認定状況でみると、要支援1・2では「思いつかない」が45.7%となっている。

図表 生きがいの有無（全体・属性別）

		(%)	生きがいあり	思いつかない	無回答	n
性 別	全体		59.2	35.1	5.7	1288
	男性		56.3	39.4	4.2	591
	女性		61.5	31.4	7.0	697
年 齢	65-69歳		64.1	34.1	1.7	290
	70-74歳		60.1	36.1	3.8	341
	75-79歳		60.9	31.9	7.2	276
	80-84歳		56.9	32.7	10.4	211
	85歳以上		48.8	42.9	8.2	170
日 常 生 活 圏 域	本庄東地域		59.2	34.0	6.8	338
	本庄西地域		60.3	35.9	3.8	315
	本庄南地域		57.1	37.7	5.1	350
	児玉地域		60.4	32.3	7.4	285
認 定 状 況	受けていない		59.5	34.8	5.7	1253
	要支援1・2		45.7	45.7	8.6	35

6 地域での活動について

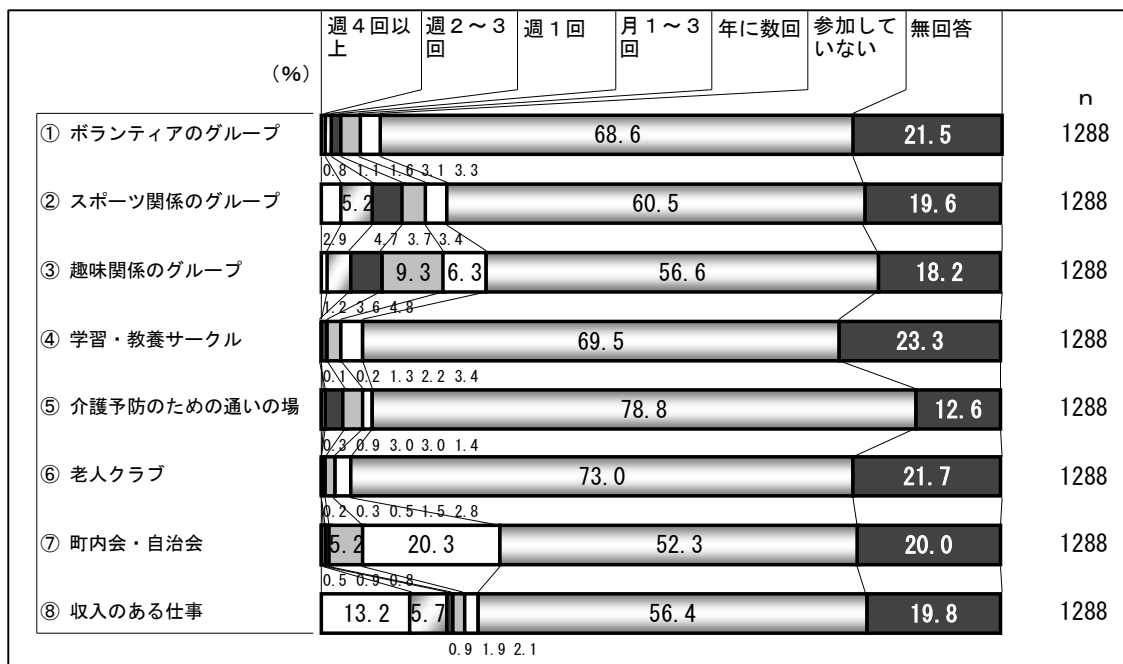
(1) グループ等への参加頻度

問 44 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

- 参加している人の割合が高いのは、⑦ 町内会・自治会や③ 趣味関係のグループ、⑧ 収入のある仕事、② スポーツ関係のグループとなっている。

グループ等への参加頻度については以下のとおり。⑦ 町内会・自治会や③ 趣味関係のグループ、⑧ 収入のある仕事、② スポーツ関係のグループは、参加している人の割合が高くなっている。

図表 グループ等への参加頻度（全体）



(2) 介護予防のための通いの場に参加していない理由

※問 44-1 は、問 44 で⑤ はにトレ教室など介護予防のための通いの場に「6. 参加していない」と回答した方にお聞きします。

問 44-1 参加していない理由は何ですか。【複数回答】

- 「新型コロナウイルス感染症が心配だから」が第1位。「興味がないから」、「時間がないから」などが続く。

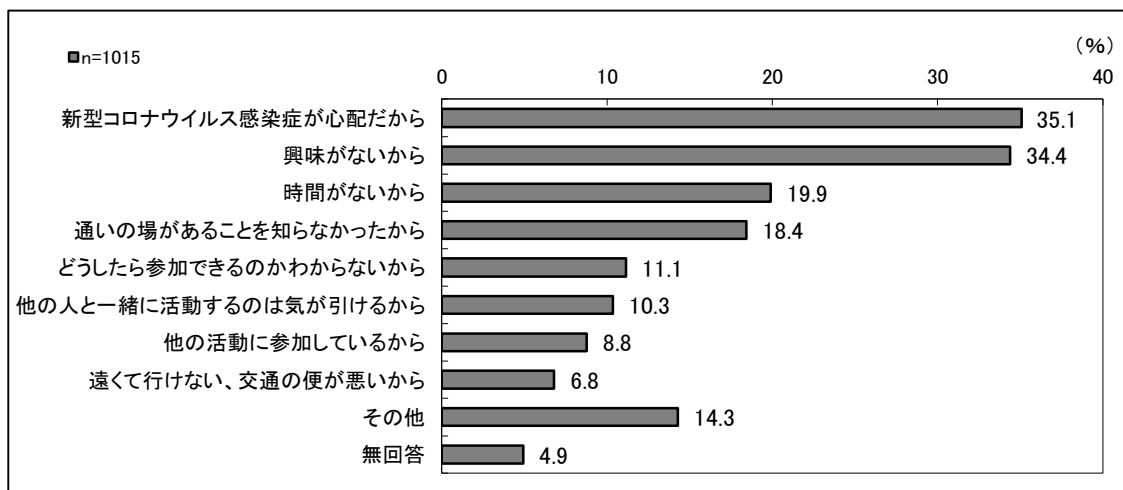
介護予防のための通いの場に参加していない理由については、「新型コロナウイルス感染症が心配だから」(35.1%)が最も多く、次いで「興味がないから」(34.4%)、「時間がないから」(19.9%)、「通いの場があることを知らなかったから」(18.4%)、「どうしても参加できるのかわからないから」(11.1%)、「他の人と一緒に活動するのは気が引けるから」(10.3%)、「他の活動に参加しているから」(8.8%)、「遠くて行けない、交通の便が悪いから」(6.8%)などとなっている。

性別でみると、男性では「興味がないから」が第1位となっている。

年齢でみると、74歳以下では「興味がないから」が第1位となっている。

日常生活圏域でみると、本庄南地域では「興味がないから」が第1位となっている。本庄東地域では「新型コロナウイルス感染症が心配だから」・「興味がないから」が同率で第1位となっている。

図表 介護予防のための通いの場に参加していない理由（全体／複数回答）



図表 介護予防のための通いの場に参加していない理由
(全体・属性別－第1位／複数回答)

		合計	問44-1 介護予防のための通いの場に参加していない理由										
			通いの場があることを知らなかったから	どうしても参加できないから	遠くて行けない、交通の便が悪いから	時間がないから	興味がないから	他の人と一緒に活動するのは気が引けるから	他の活動に参加しているから	新型コロナウイルス感染症が心配だから	その他	無回答	非該当
全体		1015 100.0%	187 18.4%	113 11.1%	69 6.8%	202 19.9%	349 34.4%	105 10.3%	89 8.8%	356 35.1%	145 14.3%	50 4.9%	273
性別	男性	500 100.0%	115 23.0%	60 12.0%	13 2.6%	92 18.4%	217 43.4%	54 10.8%	36 7.2%	141 28.2%	60 12.0%	32 6.4%	91
	女性	515 100.0%	72 14.0%	53 10.3%	56 10.9%	110 21.4%	132 25.6%	51 9.9%	53 10.3%	215 41.7%	85 16.5%	18 3.5%	182
年齢	65-69歳	265 100.0%	50 18.9%	27 10.2%	8 3.0%	82 30.9%	104 39.2%	25 9.4%	23 8.7%	80 30.2%	45 17.0%	6 2.3%	25
	70-74歳	280 100.0%	56 20.0%	29 10.4%	5 1.8%	55 19.6%	109 38.9%	25 8.9%	25 8.9%	91 32.5%	36 12.9%	16 5.7%	61
	75-79歳	205 100.0%	36 17.6%	27 13.2%	9 4.4%	35 17.1%	64 31.2%	25 12.2%	19 9.3%	77 37.6%	22 10.7%	16 7.8%	71
	80-84歳	145 100.0%	23 15.9%	10 6.9%	21 14.5%	23 15.9%	41 28.3%	12 8.3%	16 11.0%	63 43.4%	25 17.2%	8 5.5%	66
	85歳以上	120 100.0%	22 18.3%	20 16.7%	26 21.7%	7 5.8%	31 25.8%	18 15.0%	6 5.0%	45 37.5%	17 14.2%	4 3.3%	50
日常生活圏域	本庄東地域	264 100.0%	57 21.6%	34 12.9%	10 3.8%	52 19.7%	83 31.4%	25 9.5%	26 9.8%	83 31.4%	37 14.0%	11 4.2%	74
	本庄西地域	252 100.0%	40 15.9%	27 10.7%	15 6.0%	56 22.2%	83 32.9%	30 11.9%	21 8.3%	89 35.3%	32 12.7%	12 4.8%	63
	本庄南地域	269 100.0%	52 19.3%	30 11.2%	18 6.7%	38 14.1%	104 38.7%	25 9.3%	28 10.4%	97 36.1%	46 17.1%	9 3.3%	81
	児玉地域	230 100.0%	38 16.5%	22 9.6%	26 11.3%	56 24.3%	79 34.3%	25 10.9%	14 6.1%	87 37.8%	30 13.0%	18 7.8%	55
認定状況	受けていない	992 100.0%	181 18.2%	109 11.0%	62 6.3%	202 20.4%	343 34.6%	102 10.3%	88 8.9%	345 34.8%	140 14.1%	50 5.0%	261
	要支援１・２	23 100.0%	6 26.1%	4 17.4%	7 30.4%	0 0.0%	6 26.1%	3 13.0%	1 4.3%	11 47.8%	5 21.7%	0 0.0%	12

(3) 地域活動への参加者としての参加意向

問 45 ご近所で健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、支え合いの地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。

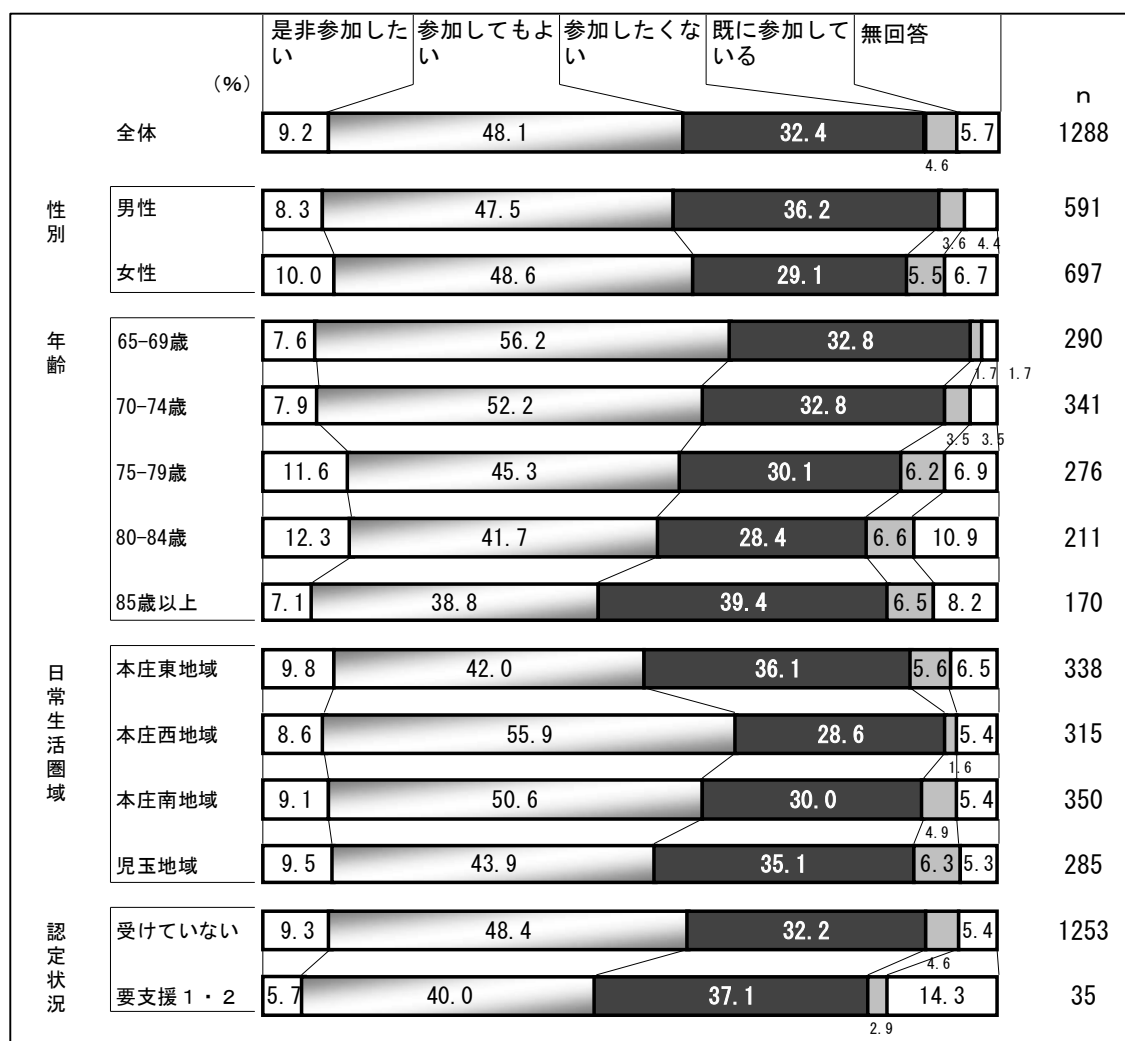
- 「参加してもよい」が5割弱、「参加したくない」が3割強を占める。

地域活動への参加者としての参加意向については、「参加してもよい」が48.1%、「参加したくない」が32.4%、「是非参加したい」が9.2%、「既に参加している」が4.6%となっている。

年齢でみると、高齢になるほど「参加してもよい」の割合が低くなっている。

日常生活圏域でみると、本庄西地域と本庄南地域では「参加してもよい」がいずれも5割以上を占めている。

図表 地域活動への参加者としての参加意向（全体・属性別）



(4) 地域活動への企画・運営としての参加意向

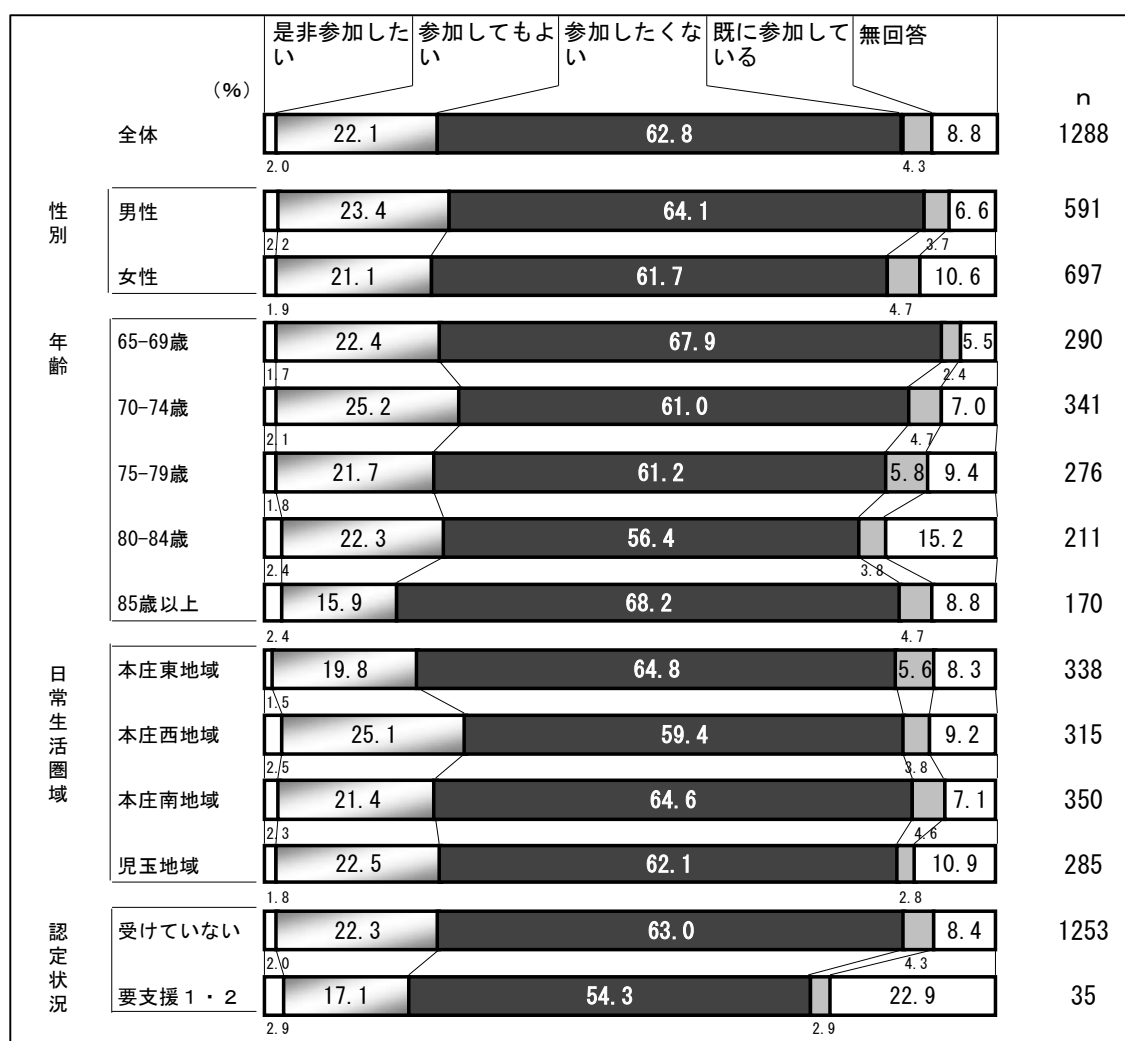
問 46 ご近所で健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、支え合いの地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営側（お世話役）として参加してみたいと思いますか。

- 「参加したくない」が6割強を占める。

地域活動への企画・運営としての参加意向については、「参加したくない」(62.8%)、「参加してもよい」(22.1%)、「既に参加している」(4.3%)、「是非参加したい」(2.0%)となっている。

日常生活圏域でみると、本庄西地域では「参加してもよい」が25.1%と他の地域よりも高くなっている。

図表 地域活動への企画・運営としての参加意向（全体・属性別）



(5) 企画・運営として参加してみたい活動の内容

※問 46-1 は、問 46 で「1. 是非参加したい」「2. 参加してもよい」と回答した方にお聞きします。

問 46-1 どのような活動なら、企画・運営側（お世話役）として参加してみたいと思いますか。

企画・運営として参加してみたい活動の内容については、以下のような回答があった。

- ・ 支え合いの地域づくりであればすべて参加したい。
- ・ ボーリングクラブ、芋煮会のような自分たちでつくって食べる会。
- ・ 祭りの世話役、カラオケに参加したい。
- ・ 地域のサロンのお世話係をしていた（コロナ前）。
- ・ 運営側。
- ・ 世話役はしないが、協力はします。
- ・ ラジオ体操等。
- ・ スポーツ。
- ・ 趣味の同好の人とのたまり場の設定など。
- ・ 運動関係。
- ・ 体操など軽い運動。
- ・ 昔は参加したのですが、何分にも年齢がとりすぎてしまったから。
- ・ 参加してもよいが、視覚障害のため限界があります。
- ・ 趣味、ボランティア。
- ・ 場所を提供するところはありませんでしたが、人間が1人減り2人減りと続かなくなってしまいました。また、1年後考えております。エアコンつきイベント会場（小さな倉庫）をつくる予定です！
- ・ 健康体操。
- ・ わかりませんが、私ができることでしたら。
- ・ お年寄りが自分に合った洋服などを着こなして、いつまでも素敵な姿で生活して趣味などを楽しんでいただきたいです。
- ・ 参加もしたいと思いますが、人間関係で悩むのはつらいです。
- ・ フレイルの資格を持っているため。
- ・ パソコン教室、子ども食堂、便利屋のお手伝い。
- ・ 太極拳の指導に関すること。
- ・ お世話役に適してない。
- ・ 歴史散策、勉強会、ドライブ。
- ・ 学校や介護施設などへの協力（簡単なこと）。
- ・ あまり人の中に入りたくない。
- ・ コロナ終えんが先。
- ・ できることがあれば……。

- ・ お世話役してみたい。
- ・ 軽スポーツ。
- ・ お年寄りが集まって、軽い体操をしたり、お話ししながら、お茶を飲んで楽しむ場所。
- ・ 健康づくりなど。
- ・ 皆で歌をうたうなど負担のないレベルでの参加。
- ・ 今は時間的に無理。ゆくゆくは必要だと思っている。
- ・ スポーツ（球技）。
- ・ 手芸、編み物。
- ・ 体操。
- ・ ウォーキング。
- ・ 高齢者ですスポーツ等。
- ・ この地区（早稲田の杜）では、皆で集まってという考えの方が少ないと思う。皆様他の地区より来る方が多いので、参加する方がどのように集まってくれるのかなと思う。
- ・ スポーツ。
- ・ ボランティア活動。
- ・ 事務、会計（パソコン、インターネット使用しているため）。
- ・ 足が痛いので動けるような（範囲）でできることなら。
- ・ わからない。
- ・ 介護について。
- ・ 歴史散歩。
- ・ 自治会活動。
- ・ 健康促進。
- ・ トレッキング、ハイキング。
- ・ 自治会館を利用して、料理をつくって食事会したり。民謡を楽しんだり、カラオケをしたり、現在やっていることもあります。今のところまだ時間がないので。料理の上手な人を中心につくったり、食べたり、おしゃべりをしながら、そのうちに始めたいと仲間で話し合っています。
- ・ スポーツ関係。
- ・ スポーツ（運動）。
- ・ 持病があるため、あまり負担のないものに。
- ・ どんなことでも私自身ができることなら。
- ・ 現在は他でやることがあり、時間がないので、関われる時間的余裕ができれば考えたい。
- ・ 趣味の茶道を生かせたらいい。
- ・ 健康管理、趣味の会。
- ・ まだ自分が車に乗れるので、迎えに行ったり、一緒に行くことです。

- ・ 簡単な太極拳。
- ・ 軽い体のケア。
- ・ 老人対策で語り合える場所と時間。多少の経費補助。
- ・ 趣味等のグループの種類を多くして参加者の手伝い。
- ・ ご近所助け合い、ボランティア的なもの。
- ・ 健康寿命を伸ばすためにも、いろいろな方々と交流する中で、高め合えたら良いと思います。
- ・ 地域の歴史。
- ・ 趣味を生かすことなら・・・。
- ・ 茶話会・サロン・手芸等手づくりの会。
- ・ あまり時間がないけど遊びながらできる運動など。
- ・ 私たち夫婦を含めて、ご近所はひとり暮らし、老人夫婦が多く、いつも皆で何かあったら tel して助け合おうねと話しておりますので、しいて”公”の力を借りてまでなくてもいいかもしれません。
- ・ 世間話、自由会話、その他。
- ・ ウォーキングなど。
- ・ ひとり暮らしの方の日常のささいなお手伝い。私でも協力できること。
- ・ 体を鍛えること。足、腰を強くすること！
- ・ 運営側。
- ・ 日ごろ自治会に不満があります。自治会費の残高のくりこしを増やすことなく、もっと会員全員が暮らしやすくなることに費やしてもらいたい。
- ・ 自分と同じ考えの人。
- ・ 町内ボランティア。
- ・ 市内の史跡廻り、本庄宿の歴史等。
- ・ 老人たちと、おしゃべりや、手遊びなど。
- ・ 簡単な筋トレ体操や、子育て中の若いお母さんの悩みなど話し合う場に参加して、自分の子育ての経験を生かしてみたい（3人の子を育て、保母として22年勤務したので）。
- ・ 膝や腰が良くなるトレーニング。
- ・ 老人向けの健康体操。
- ・ 日常生活に不自由している方たちに小さな援助を続けたい。介護の小さな担い手になりたい。体力的に可能な限りですが。
- ・ 運動。
- ・ 世話役。
- ・ 健康づくり活動。
- ・ 大工仕事。
- ・ 具体的に案がある訳ではございません。お世話役として、参加できる企画があれば、参加させていただいても良いかな？と思ったのです。

- ・ 参加したいが企画運営まではできないと思います。
- ・ コーラス部、手芸。
- ・ カラオケや食事会を楽しみたい。
- ・ 体操。
- ・ 健康に関する運動等。
- ・ 趣味がない等、自分と同じような人の集まりの世話役。
- ・ 自分ができること。
- ・ 体を動かすなど、健康づくり。見守りとして。
- ・ 筋トレ、歩け、公民館活動。
- ・ 家庭菜園、ガーデニング。
- ・ 日帰り、1泊旅行。
- ・ 健康づくりの活動。
- ・ スポーツ関係、デジタル関係。
- ・ 町づくり、再開発。
- ・ 自治会活動、氏子総代。
- ・ 昭和の時代、子どもたちや大勢の方々と日本の昔話、昔遊び、唱歌、童謡、昭和の流行歌を、泣き、笑いながら楽しんできた心の歌を楽しみたい。折り紙、子育て応援団ビسケット。
- ・ 読み聞かせ、太極拳。
- ・ お手玉、編み物、生け花。
- ・ 短歌の会。
- ・ 祭典、イベント。
- ・ 隣近所のお茶会。
- ・ 音楽活動（合唱や合奏（歌声）。クラシック音楽、ジャズ、ボサノヴァ等の鑑賞）。卓球教室。
- ・ 興味はあるが、足が少し悪くなかなか行動できない。現在勤務していて近くないので、歩いて出勤しています。週5日間4時～5時間です。
- ・ 1回／月位なら参加してもよい。
- ・ お花、体を動かす。
- ・ 高齢のためできれば世話役として参加は控えたい。
- ・ 具体的になし。
- ・ 町内をきれいにする花植作業。
- ・ オリエンテーション等。
- ・ お掃除など。
- ・ 体を動かす（運動、歩く）。
- ・ ハイキング、お祭り、飲食イベント。
- ・ 行楽関係、茶話会。
- ・ 活動の内容がわからないので、参加不明。

- ・ 特に思いうかばない。
- ・ 気持ちはあっても、年とともに耳が聴こえにくくなっているの、やはりまわりに気づかいするのがとても億劫で家の中の生活が一番です。
- ・ ラジオ体操。
- ・ 野球またはソフトボール。
- ・ 登山。
- ・ 料理（食事づくり）を企画し実施する。
- ・ 少しは人としてつくしたい。
- ・ ふれあいサロン。
- ・ 具体的にはわかりませんが、できることはお手伝いさせてください。
- ・ 歩行介助、寝たきりの方の介助等。
- ・ 相談窓口がどこにあるか地域（自治会等）での勉強会及び成年後見、地域包括支援センター等々の内容の勉強会（雑談でよい）毎回テーマを替える。
- ・ バドミントン。
- ・ ヨガ、ストレッチなど。仕事をしているので、退職後時間が取れたら。
- ・ 趣味に関係したもの。
- ・ 自分のできる趣味などあれば、サポートする側に参加したい。
- ・ 何かの集会で集まってもなかなか本音の話はできないと思いますので、簡単な料理など？
- ・ お茶会。
- ・ 園芸、料理、旅行。
- ・ 趣味等（釣りのこと）。
- ・ 特別なない。
- ・ 誰でもできる簡単な運動や手芸などの取りかかりやすい活動の推進。
- ・ ウォーキング。
- ・ 健康づくり活動。
- ・ 一緒に軽い運動やおしゃべりなど、楽しく遊べるように。
- ・ 折り紙制作、卓球、体操（ストレッチ）など。
- ・ 簡単にできるスポーツや英会話。
- ・ サポート位ならできると思います。
- ・ 花が好きなので、皆さんで道の花壇づくりなど。
- ・ 旅行や登山等を企画してみたい。

(6) 今後の就労意向

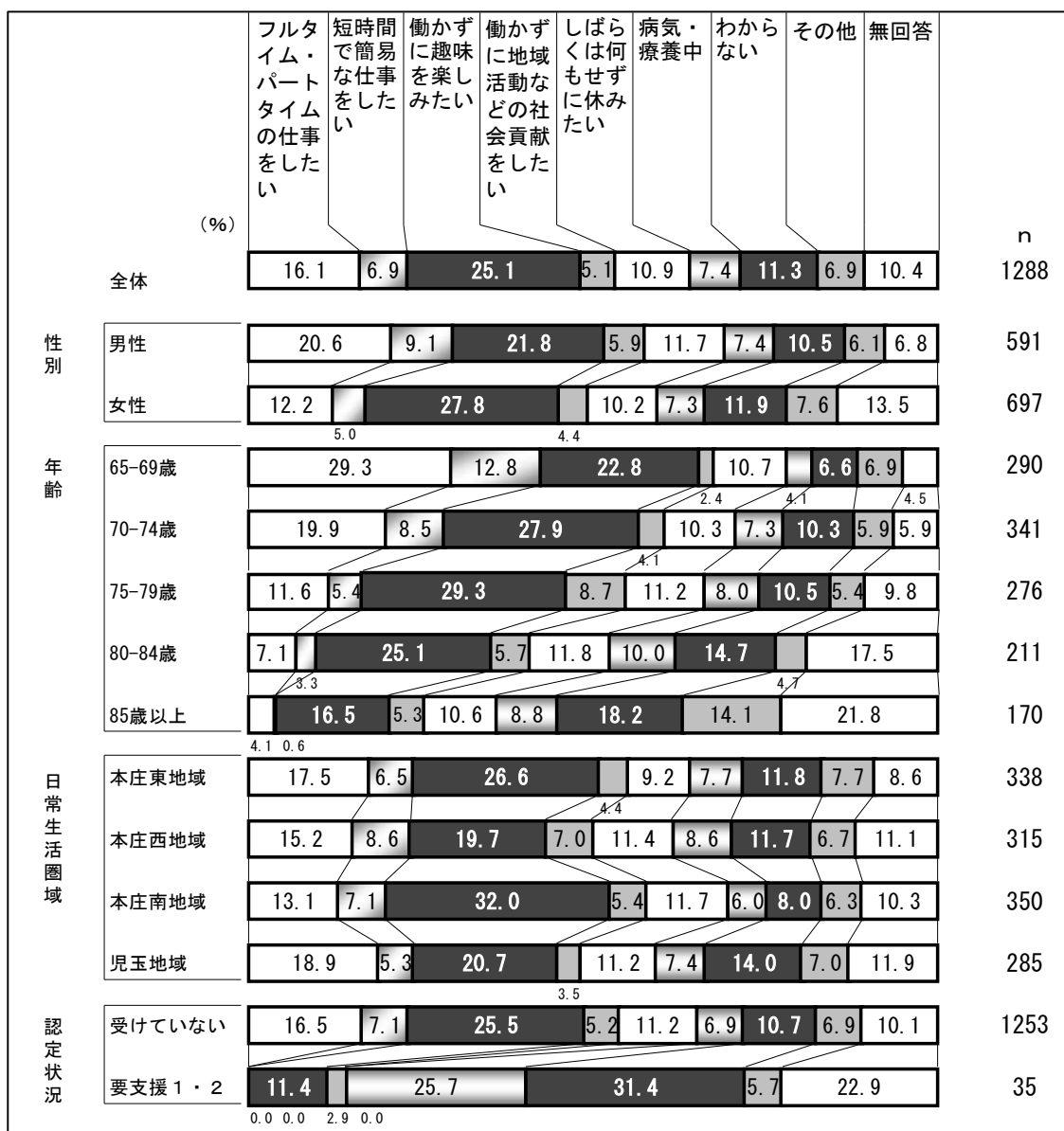
問 47 今後の就労について、どのような考えをお持ちですか。

- 「働かずに趣味を楽しみたい」が3割弱を占める。

今後の就労意向については、「働かずに趣味を楽しみたい」が25.1%、「フルタイム・パートタイムの仕事をしたい」が16.1%、「わからない」が11.3%、「しばらくは何もせずに休みたい」が10.9%、「病気・療養中」が7.4%、「短時間で簡易な仕事をしたい」が6.9%、「働かずに地域活動などの社会貢献をしたい」が5.1%などとなっている。

年齢で見ると、若年層ほど「フルタイム・パートタイムの仕事をしたい」の割合が高くなっている。

図表 今後の就労意向（全体・属性別）



(7) 介護施設等での就労意向

※問 47-1 は、問 47 で「1.」「2.」と回答した方にお聞きします。

問 47-1 国の推計によると埼玉県では 2025 年には、介護人材が約 16,000 人不足すると見込まれています。ますます増大する介護ニーズに対応するため、介護の担い手を確保しなければなりません。あなたは介護施設等で働くことについてどのような考えをお持ちですか。【複数回答】



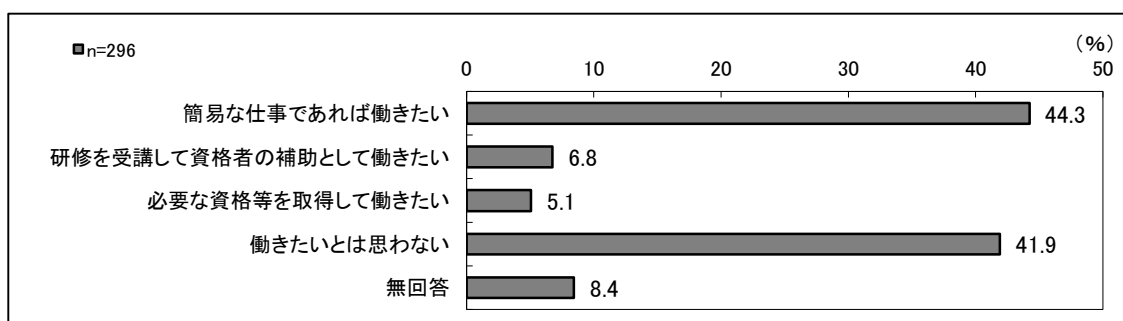
- 「簡易な仕事であれば働きたい」が第 1 位。「働きたいとは思わない」は 41.9% を占める。

介護施設等での就労意向については、「簡易な仕事であれば働きたい」(44.3%) が最も多く、次いで「研修を受講して資格者の補助として働きたい」(6.8%)、「必要な資格等を取得して働きたい」(5.1%) となっている。なお、「働きたいとは思わない」は 41.9% となっている。

性別でみると、女性では「簡易な仕事であれば働きたい」が最も多い回答となっているのに対し、男性では「働きたいとは思わない」が最も多い回答となっている。

年齢でみると、65-69 歳では「働きたいとは思わない」が最も多い回答となっている。

図表 介護施設等での就労意向（全体／複数回答）



図表 介護施設等での就労意向（全体・属性別－第1位／複数回答）

		合計	問47-1 介護施設等での就労意向					
			必要な資格等 を取得して働きたい	研修を受講して資格者の補助として働きたい	簡易な仕事であれば働きたい	働きたいとは思わない	無回答	非該当
全体		296 100.0%	15 5.1%	20 6.8%	131 44.3%	124 41.9%	25 8.4%	992
性別	男性	176 100.0%	11 6.3%	15 8.5%	74 42.0%	75 42.6%	14 8.0%	415
	女性	120 100.0%	4 3.3%	5 4.2%	57 47.5%	49 40.8%	11 9.2%	577
年齢	65-69歳	122 100.0%	7 5.7%	6 4.9%	50 41.0%	57 46.7%	8 6.6%	168
	70-74歳	97 100.0%	4 4.1%	10 10.3%	48 49.5%	34 35.1%	7 7.2%	244
	75-79歳	47 100.0%	4 8.5%	3 6.4%	22 46.8%	20 42.6%	5 10.6%	229
	80-84歳	22 100.0%	0 0.0%	1 4.5%	7 31.8%	9 40.9%	5 22.7%	189
	85歳以上	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 50.0%	4 50.0%	0 0.0%	162
日常生活圏域	本庄東地域	81 100.0%	5 6.2%	5 6.2%	32 39.5%	31 38.3%	10 12.3%	257
	本庄西地域	75 100.0%	2 2.7%	4 5.3%	36 48.0%	31 41.3%	8 10.7%	240
	本庄南地域	71 100.0%	2 2.8%	3 4.2%	32 45.1%	32 45.1%	4 5.6%	279
	児玉地域	69 100.0%	6 8.7%	8 11.6%	31 44.9%	30 43.5%	3 4.3%	216
認定状況	受けていない	296 100.0%	15 5.1%	20 6.8%	131 44.3%	124 41.9%	25 8.4%	957
	要支援1・2	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	35

7 たすけあいについて

(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人

問 48 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人はどなたですか。【複数回答】

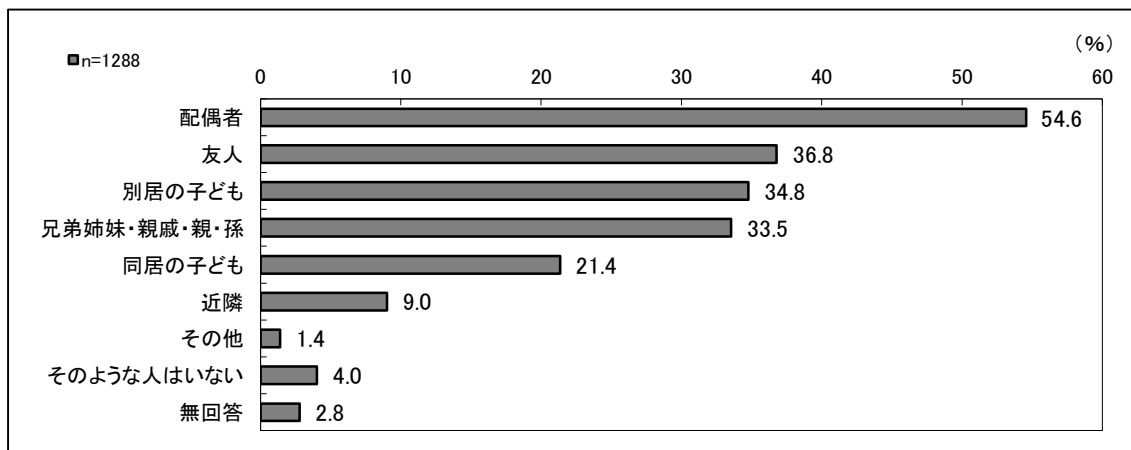
- 「配偶者」が第1位。「友人」、「別居の子ども」などが続く。

心配事や愚痴を聞いてくれる人については、「配偶者」(54.6%)が最も多く、次いで「友人」(36.8%)、「別居の子ども」(34.8%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(33.5%)、「同居の子ども」(21.4%)、「近隣」(9.0%) などとなっている。なお、「そのような人はいない」は4.0%となっている。

性別でみると、女性では「友人」が第1位となっている。

年齢でみると、85歳以上では「別居の子ども」が第1位となっている。

図表 心配事や愚痴を聞いてくれる人（全体／複数回答）



図表 心配事や愚痴を聞いてくれる人（全体・属性別－第1位／複数回答）

		合計	問48 心配事や愚痴を聞いてくれる人							
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない
全体		1288 100.0%	703 54.6%	275 21.4%	448 34.8%	432 33.5%	116 9.0%	474 36.8%	18 1.4%	52 4.0%
性別	男性	591 100.0%	414 70.1%	86 14.6%	161 27.2%	159 26.9%	29 4.9%	146 24.7%	10 1.7%	35 5.9%
	女性	697 100.0%	289 41.5%	189 27.1%	287 41.2%	273 39.2%	87 12.5%	328 47.1%	8 1.1%	17 2.4%
年齢	65-69歳	290 100.0%	200 69.0%	50 17.2%	92 31.7%	105 36.2%	16 5.5%	143 49.3%	4 1.4%	5 1.7%
	70-74歳	341 100.0%	216 63.3%	58 17.0%	118 34.6%	112 32.8%	28 8.2%	123 36.1%	8 2.3%	20 5.9%
	75-79歳	276 100.0%	152 55.1%	54 19.6%	94 34.1%	99 35.9%	34 12.3%	103 37.3%	3 1.1%	12 4.3%
	80-84歳	211 100.0%	95 45.0%	57 27.0%	75 35.5%	68 32.2%	21 10.0%	66 31.3%	1 0.5%	11 5.2%
	85歳以上	170 100.0%	40 23.5%	56 32.9%	69 40.6%	48 28.2%	17 10.0%	39 22.9%	2 1.2%	4 2.4%
日常生活圏域	本庄東地域	338 100.0%	184 54.4%	78 23.1%	109 32.2%	118 34.9%	37 10.9%	132 39.1%	4 1.2%	14 4.1%
	本庄西地域	315 100.0%	172 54.6%	63 20.0%	120 38.1%	101 32.1%	29 9.2%	104 33.0%	7 2.2%	13 4.1%
	本庄南地域	350 100.0%	200 57.1%	59 16.9%	131 37.4%	110 31.4%	26 7.4%	133 38.0%	5 1.4%	12 3.4%
	児玉地域	285 100.0%	147 51.6%	75 26.3%	88 30.9%	103 36.1%	24 8.4%	105 36.8%	2 0.7%	13 4.6%
認定状況	受けていない	1253 100.0%	695 55.5%	265 21.1%	438 35.0%	422 33.7%	114 9.1%	468 37.4%	17 1.4%	47 3.8%
	要支援1・2	35 100.0%	8 22.9%	10 28.6%	10 28.6%	10 28.6%	2 5.7%	6 17.1%	1 2.9%	5 14.3%

(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

問 49 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人はどなたですか。【複数回答】

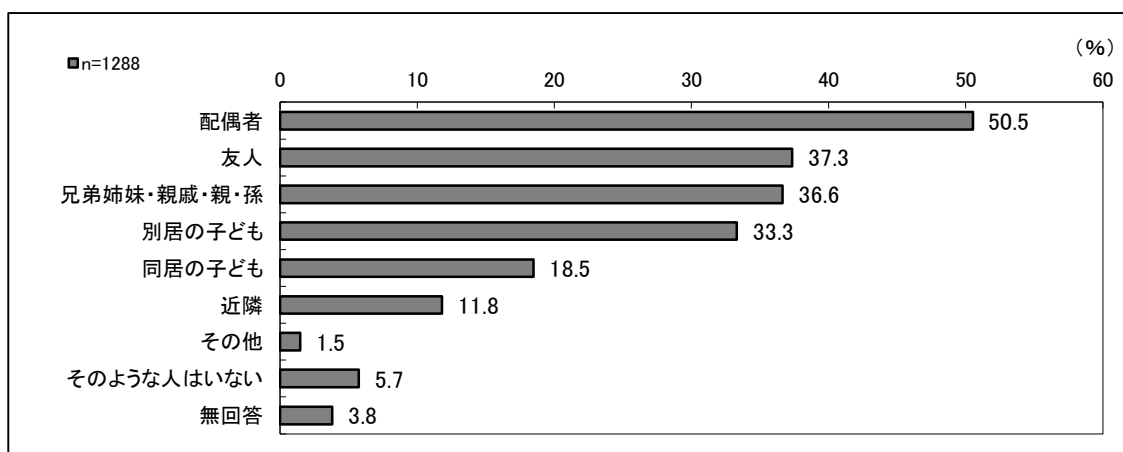
- 「配偶者」が第1位。「友人」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」などが続く。

心配事や愚痴を聞いてあげる人については、「配偶者」(50.5%)が最も多く、次いで「友人」(37.3%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(36.6%)、「別居の子ども」(33.3%)、「同居の子ども」(18.5%)、「近隣」(11.8%)などとなっている。なお、「そのような人はいない」は5.7%となっている。

性別でみると、男性では「配偶者」が第1位となっているのに対し、女性では「友人」が第1位となっている。

年齢でみると、85歳以上では「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が第1位となっている。

図表 心配事や愚痴を聞いてあげる人（全体／複数回答）



図表 心配事や愚痴を聞いてあげる人（全体・属性別－第1位／複数回答）

		合計	問49 心配事や愚痴を聞いてあげる人							
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない
全体		1288 100.0%	651 50.5%	238 18.5%	429 33.3%	472 36.6%	152 11.8%	481 37.3%	19 1.5%	74 5.7%
性別	男性	591 100.0%	402 68.0%	86 14.6%	170 28.8%	185 31.3%	48 8.1%	142 24.0%	10 1.7%	48 8.1%
	女性	697 100.0%	249 35.7%	152 21.8%	259 37.2%	287 41.2%	104 14.9%	339 48.6%	9 1.3%	26 3.7%
年齢	65-69歳	290 100.0%	192 66.2%	56 19.3%	107 36.9%	122 42.1%	26 9.0%	143 49.3%	6 2.1%	7 2.4%
	70-74歳	341 100.0%	194 56.9%	65 19.1%	115 33.7%	122 35.8%	35 10.3%	112 32.8%	7 2.1%	24 7.0%
	75-79歳	276 100.0%	136 49.3%	42 15.2%	95 34.4%	109 39.5%	43 15.6%	106 38.4%	1 0.4%	15 5.4%
	80-84歳	211 100.0%	91 43.1%	42 19.9%	62 29.4%	66 31.3%	31 14.7%	76 36.0%	2 0.9%	11 5.2%
	85歳以上	170 100.0%	38 22.4%	33 19.4%	50 29.4%	53 31.2%	17 10.0%	44 25.9%	3 1.8%	17 10.0%
日常生活圏域	本庄東地域	338 100.0%	168 49.7%	70 20.7%	99 29.3%	135 39.9%	44 13.0%	129 38.2%	5 1.5%	22 6.5%
	本庄西地域	315 100.0%	159 50.5%	56 17.8%	116 36.8%	120 38.1%	34 10.8%	112 35.6%	11 3.5%	17 5.4%
	本庄南地域	350 100.0%	185 52.9%	53 15.1%	119 34.0%	114 32.6%	40 11.4%	132 37.7%	3 0.9%	17 4.9%
	児玉地域	285 100.0%	139 48.8%	59 20.7%	95 33.3%	103 36.1%	34 11.9%	108 37.9%	0 0.0%	18 6.3%
認定状況	受けていない	1253 100.0%	642 51.2%	234 18.7%	422 33.7%	462 36.9%	149 11.9%	474 37.8%	19 1.5%	65 5.2%
	要支援1・2	35 100.0%	9 25.7%	4 11.4%	7 20.0%	10 28.6%	3 8.6%	7 20.0%	0 0.0%	9 25.7%

(3) 看病や世話をしてくれる人

問 50 あなたが病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人はどなたですか。EE
【複数回答】

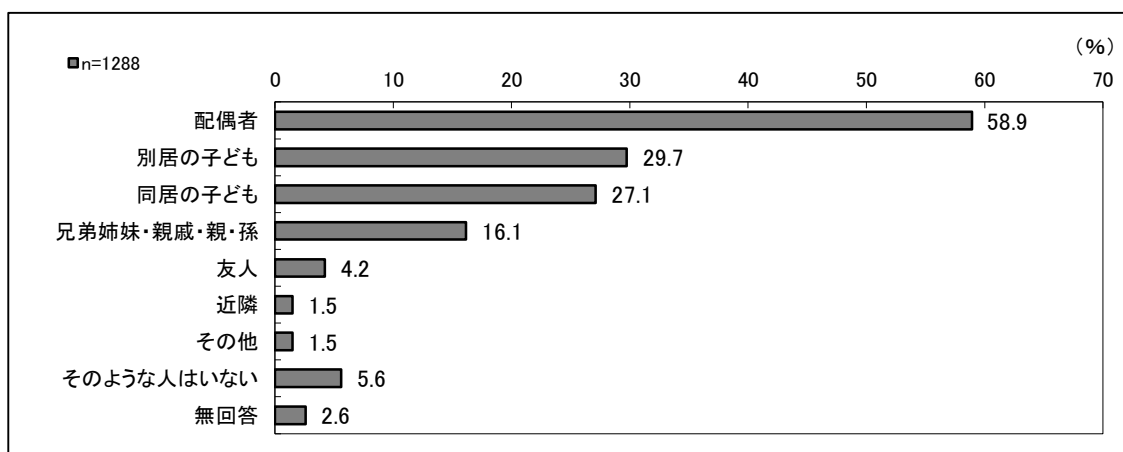


- 「配偶者」が第1位。「別居の子ども」、「同居の子ども」などが続く。

看病や世話をしてくれる人については、「配偶者」(58.9%)が最も多く、次いで「別居の子ども」(29.7%)、「同居の子ども」(27.1%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(16.1%)、「友人」(4.2%)、「近隣」(1.5%)などとなっている。なお、「そのような人はいない」は5.6%となっている。

年齢でみると、85歳以上では「別居の子ども」が第1位となっている。

図表 看病や世話をしてくれる人（全体／複数回答）



図表 看病や世話をしてくれる人（全体・属性別－第1位／複数回答）

		合計	問50 看病や世話をしてくれる人							
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない
全体		1288 100.0%	759 58.9%	349 27.1%	383 29.7%	208 16.1%	19 1.5%	54 4.2%	19 1.5%	72 5.6%
性別	男性	591 100.0%	440 74.5%	123 20.8%	131 22.2%	77 13.0%	5 0.8%	16 2.7%	7 1.2%	36 6.1%
	女性	697 100.0%	319 45.8%	226 32.4%	252 36.2%	131 18.8%	14 2.0%	38 5.5%	12 1.7%	36 5.2%
年齢	65-69歳	290 100.0%	219 75.5%	61 21.0%	74 25.5%	41 14.1%	4 1.4%	13 4.5%	3 1.0%	14 4.8%
	70-74歳	341 100.0%	232 68.0%	83 24.3%	93 27.3%	56 16.4%	3 0.9%	9 2.6%	6 1.8%	19 5.6%
	75-79歳	276 100.0%	161 58.3%	65 23.6%	79 28.6%	41 14.9%	5 1.8%	15 5.4%	4 1.4%	23 8.3%
	80-84歳	211 100.0%	104 49.3%	73 34.6%	66 31.3%	42 19.9%	2 0.9%	9 4.3%	5 2.4%	8 3.8%
	85歳以上	170 100.0%	43 25.3%	67 39.4%	71 41.8%	28 16.5%	5 2.9%	8 4.7%	1 0.6%	8 4.7%
日常生活圏域	本庄東地域	338 100.0%	194 57.4%	96 28.4%	98 29.0%	60 17.8%	6 1.8%	16 4.7%	3 0.9%	23 6.8%
	本庄西地域	315 100.0%	184 58.4%	79 25.1%	102 32.4%	50 15.9%	2 0.6%	10 3.2%	4 1.3%	17 5.4%
	本庄南地域	350 100.0%	213 60.9%	85 24.3%	104 29.7%	50 14.3%	4 1.1%	13 3.7%	6 1.7%	15 4.3%
	児玉地域	285 100.0%	168 58.9%	89 31.2%	79 27.7%	48 16.8%	7 2.5%	15 5.3%	6 2.1%	17 6.0%
認定状況	受けていない	1253 100.0%	749 59.8%	338 27.0%	371 29.6%	206 16.4%	19 1.5%	54 4.3%	19 1.5%	65 5.2%
	要支援1・2	35 100.0%	10 28.6%	11 31.4%	12 34.3%	2 5.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 20.0%

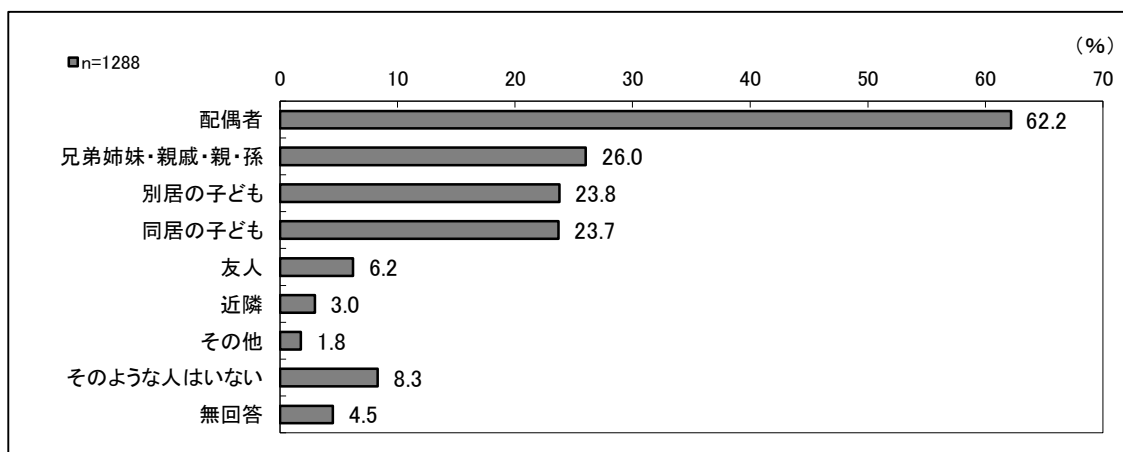
(4) 看病や世話をしあける人

問 51 反対に、あなたが看病や世話をしあける人はどなたですか。【複数回答】

- 「配偶者」が第1位。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」、「別居の子ども」などが続く。

看病や世話をしあける人については、「配偶者」(62.2%)が最も多く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(26.0%)、「別居の子ども」(23.8%)、「同居の子ども」(23.7%)、「友人」(6.2%)、「近隣」(3.0%)などとなっている。なお、「そのような人はいない」は8.3%となっている。

図表 看病や世話をしあける人(全体/複数回答)



図表 看病や世話をしあける人（全体・属性別－第1位／複数回答）

		合計	問51 看病や世話をしあける人							
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない
全体		1288 100.0%	801 62.2%	305 23.7%	306 23.8%	335 26.0%	38 3.0%	80 6.2%	23 1.8%	107 8.3%
性別	男性	591 100.0%	441 74.6%	106 17.9%	105 17.8%	115 19.5%	10 1.7%	21 3.6%	6 1.0%	56 9.5%
	女性	697 100.0%	360 51.6%	199 28.6%	201 28.8%	220 31.6%	28 4.0%	59 8.5%	17 2.4%	51 7.3%
年齢	65-69歳	290 100.0%	223 76.9%	71 24.5%	90 31.0%	96 33.1%	8 2.8%	20 6.9%	2 0.7%	11 3.8%
	70-74歳	341 100.0%	248 72.7%	77 22.6%	82 24.0%	83 24.3%	6 1.8%	16 4.7%	2 0.6%	23 6.7%
	75-79歳	276 100.0%	167 60.5%	62 22.5%	65 23.6%	78 28.3%	7 2.5%	19 6.9%	6 2.2%	23 8.3%
	80-84歳	211 100.0%	116 55.0%	55 26.1%	40 19.0%	48 22.7%	12 5.7%	17 8.1%	4 1.9%	16 7.6%
	85歳以上	170 100.0%	47 27.6%	40 23.5%	29 17.1%	30 17.6%	5 2.9%	8 4.7%	9 5.3%	34 20.0%
日常生活圏域	本庄東地域	338 100.0%	201 59.5%	85 25.1%	82 24.3%	91 26.9%	9 2.7%	21 6.2%	7 2.1%	24 7.1%
	本庄西地域	315 100.0%	197 62.5%	70 22.2%	83 26.3%	78 24.8%	9 2.9%	17 5.4%	3 1.0%	29 9.2%
	本庄南地域	350 100.0%	228 65.1%	76 21.7%	74 21.1%	92 26.3%	12 3.4%	22 6.3%	8 2.3%	30 8.6%
	児玉地域	285 100.0%	175 61.4%	74 26.0%	67 23.5%	74 26.0%	8 2.8%	20 7.0%	5 1.8%	24 8.4%
認定状況	受けていない	1253 100.0%	790 63.0%	299 23.9%	304 24.3%	334 26.7%	37 3.0%	79 6.3%	22 1.8%	97 7.7%
	要支援1・2	35 100.0%	11 31.4%	6 17.1%	2 5.7%	1 2.9%	1 2.9%	1 2.9%	1 2.9%	10 28.6%

(5) 家族や友人、知人以外の相談相手

問 52 家族や友人・知人以外で、何かあった時に相談する相手をお答えください。
【複数回答】

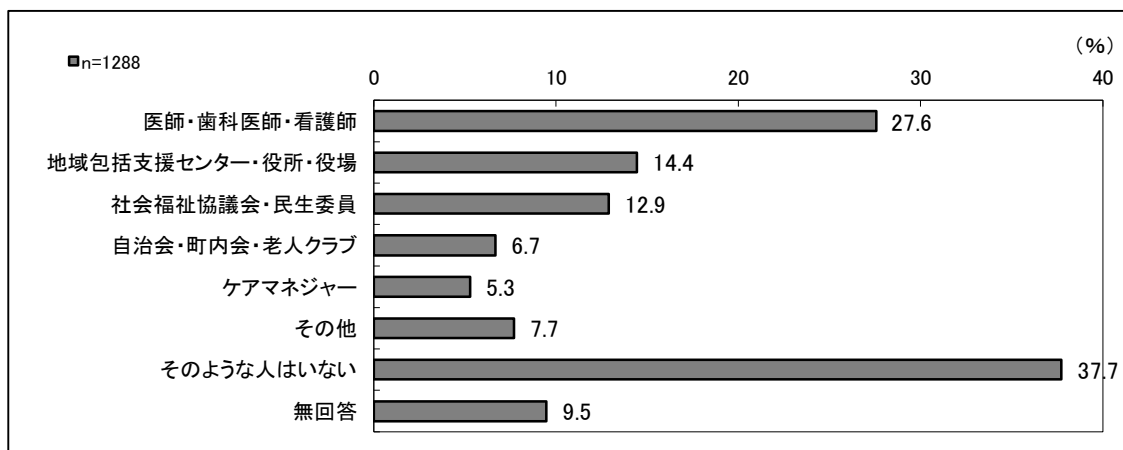
- 「そのような人はいない」が37.7%を占める。

家族や友人、知人以外の相談相手については、「医師・歯科医師・看護師」(27.6%)が最も多く、次いで「地域包括支援センター・役所・役場」(14.4%)、「社会福祉協議会・民生委員」(12.9%)、「自治会・町内会・老人クラブ」(6.7%)、「ケアマネジャー」(5.3%)などとなっている。なお、「そのような人はいない」は37.7%となっている。

年齢でみると、80-84歳では「医師・歯科医師・看護師」と「そのような人はいない」が同率で第1位となっている。

認定状況でみると、要支援1・2では「ケアマネジャー」と「そのような人はいない」が同率で第1位となっている。

図表 家族や友人、知人以外の相談相手（全体／複数回答）



図表 家族や友人、知人以外の相談相手（全体・属性別－第1位／複数回答）

		合計	問52 家族や友人、知人以外の相談相手							
			自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所・役場	その他	そのような人はいない	無回答
全体		1288 100.0%	86 6.7%	166 12.9%	68 5.3%	355 27.6%	186 14.4%	99 7.7%	486 37.7%	122 9.5%
性別	男性	591 100.0%	52 8.8%	71 12.0%	24 4.1%	156 26.4%	82 13.9%	50 8.5%	236 39.9%	46 7.8%
	女性	697 100.0%	34 4.9%	95 13.6%	44 6.3%	199 28.6%	104 14.9%	49 7.0%	250 35.9%	76 10.9%
年齢	65-69歳	290 100.0%	18 6.2%	11 3.8%	14 4.8%	87 30.0%	41 14.1%	30 10.3%	126 43.4%	14 4.8%
	70-74歳	341 100.0%	18 5.3%	39 11.4%	9 2.6%	92 27.0%	46 13.5%	23 6.7%	148 43.4%	22 6.5%
	75-79歳	276 100.0%	24 8.7%	46 16.7%	15 5.4%	72 26.1%	44 15.9%	21 7.6%	102 37.0%	28 10.1%
	80-84歳	211 100.0%	12 5.7%	40 19.0%	12 5.7%	58 27.5%	34 16.1%	18 8.5%	58 27.5%	35 16.6%
	85歳以上	170 100.0%	14 8.2%	30 17.6%	18 10.6%	46 27.1%	21 12.4%	7 4.1%	52 30.6%	23 13.5%
日常生活圏域	本庄東地域	338 100.0%	23 6.8%	41 12.1%	23 6.8%	82 24.3%	54 16.0%	26 7.7%	135 39.9%	31 9.2%
	本庄西地域	315 100.0%	23 7.3%	39 12.4%	9 2.9%	85 27.0%	41 13.0%	18 5.7%	124 39.4%	33 10.5%
	本庄南地域	350 100.0%	18 5.1%	33 9.4%	22 6.3%	109 31.1%	42 12.0%	26 7.4%	138 39.4%	27 7.7%
	児玉地域	285 100.0%	22 7.7%	53 18.6%	14 4.9%	79 27.7%	49 17.2%	29 10.2%	89 31.2%	31 10.9%
認定状況	受けていない	1253 100.0%	82 6.5%	158 12.6%	58 4.6%	349 27.9%	179 14.3%	99 7.9%	476 38.0%	118 9.4%
	要支援1・2	35 100.0%	4 11.4%	8 22.9%	10 28.6%	6 17.1%	7 20.0%	0 0.0%	10 28.6%	4 11.4%

(6) 友人・知人と会う頻度

問 53 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

- 「月に何度かある」が3割強、「週に何度かある」、「ほとんどない」がともに2割強を占める。

友人・知人と会う頻度については、「月に何度かある」が30.1%、「週に何度かある」が24.9%、「ほとんどない」が20.2%、「年に何度かある」(14.8%)、「毎日ある」が7.1%となっている。

認定状況でみると、要支援1・2では「ほとんどない」が37.1%となっている。

図表 友人・知人と会う頻度（全体・属性別）

	(%)	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答	n
全体		7.1	24.9	30.1	14.8	20.2	3.0	1288
性別								
男性		7.4	21.2	29.6	15.2	24.7	1.9	591
女性		6.7	28.1	30.6	14.3	16.4	3.9	697
年齢								
65-69歳		6.2	23.8	27.2	22.8	17.9	2.1	290
70-74歳		6.5	22.9	31.4	17.3	20.5	1.5	341
75-79歳		8.3	31.9	27.2	11.6	17.8	3.3	276
80-84歳		7.6	26.5	36.5	6.2	19.4	3.8	211
85歳以上		7.1	17.6	29.4	11.8	28.2	5.9	170
日常生活圏								
本庄東地域		5.6	28.1	28.1	13.6	21.9	2.7	338
本庄西地域		8.6	24.8	29.2	12.7	21.6	3.2	315
本庄南地域		7.7	24.3	31.7	16.9	17.4	2.0	350
児玉地域		6.3	22.1	31.6	15.8	20.0	4.2	285
認定状況								
受けていない		7.2	25.1	30.2	14.8	19.7	3.0	1253
要支援1・2		2.9	17.1	28.6	11.4	37.1	2.9	35

(7) この1か月で会った友人・知人の人数

問 54 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

- 「3～5人」、「10人以上」、「1～2人」がいずれも2割強を占める。

この1か月で会った友人・知人の人数については、「3～5人」が24.8%、「10人以上」が22.8%、「1～2人」が22.4%、「0人（いない）」が12.9%、「6～9人」が12.5%となっている。

年齢でみると、65歳から74歳、85歳以上では「0人（いない）」が1割以上を占めているのに対し、75歳から84歳では1割を下回っている。

認定状況でみると、要支援1・2では「0人（いない）」が20.0%となっている。

図表 この1か月で会った友人・知人の人数（全体・属性別）

	(%)	0人（いない）	1～2人	3～5人	6～9人	10人以上	無回答	n
全体		12.9	22.4	24.8	12.5	22.8	4.7	1288
性別	男性	15.9	21.3	25.4	11.5	22.0	3.9	591
	女性	10.3	23.2	24.2	13.3	23.5	5.3	697
年齢	65～69歳	13.1	23.4	21.4	14.5	25.2	2.4	290
	70～74歳	15.5	20.2	26.1	12.0	22.0	4.1	341
	75～79歳	9.8	21.0	26.8	10.1	28.3	4.0	276
	80～84歳	8.5	25.1	26.1	14.7	19.0	6.6	211
	85歳以上	17.6	23.5	22.9	11.2	16.5	8.2	170
日常生活圏域	本庄東地域	15.7	19.8	24.3	11.8	24.3	4.1	338
	本庄西地域	10.8	24.8	23.8	14.6	20.3	5.7	315
	本庄南地域	13.7	21.7	24.6	12.0	23.7	4.3	350
	児玉地域	10.9	23.5	26.7	11.6	22.8	4.6	285
認定状況	受けていない	12.7	22.5	24.8	12.6	23.0	4.4	1253
	要支援1・2	20.0	17.1	22.9	8.6	17.1	14.3	35

(8) よく会う友人・知人の関係性

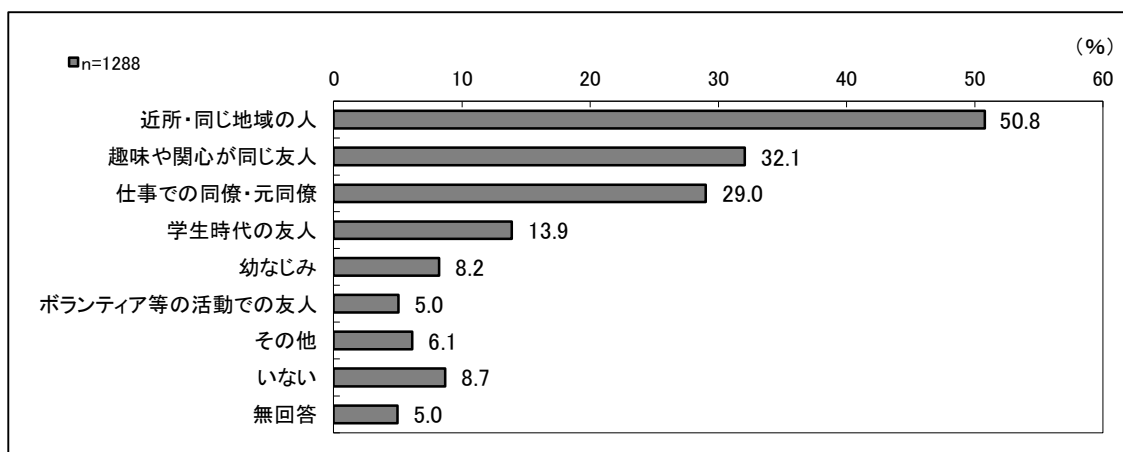
問 55 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。【複数回答】

- 「近所・同じ地域の人」が第1位。「趣味や関心が同じ友人」、「仕事での同僚・元同僚」などが続く。

よく会う友人・知人の関係性については、「近所・同じ地域の人」(50.8%)が最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」(32.1%)、「仕事での同僚・元同僚」(29.0%)、「学生時代の友人」(13.9%)、「幼なじみ」(8.2%)、「ボランティア等の活動での友人」(5.0%)などとなっている。なお「いない」は8.7%となっている。

年齢でみると、65-69歳では「仕事での同僚・元同僚」が第1位となっている。

図表 よく会う友人・知人の関係性（全体／複数回答）



図表 よく会う友人・知人の関係性（全体・属性別－第1位／複数回答）

		合計	問55 よく会う友人・知人の関係性								
			近所・同じ地域の 人	幼なじみ	学生時代の 友人	仕事での 同僚・元 同僚	趣味や関 心が同じ 友人	ボラン ティア等 の活動で の友人	その他	いない	無回答
全体		1288 100.0%	654 50.8%	106 8.2%	179 13.9%	374 29.0%	413 32.1%	65 5.0%	79 6.1%	112 8.7%	64 5.0%
性別	男性	591 100.0%	259 43.8%	48 8.1%	90 15.2%	201 34.0%	183 31.0%	27 4.6%	38 6.4%	65 11.0%	22 3.7%
	女性	697 100.0%	395 56.7%	58 8.3%	89 12.8%	173 24.8%	230 33.0%	38 5.5%	41 5.9%	47 6.7%	42 6.0%
年齢	65-69歳	290 100.0%	118 40.7%	25 8.6%	63 21.7%	138 47.6%	97 33.4%	8 2.8%	13 4.5%	18 6.2%	8 2.8%
	70-74歳	341 100.0%	155 45.5%	35 10.3%	68 19.9%	108 31.7%	104 30.5%	18 5.3%	26 7.6%	37 10.9%	16 4.7%
	75-79歳	276 100.0%	168 60.9%	17 6.2%	23 8.3%	66 23.9%	98 35.5%	22 8.0%	16 5.8%	17 6.2%	13 4.7%
	80-84歳	211 100.0%	116 55.0%	18 8.5%	18 8.5%	40 19.0%	71 33.6%	10 4.7%	15 7.1%	17 8.1%	15 7.1%
	85歳以上	170 100.0%	97 57.1%	11 6.5%	7 4.1%	22 12.9%	43 25.3%	7 4.1%	9 5.3%	23 13.5%	12 7.1%
日常生活圏域	本庄東地域	338 100.0%	159 47.0%	27 8.0%	50 14.8%	110 32.5%	100 29.6%	17 5.0%	23 6.8%	37 10.9%	15 4.4%
	本庄西地域	315 100.0%	165 52.4%	19 6.0%	30 9.5%	80 25.4%	101 32.1%	18 5.7%	27 8.6%	25 7.9%	17 5.4%
	本庄南地域	350 100.0%	164 46.9%	28 8.0%	55 15.7%	106 30.3%	132 37.7%	19 5.4%	15 4.3%	29 8.3%	15 4.3%
	児玉地域	285 100.0%	166 58.2%	32 11.2%	44 15.4%	78 27.4%	80 28.1%	11 3.9%	14 4.9%	21 7.4%	17 6.0%
認定状況	受けていない	1253 100.0%	635 50.7%	106 8.5%	178 14.2%	373 29.8%	404 32.2%	64 5.1%	75 6.0%	107 8.5%	59 4.7%
	要支援1・2	35 100.0%	19 54.3%	0 0.0%	1 2.9%	1 2.9%	9 25.7%	1 2.9%	4 11.4%	5 14.3%	5 14.3%

8 健康について

(1) 現在の健康状態

問 56 現在のあなたの健康状態はいかがですか。

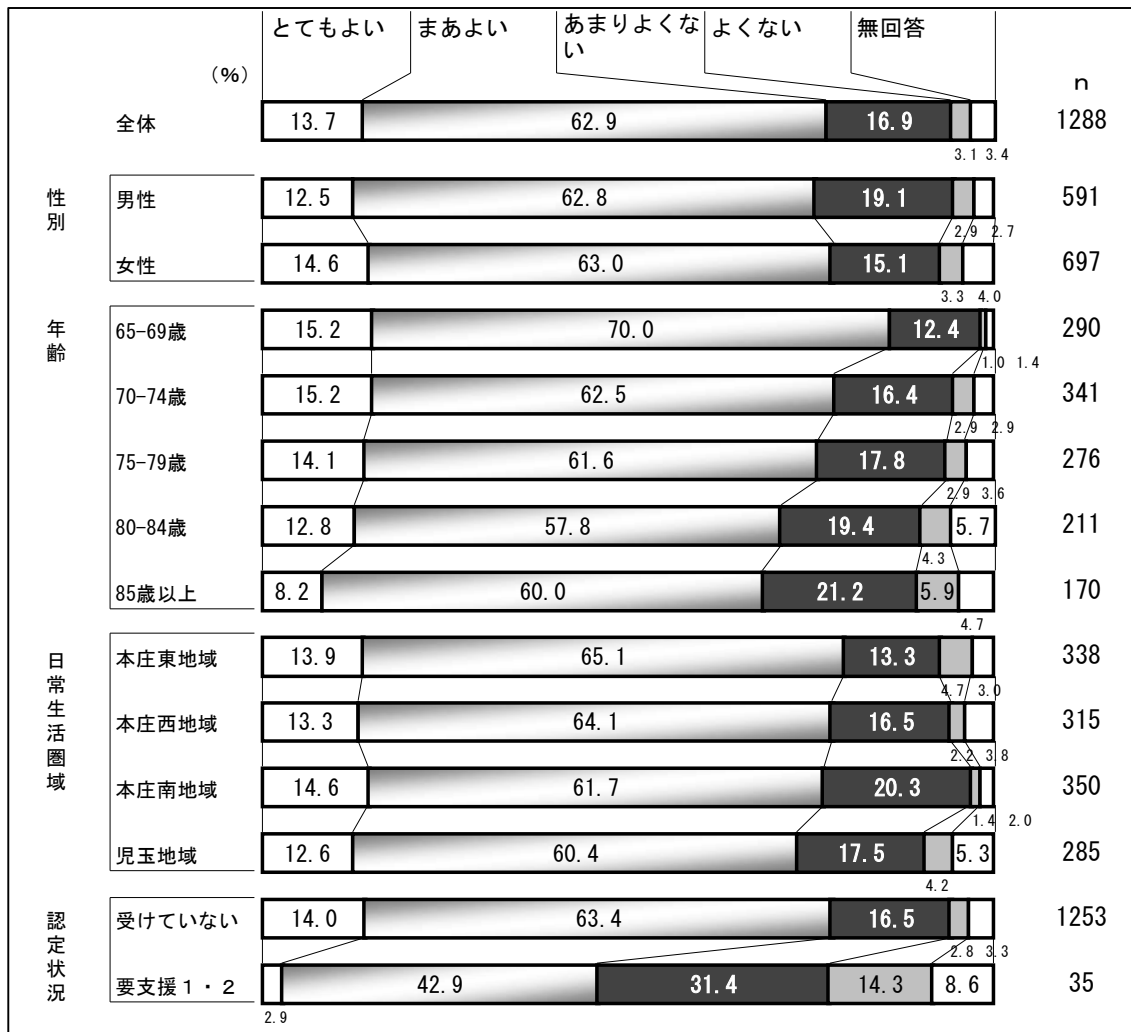
- “よい” が8割弱、“よくない” が2割を占める。

現在の健康状態については、「とてもよい」(13.7%)と「まあよい」(62.9%)を合わせた“よい”が76.6%、「あまりよくない」(16.9%)と「よくない」(3.1%)を合わせた“よくない”が20.0%となっている。

年齢でみると、高齢になるにつれて“よくない”の割合が高くなっている。

認定状況でみると、要支援1・2では“よくない”が45.7%となっている。

図表 現在の健康状態（全体・属性別）



(2) 現在の幸せの程度

問 57 あなたは、現在どの程度幸せですか。

- 「5～7点」が5割弱、「8～10点」が4割弱を占める。

現在の幸せの程度²については、「5～7点」が45.3%、「8～10点」が39.0%、「0～4点」が10.4%となっている。

認定状況でみると、要支援1・2では「0～4点」が22.9%となっている。

図表 現在の幸せの程度（全体・属性別）

		(%)	0～4点	5～7点	8～10点	無回答	n
性別	全体		10.4	45.3	39.0	5.3	1288
	男性		11.3	47.4	37.7	3.6	591
	女性		9.6	43.6	40.0	6.7	697
年齢	65～69歳		9.3	48.3	40.0	2.4	290
	70～74歳		13.2	41.1	41.3	4.4	341
	75～79歳		9.1	45.3	40.6	5.1	276
	80～84歳		10.4	50.7	31.8	7.1	211
	85歳以上		8.8	42.4	38.8	10.0	170
日常生活圏域	本庄東地域		10.9	42.3	42.3	4.4	338
	本庄西地域		9.8	45.1	39.4	5.7	315
	本庄南地域		11.4	47.1	36.6	4.9	350
	児玉地域		9.1	47.0	37.5	6.3	285
認定状況	受けていない		10.1	45.2	39.7	5.1	1253
	要支援1・2		22.9	51.4	14.3	11.4	35

² 0点を「とても不幸」、10点を「とても幸せ」とするもの。

(3) 気分が沈んだりゆううつな気持ちになったか

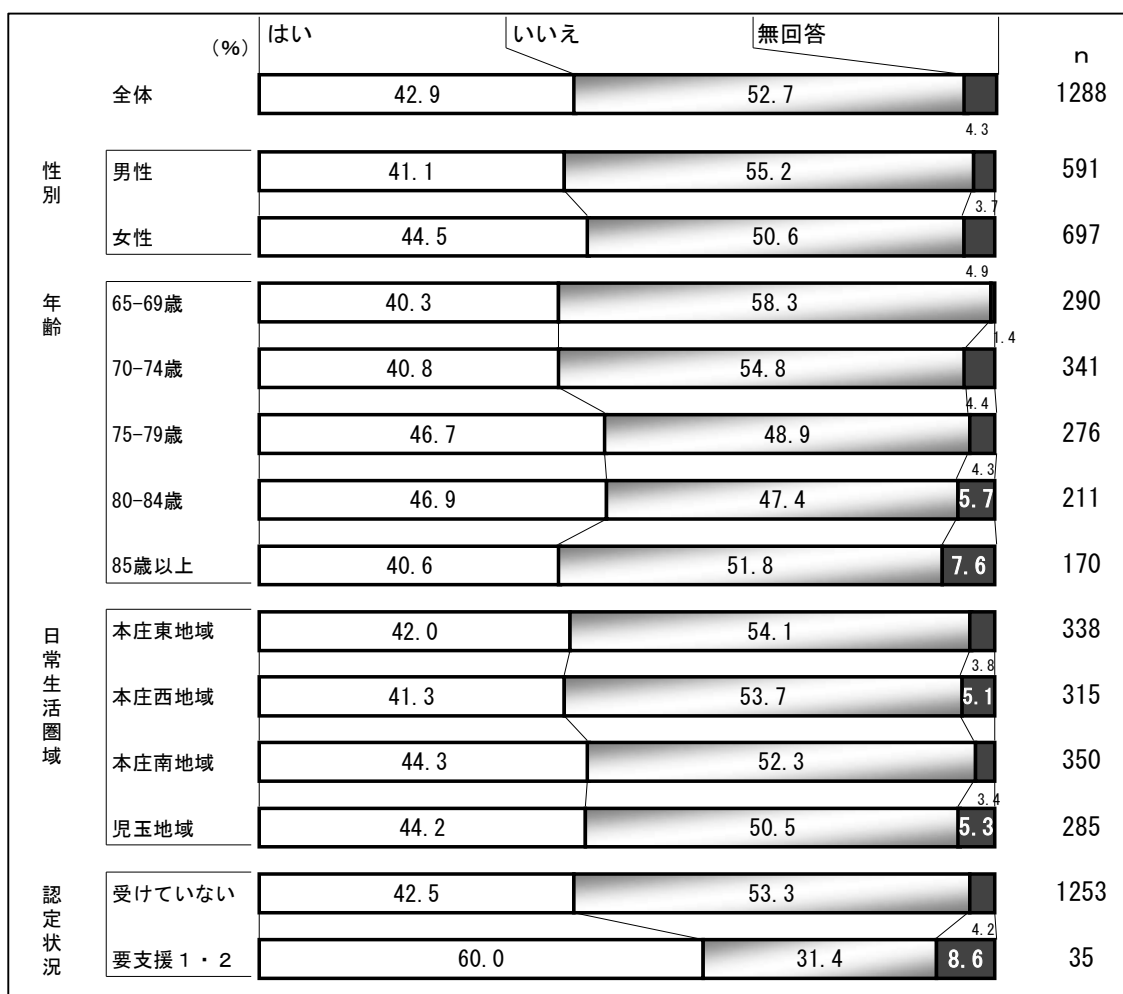
問 58 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

- 「いいえ」が5割強、「はい」が4割強を占める。

気分が沈んだりゆううつな気持ちになったかについては、「いいえ」が52.7%、「はい」が42.9%となっている。

認知状況でみると、要支援1・2では「はい」が60.0%となっている。

図表 気分が沈んだりゆううつな気持ちになったか（全体・属性別）



(4) 物事に対し興味がわからないこと等があったか

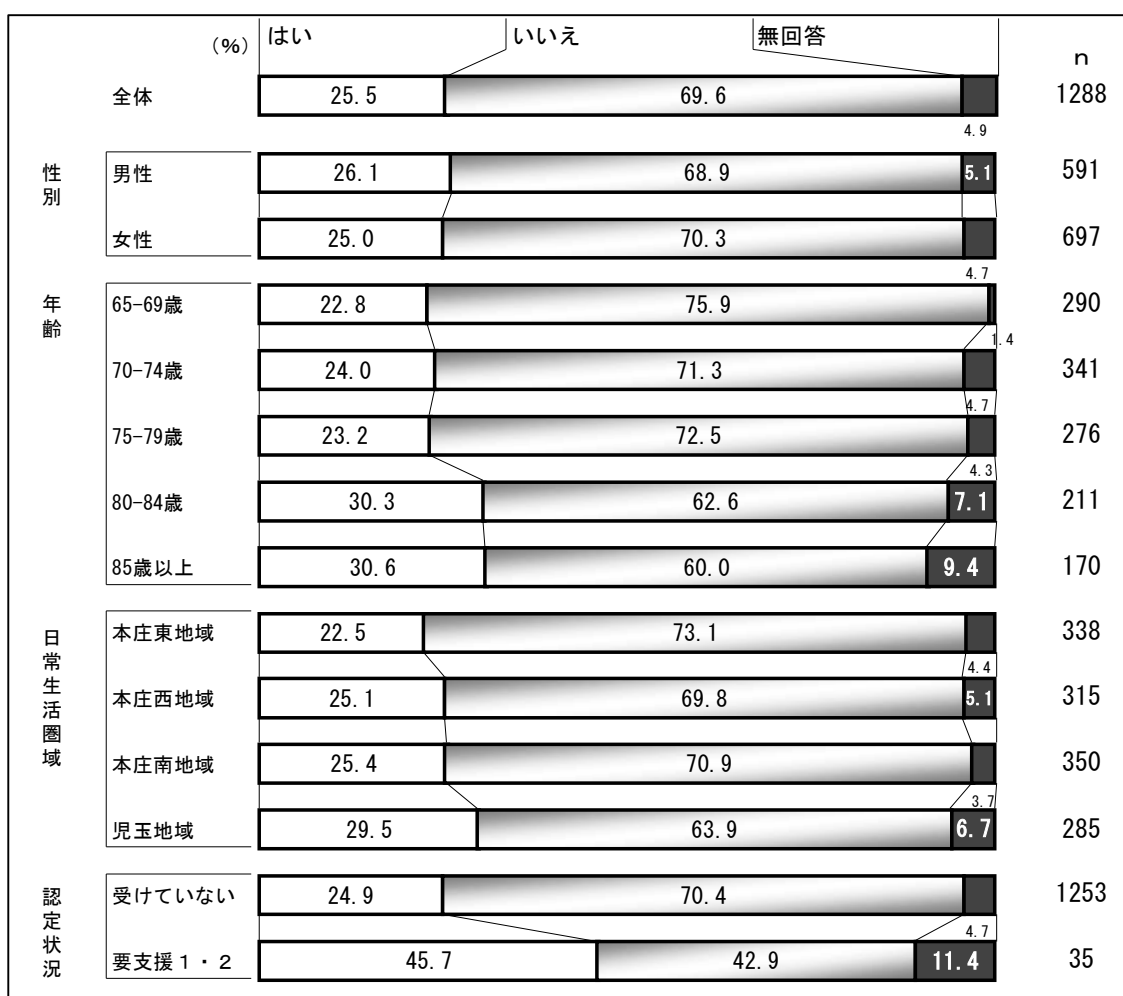
問 59 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。

- 「いいえ」が7割弱、「はい」が3割弱を占める。

物事に対し興味がわからないこと等があったかについては、「いいえ」が69.6%、「はい」が25.5%となっている。

認定状況でみると、要支援1・2では「はい」が45.7%となっている。

図表 物事に対し興味がわからないこと等があったか（全体・属性別）



(5) 飲酒習慣の有無

問 60 お酒は飲みますか。

- 「もともと飲まない」が3割強、「ほとんど飲まない」が3割弱を占める。

飲酒習慣の有無については、「もともと飲まない」が33.0%、「ほとんど飲まない」が28.1%、「ほぼ毎日飲む」が22.0%、「時々飲む」が14.1%となっている。

性別でみると、男性では飲酒習慣のある人の割合が高くなっている。

年齢でみると、高齢になるにつれて飲酒習慣のある人の割合が低くなっている。

図表 飲酒習慣の有無（全体・属性別）

	(%)	ほぼ毎日飲む	時々飲む	ほとんど飲まない	もともと飲まない	無回答	n
全体		22.0	14.1	28.1	33.0	2.8	1288
性別							
男性		38.1		16.6	26.2	16.4	591
女性		8.3	12.1	29.7	47.1	2.9	697
年齢							
65-69歳		28.3	15.2	27.9	27.6	1.0	290
70-74歳		26.1	16.4	25.8	28.7	2.9	341
75-79歳		20.7	10.5	31.9	34.1	2.9	276
80-84歳		16.6	14.2	26.5	37.9	4.7	211
85歳以上		11.8	13.5	28.8	42.9	2.9	170
日常生活圏							
本庄東地域		25.7	14.8	27.2	30.2	2.1	338
本庄西地域		20.0	12.1	33.0	31.4	3.5	315
本庄南地域		21.4	15.1	27.4	34.3	1.7	350
児玉地域		20.4	14.4	24.6	36.5	4.2	285
認定状況							
受けていない		22.3	14.2	28.3	32.6	2.6	1253
要支援1・2		11.4	11.4	20.0	48.6	8.6	35

(6) 喫煙習慣の有無

問 61 タバコは吸っていますか。

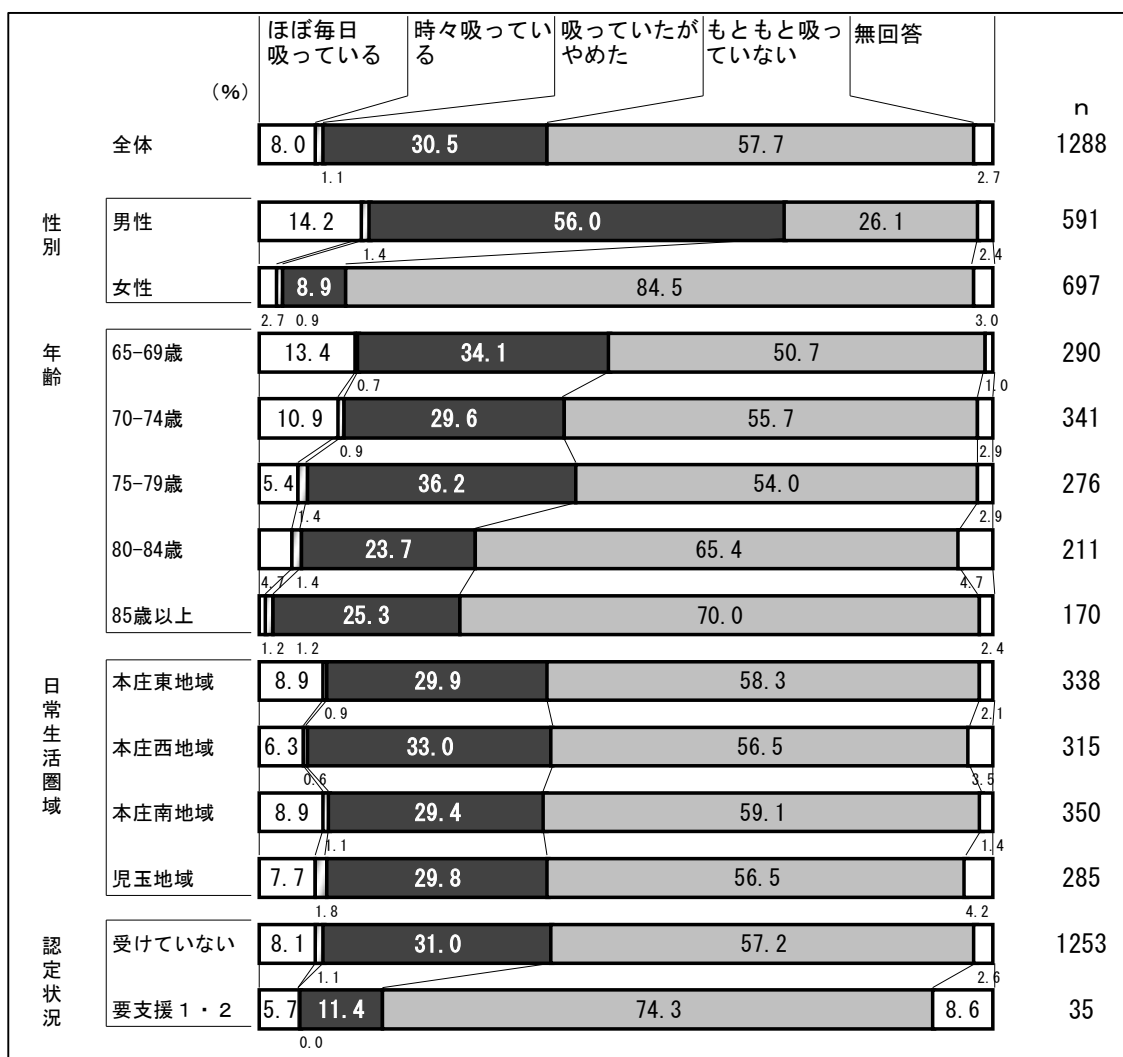
- 「もともと吸っていない」が6割弱、「吸っていたがやめた」が3割強を占める。

喫煙習慣の有無については、「もともと吸っていない」が57.7%、「吸っていたがやめた」が30.5%、「ほぼ毎日吸っている」が8.0%、「時々吸っている」が1.1%となっている。

性別でみると、男性では「吸っていたがやめた」が56.0%となっている。

年齢でみると、高齢になるにつれて「ほぼ毎日吸っている」の割合が低くなっている。

図表 喫煙習慣の有無（全体・属性別）



(7) 現在治療中または後遺症のある病気

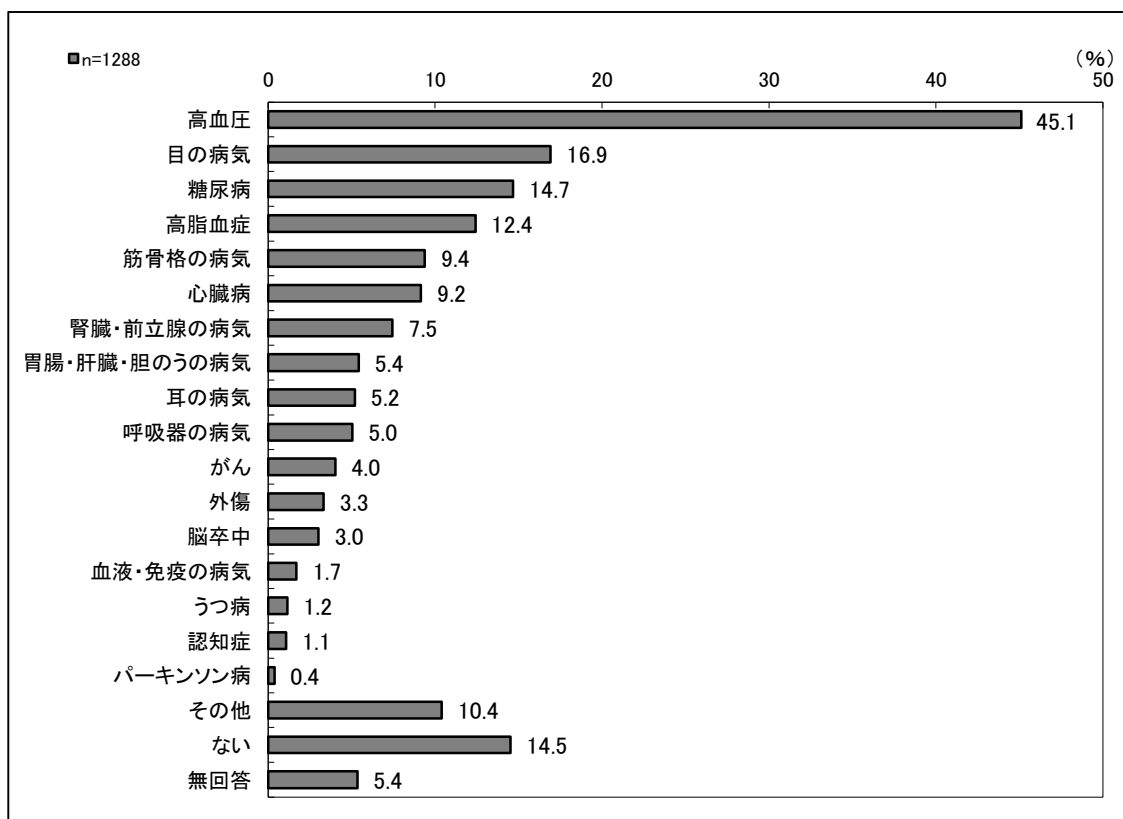
問 62 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。【複数回答】

- 「高血圧」が第1位。「目の病気」、「糖尿病」などが続く。

現在治療中または後遺症のある病気については、「高血圧」(45.1%)が最も多く、次いで「目の病気」(16.9%)、「糖尿病」(14.7%)、「高脂血症」(12.4%)、「筋骨格の病気」(9.4%)、「心臓病」(9.2%)、「腎臓・前立腺の病気」(7.5%)、「胃腸・肝臓・胆のうの病気」(5.4%)、「耳の病気」(5.2%)、「呼吸器の病気」(5.0%)、「がん」(4.0%)、「外傷」(3.3%)、「脳卒中」(3.0%)、「血液・免疫の病気」(1.7%)、「うつ病」(1.2%)、「認知症」(1.1%)、「パーキンソン病」(0.4%)などとなっている。なお、「ない」は14.5%となっている。

いずれの属性でも「高血圧」が第1位となっている。

図表 現在治療中または後遺症のある病気（全体／複数回答）



図表 現在治療中または後遺症のある病気（全体・属性別－第1位／複数回答）

		合計	問62 現在治療中または後遺症のある病気									
			ない	高血圧	脳卒中	心臓病	糖尿病	高脂血症	呼吸器の 病気	胃腸・肝 臓・胆の うの病気	腎臓・前 立腺の病 気	筋骨格の 病気
全体		1288	187	581	39	118	189	160	65	70	96	121
		100.0%	14.5%	45.1%	3.0%	9.2%	14.7%	12.4%	5.0%	5.4%	7.5%	9.4%
性別	男性	591	71	274	30	77	110	73	35	39	88	20
		100.0%	12.0%	46.4%	5.1%	13.0%	18.6%	12.4%	5.9%	6.6%	14.9%	3.4%
	女性	697	116	307	9	41	79	87	30	31	8	101
		100.0%	16.6%	44.0%	1.3%	5.9%	11.3%	12.5%	4.3%	4.4%	1.1%	14.5%
年齢	65-69歳	290	62	107	6	18	42	43	15	10	12	18
		100.0%	21.4%	36.9%	2.1%	6.2%	14.5%	14.8%	5.2%	3.4%	4.1%	6.2%
	70-74歳	341	54	149	11	27	49	53	13	15	19	24
		100.0%	15.8%	43.7%	3.2%	7.9%	14.4%	15.5%	3.8%	4.4%	5.6%	7.0%
	75-79歳	276	31	137	12	29	48	37	10	20	27	27
		100.0%	11.2%	49.6%	4.3%	10.5%	17.4%	13.4%	3.6%	7.2%	9.8%	9.8%
	80-84歳	211	27	98	6	27	33	21	16	9	20	26
		100.0%	12.8%	46.4%	2.8%	12.8%	15.6%	10.0%	7.6%	4.3%	9.5%	12.3%
	85歳以上	170	13	90	4	17	17	6	11	16	18	26
		100.0%	7.6%	52.9%	2.4%	10.0%	10.0%	3.5%	6.5%	9.4%	10.6%	15.3%
日常生活圏域	本庄東地域	338	52	153	6	27	52	44	24	15	23	24
		100.0%	15.4%	45.3%	1.8%	8.0%	15.4%	13.0%	7.1%	4.4%	6.8%	7.1%
	本庄西地域	315	42	140	10	35	38	43	13	23	27	39
		100.0%	13.3%	44.4%	3.2%	11.1%	12.1%	13.7%	4.1%	7.3%	8.6%	12.4%
	本庄南地域	350	54	163	10	32	59	44	13	21	23	33
		100.0%	15.4%	46.6%	2.9%	9.1%	16.9%	12.6%	3.7%	6.0%	6.6%	9.4%
	児玉地域	285	39	125	13	24	40	29	15	11	23	25
		100.0%	13.7%	43.9%	4.6%	8.4%	14.0%	10.2%	5.3%	3.9%	8.1%	8.8%
認定状況	受けていない	1253	185	566	37	114	184	156	62	67	93	110
		100.0%	14.8%	45.2%	3.0%	9.1%	14.7%	12.5%	4.9%	5.3%	7.4%	8.8%
	要支援 1・2	35	2	15	2	4	5	4	3	3	3	11
	100.0%	5.7%	42.9%	5.7%	11.4%	14.3%	11.4%	8.6%	8.6%	8.6%	31.4%	

		合計										
			外傷	がん	血液・免疫の病気	うつ病	認知症	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全体		1288	43	52	22	15	14	5	218	67	134	69
		100.0%	3.3%	4.0%	1.7%	1.2%	1.1%	0.4%	16.9%	5.2%	10.4%	5.4%
性別	男性	591	14	22	14	6	6	1	102	32	53	27
		100.0%	2.4%	3.7%	2.4%	1.0%	1.0%	0.2%	17.3%	5.4%	9.0%	4.6%
	女性	697	29	30	8	9	8	4	116	35	81	42
		100.0%	4.2%	4.3%	1.1%	1.3%	1.1%	0.6%	16.6%	5.0%	11.6%	6.0%
年齢	65-69歳	290	5	10	6	3	0	1	43	7	34	13
		100.0%	1.7%	3.4%	2.1%	1.0%	0.0%	0.3%	14.8%	2.4%	11.7%	4.5%
	70-74歳	341	7	10	5	5	3	2	53	19	46	17
		100.0%	2.1%	2.9%	1.5%	1.5%	0.9%	0.6%	15.5%	5.6%	13.5%	5.0%
	75-79歳	276	9	15	4	3	3	1	56	14	21	14
		100.0%	3.3%	5.4%	1.4%	1.1%	1.1%	0.4%	20.3%	5.1%	7.6%	5.1%
	80-84歳	211	10	8	5	3	4	1	35	14	15	13
		100.0%	4.7%	3.8%	2.4%	1.4%	1.9%	0.5%	16.6%	6.6%	7.1%	6.2%
	85歳以上	170	12	9	2	1	4	0	31	13	18	12
		100.0%	7.1%	5.3%	1.2%	0.6%	2.4%	0.0%	18.2%	7.6%	10.6%	7.1%
日常生活圏域	本庄東地域	338	12	18	9	2	4	1	56	14	32	22
		100.0%	3.6%	5.3%	2.7%	0.6%	1.2%	0.3%	16.6%	4.1%	9.5%	6.5%
	本庄西地域	315	8	13	6	5	2	0	54	22	33	17
		100.0%	2.5%	4.1%	1.9%	1.6%	0.6%	0.0%	17.1%	7.0%	10.5%	5.4%
	本庄南地域	350	10	13	3	5	4	1	65	10	37	13
		100.0%	2.9%	3.7%	0.9%	1.4%	1.1%	0.3%	18.6%	2.9%	10.6%	3.7%
	児玉地域	285	13	8	4	3	4	3	43	21	32	17
		100.0%	4.6%	2.8%	1.4%	1.1%	1.4%	1.1%	15.1%	7.4%	11.2%	6.0%
認定状況	受けていない	1253	40	52	21	12	13	5	214	63	128	67
		100.0%	3.2%	4.2%	1.7%	1.0%	1.0%	0.4%	17.1%	5.0%	10.2%	5.3%
	要支援1・2	35	3	0	1	3	1	0	4	4	6	2
		100.0%	8.6%	0.0%	2.9%	8.6%	2.9%	0.0%	11.4%	11.4%	17.1%	5.7%

9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 自分または家族に認知症の症状があるか

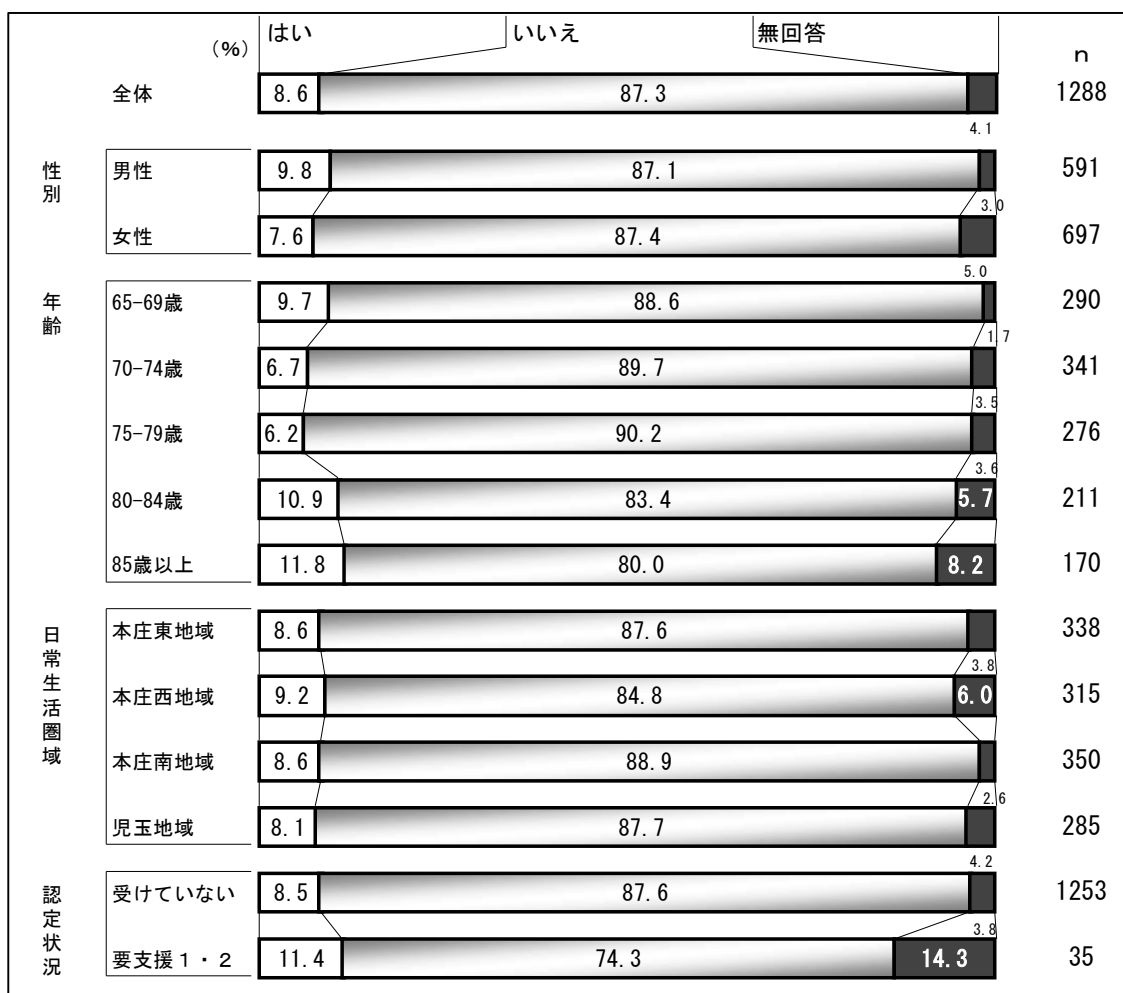
問 63 認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人いますか。

- 「いいえ」が9割弱を占める。「はい」は1割に満たない。

自分または家族に認知症の症状があるかについては、「いいえ」が87.3%、「はい」が8.6%となっている。

いずれの属性でも「はい」は1割前後を占めている。

図表 自分または家族に認知症の症状があるか（全体・属性別）



(2) 認知症に関する相談窓口を知っているか

問 64 認知症に関する相談窓口を知っていますか。

- 「いいえ」が7割強、「はい」が2割強を占める。

認知症に関する相談窓口を知っているかについては、「いいえ」が71.4%、「はい」が24.3%となっている。

いずれの属性でも「いいえ」が7割前後を占めている。

図表 認知症に関する相談窓口を知っているか（全体・属性別）

	(%)	はい	いいえ	無回答	n
全体		24.3	71.4	4.3	1288
性別					
男性		22.8	73.9	3.2	591
女性		25.5	69.2	5.3	697
年齢					
65-69歳		25.5	72.8	1.7	290
70-74歳		25.5	70.7	3.8	341
75-79歳		24.3	71.4	4.3	276
80-84歳		22.3	71.6	6.2	211
85歳以上		22.4	70.0	7.6	170
日常生活圏域					
本庄東地域		26.0	69.5	4.4	338
本庄西地域		22.2	71.7	6.0	315
本庄南地域		25.1	72.6	2.3	350
児玉地域		23.5	71.6	4.9	285
認定状況					
受けていない		24.5	71.3	4.2	1253
要支援1・2		17.1	74.3	8.6	35

(3) 認知症になった場合の希望する暮らし方

問 65 もしあなた自身が認知症になったら、どのように暮らしたいですか。

- 「特別養護老人ホームなど介護施設で暮らしたい」が3割弱、「サービスと近所の協力も得て自宅で生活したい」、「家族の介護だけで自宅で暮らしたい」がともに2割強を占める。

認知症になった場合の希望する暮らし方については、「特別養護老人ホームなど介護施設で暮らしたい」が25.1%、「サービスと近所の協力も得て自宅で生活したい」が24.3%、「家族の介護だけで自宅で暮らしたい」が21.0%、「わからない」が23.8%などとなっている。

年齢でみると、高齢になるにつれて自宅での生活を希望する人の割合が高くなっている。

図表 認知症になった場合の希望する暮らし方（全体・属性別）

		家族の介護だけで自宅で暮らしたい	サービスと近所の協力も得て自宅で生活したい	特別養護老人ホームなど介護施設で暮らしたい	その他	わからない	無回答	n
	(%)							
全体		21.0	24.3	25.1	2.2	23.8	3.6	1288
性別	男性	26.6	22.8	23.9	1.7	22.0	3.0	591
	女性	16.4	25.5	26.1	2.6	25.3	4.2	697
年齢	65-69歳	12.1	24.5	31.4	2.4	29.0	1.0	290
	70-74歳	19.4	25.5	27.3	2.1	22.3	3.5	341
	75-79歳	24.3	23.2	22.8	2.5	23.2	4.0	276
	80-84歳	24.2	25.6	20.4	1.9	22.7	5.2	211
	85歳以上	30.6	21.8	19.4	2.4	20.0	5.9	170
日常生活圏域	本庄東地域	20.7	24.3	25.7	2.4	23.7	3.3	338
	本庄西地域	20.0	24.8	23.2	2.5	24.4	5.1	315
	本庄南地域	20.9	26.6	25.1	2.0	24.0	1.4	350
	児玉地域	22.8	21.1	26.3	1.8	22.8	5.3	285
認定状況	受けていない	20.9	24.3	25.3	2.2	23.9	3.5	1253
	要支援1・2	25.7	25.7	17.1	2.9	20.0	8.6	35

10 心配事や困りごとについて

(1) 日ごろ不安に思うこと

問 66 下記の事柄について、日ごろ不安に思うことはありますか。

- 不安を感じる人が比較的多いのは、② 健康で自立した生活ができなくなる、⑥ 自動車の運転ができなくなった時などに、親族の支援がないと外出できないとなっている。

日ごろ不安に思うことについては以下のとおり。② 健康で自立した生活ができなくなる、⑥ 自動車の運転ができなくなった時などに、親族の支援がないと外出できないでは「不安に思う時がある」が6割以上を占めている。③ 社会から孤立するでは「さほど不安に思わない」が5割以上を占めている。

図表 成年後見制度について（全体）

	(%)	実際に困っている	不安に思う時がある	さほど不安に思わない	無回答	n
① 収入が不足して生活が苦しくなる		7.1	45.0	38.4	9.5	1288
② 健康で自立した生活ができなくなる			62.6	26.2	8.3	1288
③ 社会から孤立する			35.9	50.5	12.1	1288
④ 災害の時に避難や対応ができなくなる			52.0	33.4	12.5	1288
⑤ 家族が体調を崩した時の介護ができない			59.3	23.7	14.4	1288
⑥ 自動車の運転ができなくなった時などに、親族の支援がないと外出できない			61.2	20.9	12.8	1288

(2) 相談窓口として知っているもの

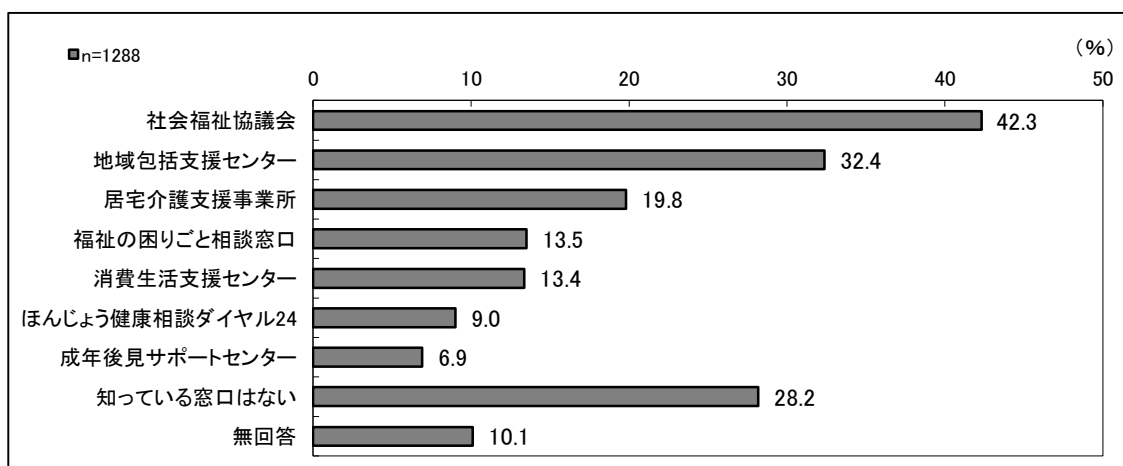
問 67 相談窓口として知っているものは何ですか。【複数回答】

- 「社会福祉協議会」が第1位。「地域包括支援センター」、「居宅介護支援事業所」などが続く。

相談窓口として知っているものについては、「社会福祉協議会」(42.3%)が最も多く、次いで「地域包括支援センター」(32.4%)、「居宅介護支援事業所」(19.8%)、「福祉の困りごと相談窓口」(13.5%)、「消費生活支援センター」(13.4%)、「ほんじょう健康相談ダイヤル24」(9.0%)、「成年後見サポートセンター」(6.9%)となっている。なお、「知っている窓口はない」は28.2%となっている。

ほとんどの属性で「社会福祉協議会」が第1位となっている。

図表 相談窓口として知っているもの(全体/複数回答)



図表 相談窓口として知っているもの（全体・属性別－第1位／複数回答）

		合計	問67 相談窓口として知っているもの								
			社会福祉協議会	地域包括支援センター	消費生活支援センター	成年後見サポートセンター	ほんじょう健康相談ダイヤル24	居宅介護支援事業所	福祉の困りごと相談窓口	知っている窓口はない	無回答
全体		1288 100.0%	545 42.3%	417 32.4%	172 13.4%	89 6.9%	116 9.0%	255 19.8%	174 13.5%	363 28.2%	130 10.1%
性別	男性	591 100.0%	246 41.6%	169 28.6%	77 13.0%	36 6.1%	43 7.3%	99 16.8%	68 11.5%	204 34.5%	48 8.1%
	女性	697 100.0%	299 42.9%	248 35.6%	95 13.6%	53 7.6%	73 10.5%	156 22.4%	106 15.2%	159 22.8%	82 11.8%
年齢	65-69歳	290 100.0%	141 48.6%	104 35.9%	48 16.6%	25 8.6%	28 9.7%	63 21.7%	35 12.1%	78 26.9%	14 4.8%
	70-74歳	341 100.0%	147 43.1%	108 31.7%	46 13.5%	28 8.2%	30 8.8%	72 21.1%	48 14.1%	107 31.4%	30 8.8%
	75-79歳	276 100.0%	116 42.0%	91 33.0%	37 13.4%	17 6.2%	28 10.1%	44 15.9%	36 13.0%	74 26.8%	34 12.3%
	80-84歳	211 100.0%	83 39.3%	63 29.9%	25 11.8%	14 6.6%	18 8.5%	44 20.9%	38 18.0%	59 28.0%	28 13.3%
	85歳以上	170 100.0%	58 34.1%	51 30.0%	16 9.4%	5 2.9%	12 7.1%	32 18.8%	17 10.0%	45 26.5%	24 14.1%
日常生活圏域	本庄東地域	338 100.0%	136 40.2%	116 34.3%	42 12.4%	29 8.6%	31 9.2%	73 21.6%	53 15.7%	103 30.5%	26 7.7%
	本庄西地域	315 100.0%	137 43.5%	94 29.8%	39 12.4%	15 4.8%	25 7.9%	55 17.5%	33 10.5%	86 27.3%	36 11.4%
	本庄南地域	350 100.0%	161 46.0%	112 32.0%	56 16.0%	25 7.1%	32 9.1%	73 20.9%	46 13.1%	95 27.1%	33 9.4%
	児玉地域	285 100.0%	111 38.9%	95 33.3%	35 12.3%	20 7.0%	28 9.8%	54 18.9%	42 14.7%	79 27.7%	35 12.3%
認定状況	受けていない	1253 100.0%	530 42.3%	400 31.9%	169 13.5%	89 7.1%	115 9.2%	245 19.6%	171 13.6%	359 28.7%	125 10.0%
	要支援1・2	35 100.0%	15 42.9%	17 48.6%	3 8.6%	0 0.0%	1 2.9%	10 28.6%	3 8.6%	4 11.4%	5 14.3%

(3) 福祉・介護サービスの情報を得ているところ

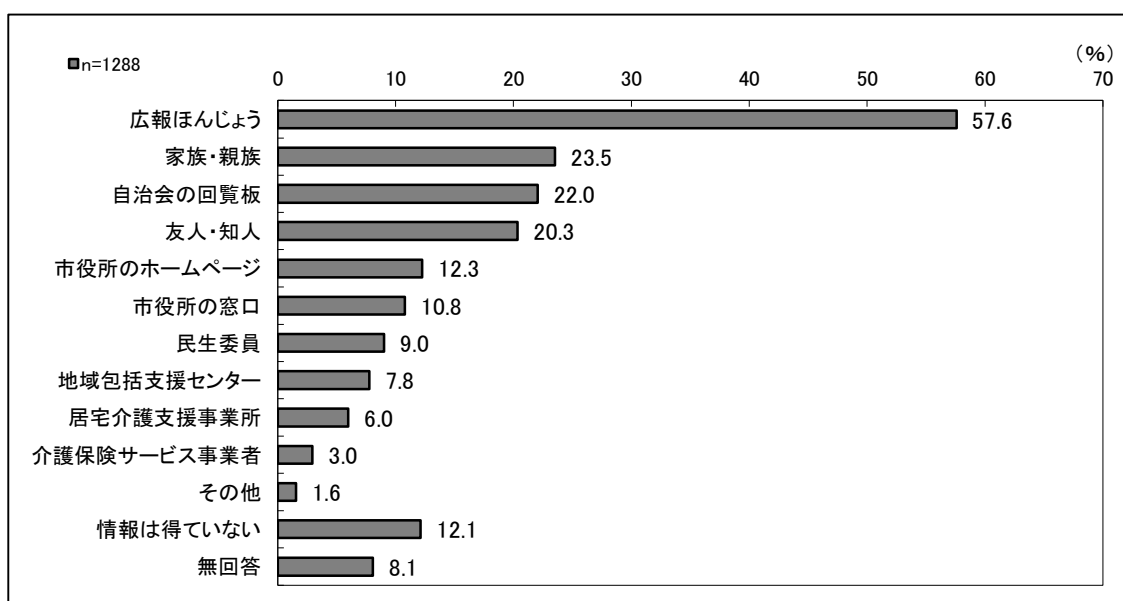
問 68 市の福祉・介護保険サービスに関する情報は主にどこから得ていますか。【複数回答】

- 「広報ほんじょう」が第1位。「家族・親族」、「自治会の回覧板」などが続く。

福祉・介護サービスの情報を得ているところについては、「広報ほんじょう」(57.6%)が最も多く、次いで「家族・親族」(23.5%)、「自治会の回覧板」(22.0%)、「友人・知人」(20.3%)、「市役所のホームページ」(12.3%)、「市役所の窓口」(10.8%)、「民生委員」(9.0%)、「地域包括支援センター」(7.8%)、「居宅介護支援事業所」(6.0%)、「介護保険サービス事業者」(3.0%) などとなっている。なお、「情報は得ていない」は12.1%となっている。

いずれの属性でも「広報ほんじょう」が第1位となっている。

図表 福祉・介護サービスの情報を得ているところ（全体／複数回答）



図表 福祉・介護サービスの情報を得ているところ

(全体・属性別－第1位／複数回答)

		合計	問68 福祉・介護サービスの情報を得ているところ								
			家族・親族	友人・知人	民生委員	市役所の窓口	市役所のホームページ	広報ほんじょう	地域包括支援センター	介護保険サービス事業者	居宅介護支援事業所
全体		1288	303	262	116	139	158	742	100	38	77
		100.0%	23.5%	20.3%	9.0%	10.8%	12.3%	57.6%	7.8%	3.0%	6.0%
性別	男性	591	143	89	46	67	97	331	40	16	29
	女性	697	160	173	70	72	61	411	60	22	48
		100.0%	23.0%	24.8%	10.0%	10.3%	8.8%	59.0%	8.6%	3.2%	6.9%
年齢	65-69歳	290	50	50	9	19	55	178	14	11	19
		100.0%	17.2%	17.2%	3.1%	6.6%	19.0%	61.4%	4.8%	3.8%	6.6%
	70-74歳	341	75	63	24	30	49	198	20	7	16
		100.0%	22.0%	18.5%	7.0%	8.8%	14.4%	58.1%	5.9%	2.1%	4.7%
	75-79歳	276	63	63	20	38	23	160	22	3	15
		100.0%	22.8%	22.8%	7.2%	13.8%	8.3%	58.0%	8.0%	1.1%	5.4%
	80-84歳	211	57	54	36	33	19	125	26	10	14
		100.0%	27.0%	25.6%	17.1%	15.6%	9.0%	59.2%	12.3%	4.7%	6.6%
	85歳以上	170	58	32	27	19	12	81	18	7	13
		100.0%	34.1%	18.8%	15.9%	11.2%	7.1%	47.6%	10.6%	4.1%	7.6%
日常生活圏域	本庄東地域	338	81	67	34	39	37	188	35	11	28
		100.0%	24.0%	19.8%	10.1%	11.5%	10.9%	55.6%	10.4%	3.3%	8.3%
	本庄西地域	315	65	70	25	35	39	192	17	9	15
		100.0%	20.6%	22.2%	7.9%	11.1%	12.4%	61.0%	5.4%	2.9%	4.8%
	本庄南地域	350	78	64	23	35	58	218	23	11	20
		100.0%	22.3%	18.3%	6.6%	10.0%	16.6%	62.3%	6.6%	3.1%	5.7%
	児玉地域	285	79	61	34	30	24	144	25	7	14
		100.0%	27.7%	21.4%	11.9%	10.5%	8.4%	50.5%	8.8%	2.5%	4.9%
認定状況	受けていない	1253	293	259	113	136	157	730	89	36	68
		100.0%	23.4%	20.7%	9.0%	10.9%	12.5%	58.3%	7.1%	2.9%	5.4%
	要支援１・２	35	10	3	3	3	1	12	11	2	9
		100.0%	28.6%	8.6%	8.6%	8.6%	2.9%	34.3%	31.4%	5.7%	25.7%

		合計	問68			
			自治会の 回覧板	その他	情報は得 ていない	無回答
全体		1288 100.0%	284 22.0%	20 1.6%	156 12.1%	104 8.1%
性別	男性	591 100.0%	144 24.4%	8 1.4%	92 15.6%	35 5.9%
	女性	697 100.0%	140 20.1%	12 1.7%	64 9.2%	69 9.9%
年齢	65-69歳	290 100.0%	49 16.9%	7 2.4%	37 12.8%	12 4.1%
	70-74歳	341 100.0%	80 23.5%	6 1.8%	50 14.7%	22 6.5%
	75-79歳	276 100.0%	70 25.4%	2 0.7%	33 12.0%	33 12.0%
	80-84歳	211 100.0%	51 24.2%	4 1.9%	19 9.0%	21 10.0%
	85歳以上	170 100.0%	34 20.0%	1 0.6%	17 10.0%	16 9.4%
日常生活圏域	本庄東地域	338 100.0%	75 22.2%	6 1.8%	46 13.6%	19 5.6%
	本庄西地域	315 100.0%	74 23.5%	2 0.6%	37 11.7%	34 10.8%
	本庄南地域	350 100.0%	76 21.7%	9 2.6%	36 10.3%	21 6.0%
	児玉地域	285 100.0%	59 20.7%	3 1.1%	37 13.0%	30 10.5%
認定状況	受けていない	1253 100.0%	281 22.4%	20 1.6%	154 12.3%	100 8.0%
	要支援 1・2	35 100.0%	3 8.6%	0 0.0%	2 5.7%	4 11.4%

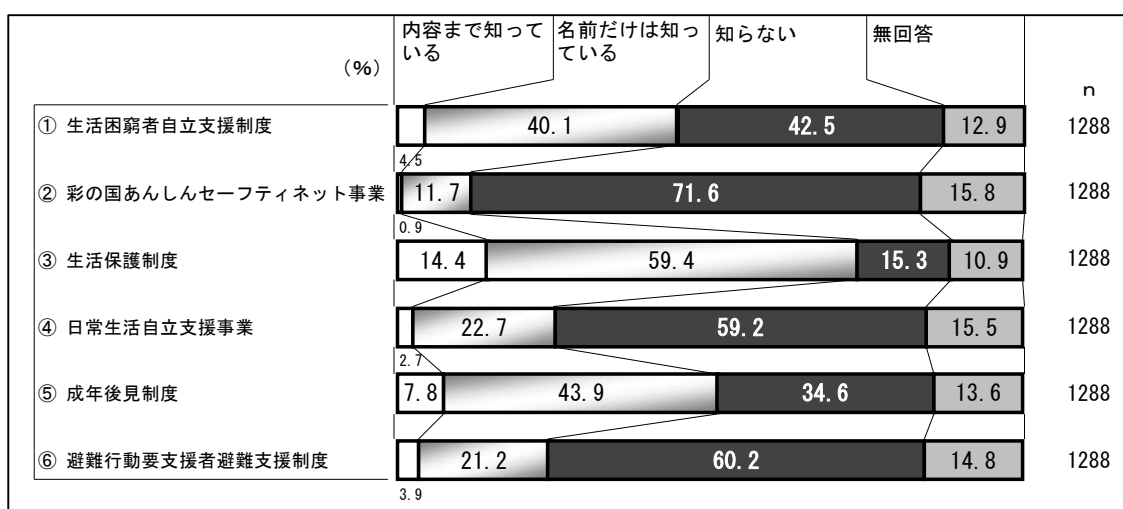
(4) 制度や事業の認知度

問 69 以下の制度や事業を知っていますか。

- 認知度が比較的高いのは③ 生活保護制度、⑤ 成年後見制度、① 生活困窮者自立支援制度となっている。

制度や事業の認知度については以下のとおり。③ 生活保護制度は「名前だけは知っている」が59.4%となっている。② 彩の国あんしんセーフティネット事業は「知らない」が71.6%となっている。

図表 制度や事業の認知度（全体）



11 高齢者に関する施策について

(1) 健康・生きがいづくりなど今後充実させてほしいこと

問 70 高齢者の健康づくりや生きがいづくりとして、今後充実させてほしいことは何ですか。【複数回答】

- 「健康づくりや介護予防の講座の開催」が第1位。「特にない」は34.0%を占める。

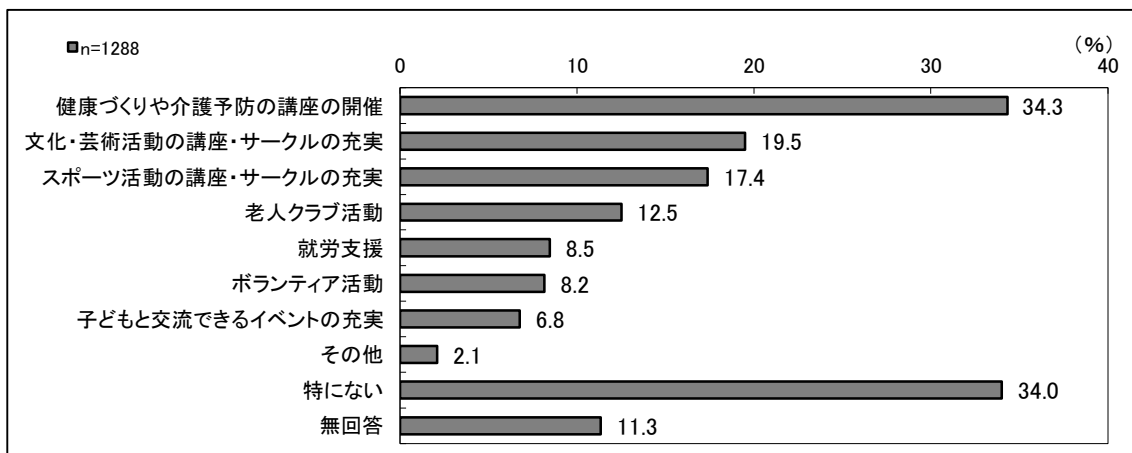
健康・生きがいづくりなど今後充実させてほしいことについては、「健康づくりや介護予防の講座の開催」(34.3%)が最も多く、次いで「文化・芸術活動の講座・サークルの充実」(19.5%)、「スポーツ活動の講座・サークルの充実」(17.4%)、「老人クラブ活動」(12.5%)、「就労支援」(8.5%)、「ボランティア活動」(8.2%)、「子どもと交流できるイベントの充実」(6.8%)などとなっている。なお、「特にない」は34.0%となっている。

性別でみると、男性では「特にない」が第1位となっている。

年齢でみると、75歳以上では「特にない」が第1位となっている。

日常生活圏域でみると、児玉地域では「特にない」が第1位となっている。

図表 健康・生きがいづくりなど今後充実させてほしいこと（全体／複数回答）



図表 健康・生きがいづくりなど今後充実させてほしいこと
(全体・属性別－第1位／複数回答)

		合計	問70 健康・生きがいづくりなど今後充実させてほしいこと									
			健康づくり や介護予防 の講座の開 催	スポーツ活 動の講座・ サークルの 充実	文化・芸術 活動の講 座・サーク ルの充実	ボラン ティア活 動	就労支援	老人クラ ブ活動	子どもと 交流でき るイベン トの充実	その他	特にない	無回答
全体		1288 100.0%	442 34.3%	224 17.4%	251 19.5%	105 8.2%	109 8.5%	161 12.5%	87 6.8%	27 2.1%	438 34.0%	146 11.3%
性別	男性	591 100.0%	188 31.8%	128 21.7%	121 20.5%	56 9.5%	61 10.3%	75 12.7%	37 6.3%	10 1.7%	211 35.7%	54 9.1%
	女性	697 100.0%	254 36.4%	96 13.8%	130 18.7%	49 7.0%	48 6.9%	86 12.3%	50 7.2%	17 2.4%	227 32.6%	92 13.2%
年齢	65～69歳	290 100.0%	113 39.0%	81 27.9%	83 28.6%	31 10.7%	53 18.3%	28 9.7%	19 6.6%	4 1.4%	79 27.2%	17 5.9%
	70～74歳	341 100.0%	119 34.9%	59 17.3%	80 23.5%	24 7.0%	30 8.8%	31 9.1%	23 6.7%	7 2.1%	116 34.0%	33 9.7%
	75～79歳	276 100.0%	100 36.2%	43 15.6%	45 16.3%	19 6.9%	15 5.4%	33 12.0%	17 6.2%	4 1.4%	100 36.2%	37 13.4%
	80～84歳	211 100.0%	62 29.4%	22 10.4%	24 11.4%	15 7.1%	6 2.8%	36 17.1%	20 9.5%	6 2.8%	81 38.4%	32 15.2%
	85歳以上	170 100.0%	48 28.2%	19 11.2%	19 11.2%	16 9.4%	5 2.9%	33 19.4%	8 4.7%	6 3.5%	62 36.5%	27 15.9%
	日常生活圏域	本庄東地域	338 100.0%	125 37.0%	58 17.2%	60 17.8%	22 6.5%	28 8.3%	48 14.2%	25 7.4%	6 1.8%	118 34.9%
	本庄西地域	315 100.0%	115 36.5%	60 19.0%	64 20.3%	32 10.2%	29 9.2%	31 9.8%	19 6.0%	6 1.9%	92 29.2%	48 15.2%
	本庄南地域	350 100.0%	121 34.6%	65 18.6%	78 22.3%	34 9.7%	29 8.3%	46 13.1%	28 8.0%	10 2.9%	116 33.1%	29 8.3%
	児玉地域	285 100.0%	81 28.4%	41 14.4%	49 17.2%	17 6.0%	23 8.1%	36 12.6%	15 5.3%	5 1.8%	112 39.3%	37 13.0%
認定状況	受けていない	1253 100.0%	430 34.3%	222 17.7%	249 19.9%	102 8.1%	108 8.6%	159 12.7%	86 6.9%	26 2.1%	427 34.1%	139 11.1%
	要支援１・２	35 100.0%	12 34.3%	2 5.7%	2 5.7%	3 8.6%	1 2.9%	2 5.7%	1 2.9%	1 2.9%	11 31.4%	7 20.0%

(2) 高齢者施策として今後充実させてほしいこと

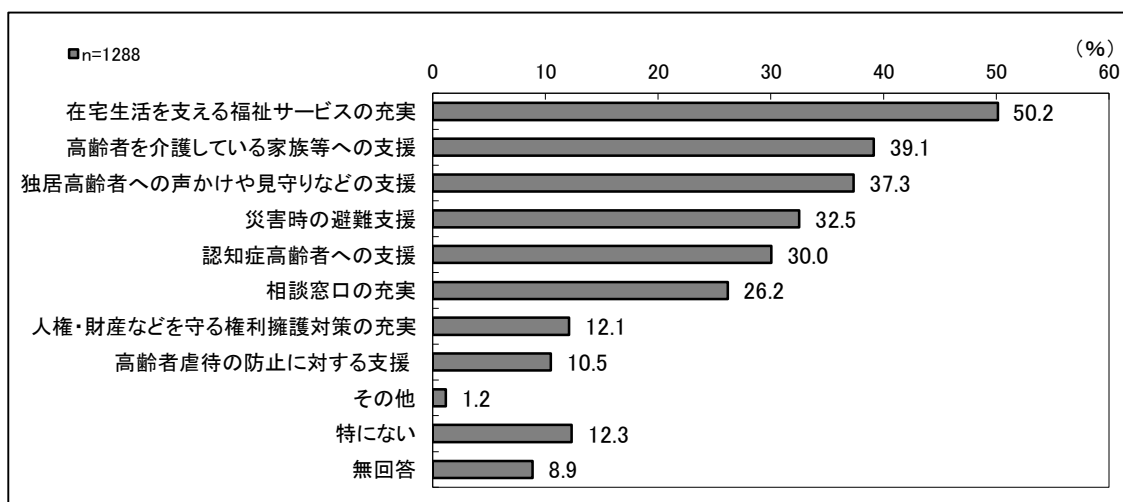
問 71 高齢者の施策として、今後充実させてほしいことは何ですか。【複数回答】

- 「在宅生活を支える福祉サービスの充実」が第1位。「高齢者を介護している家族等への支援」、「独居高齢者への声かけや見守りなどの支援」などが続く。

高齢者施策として今後充実させてほしいことについては、「在宅生活を支える福祉サービスの充実」(50.2%)が最も多く、次いで「高齢者を介護している家族等への支援」(39.1%)、「独居高齢者への声かけや見守りなどの支援」(37.3%)、「災害時の避難支援」(32.5%)、「認知症高齢者への支援」(30.0%)、「相談窓口の充実」(26.2%)、「人権・財産などを守る権利擁護対策の充実」(12.1%)、「高齢者虐待の防止に対する支援」(10.5%)などとなっている。なお、「特にない」は12.3%となっている。

認定状況でみると、要支援1・2では「災害時の避難支援」が第1位となっている。

図表 高齢者施策として今後充実させてほしいこと（全体／複数回答）



図表 高齢者施策として今後充実させてほしいこと
(全体・属性別－第1位／複数回答)

		合計	問71 高齢者施策として今後充実させてほしいこと											
			在宅生活を 支える福祉 サービスの 充実	認知症高 齢者への 支援	高齢者を介 護している 家族等への 支援	相談窓口 の充実	独居高齢者 への声かけ や見守りな どの支援	人権・財産 などを守る 権利擁護対 策の充実	高齢者虐 待の防止 に対する 支援	災害時の 避難支援	その他	特にない	無回答	
全体		1288 100.0%	646 50.2%	387 30.0%	504 39.1%	337 26.2%	481 37.3%	156 12.1%	135 10.5%	419 32.5%	15 1.2%	159 12.3%	114 8.9%	
性別	男性	591 100.0%	289 48.9%	189 32.0%	255 43.1%	159 26.9%	201 34.0%	83 14.0%	50 8.5%	174 29.4%	6 1.0%	83 14.0%	41 6.9%	
	女性	697 100.0%	357 51.2%	198 28.4%	249 35.7%	178 25.5%	280 40.2%	73 10.5%	85 12.2%	245 35.2%	9 1.3%	76 10.9%	73 10.5%	
年齢	65-69歳	290 100.0%	170 58.6%	88 30.3%	131 45.2%	83 28.6%	108 37.2%	43 14.8%	28 9.7%	90 31.0%	4 1.4%	32 11.0%	13 4.5%	
	70-74歳	341 100.0%	184 54.0%	104 30.5%	134 39.3%	96 28.2%	144 42.2%	47 13.8%	36 10.6%	105 30.8%	0 0.0%	45 13.2%	27 7.9%	
	75-79歳	276 100.0%	128 46.4%	91 33.0%	105 38.0%	73 26.4%	101 36.6%	30 10.9%	33 12.0%	87 31.5%	5 1.8%	34 12.3%	27 9.8%	
	80-84歳	211 100.0%	94 44.5%	60 28.4%	74 35.1%	46 21.8%	67 31.8%	21 10.0%	21 10.0%	75 35.5%	3 1.4%	22 10.4%	26 12.3%	
	85歳以上	170 100.0%	70 41.2%	44 25.9%	60 35.3%	39 22.9%	61 35.9%	15 8.8%	17 10.0%	62 36.5%	3 1.8%	26 15.3%	21 12.4%	
日常生活 圏域	本庄東地域	338 100.0%	176 52.1%	116 34.3%	143 42.3%	82 24.3%	139 41.1%	40 11.8%	39 11.5%	117 34.6%	2 0.6%	42 12.4%	24 7.1%	
	本庄西地域	315 100.0%	155 49.2%	94 29.8%	113 35.9%	82 26.0%	117 37.1%	38 12.1%	30 9.5%	105 33.3%	4 1.3%	33 10.5%	35 11.1%	
	本庄南地域	350 100.0%	193 55.1%	108 30.9%	134 38.3%	108 30.9%	126 36.0%	46 13.1%	40 11.4%	110 31.4%	6 1.7%	39 11.1%	23 6.6%	
	児玉地域	285 100.0%	122 42.8%	69 24.2%	114 40.0%	65 22.8%	99 34.7%	32 11.2%	26 9.1%	87 30.5%	3 1.1%	45 15.8%	32 11.2%	
認定状 況	受けていない	1253 100.0%	633 50.5%	379 30.2%	494 39.4%	327 26.1%	469 37.4%	153 12.2%	131 10.5%	405 32.3%	14 1.1%	153 12.2%	110 8.8%	
	要支援1・2	35 100.0%	13 37.1%	8 22.9%	10 28.6%	10 28.6%	12 34.3%	3 8.6%	4 11.4%	14 40.0%	1 2.9%	6 17.1%	4 11.4%	

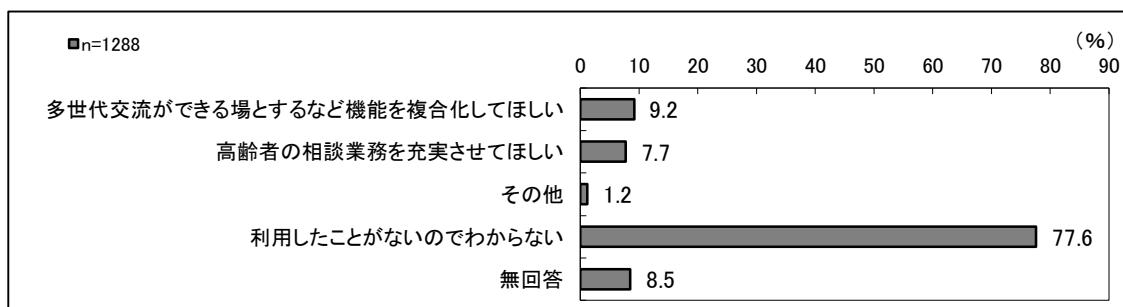
(3) 老人福祉センターつきみ荘の業務について思うこと

問 72 老人福祉センターつきみ荘の業務についてどのように思いますか。【複数回答】

- 「利用したことがないのでわからない」が 77.6%を占める。

老人福祉センターつきみ荘の業務について思うことについては、「多世代交流ができる場とするなど機能を複合化してほしい」(9.2%)、「高齢者の相談業務を充実させてほしい」(7.7%) などとなっている。なお、「利用したことがないのでわからない」は 77.6%となっている。

図表 老人福祉センターつきみ荘の業務について思うこと（全体／複数回答）



図表 老人福祉センターつきみ荘の業務について思うこと
(全体・属性別－第1位／複数回答)

		合 計	問72 老人福祉センターつきみ荘の業務について思うこと				
			高齢者の相 談業務を充 実させてほ しい	多世代交流 ができる場 とするなど 機能を複合 化してほし い	その他	利用したこ とがないの でわからない	無回答
全体		1288 100.0%	99 7.7%	118 9.2%	15 1.2%	999 77.6%	109 8.5%
性 別	男性	591 100.0%	51 8.6%	57 9.6%	7 1.2%	465 78.7%	41 6.9%
	女性	697 100.0%	48 6.9%	61 8.8%	8 1.1%	534 76.6%	68 9.8%
年 齢	65-69歳	290 100.0%	16 5.5%	30 10.3%	1 0.3%	240 82.8%	11 3.8%
	70-74歳	341 100.0%	19 5.6%	21 6.2%	5 1.5%	278 81.5%	26 7.6%
	75-79歳	276 100.0%	28 10.1%	27 9.8%	4 1.4%	204 73.9%	28 10.1%
	80-84歳	211 100.0%	19 9.0%	22 10.4%	1 0.5%	158 74.9%	22 10.4%
	85歳以上	170 100.0%	17 10.0%	18 10.6%	4 2.4%	119 70.0%	22 12.9%
日 常 生 活 圏 域	本庄東地域	338 100.0%	26 7.7%	30 8.9%	6 1.8%	263 77.8%	25 7.4%
	本庄西地域	315 100.0%	31 9.8%	35 11.1%	2 0.6%	232 73.7%	32 10.2%
	本庄南地域	350 100.0%	19 5.4%	29 8.3%	4 1.1%	287 82.0%	24 6.9%
	児玉地域	285 100.0%	23 8.1%	24 8.4%	3 1.1%	217 76.1%	28 9.8%
認 定 状 況	受けていない	1253 100.0%	97 7.7%	118 9.4%	15 1.2%	969 77.3%	106 8.5%
	要支援1・2	35 100.0%	2 5.7%	0 0.0%	0 0.0%	30 85.7%	3 8.6%

12 介護が必要になった場合のことについて

(1) 人生の最期に過ごしたい場所

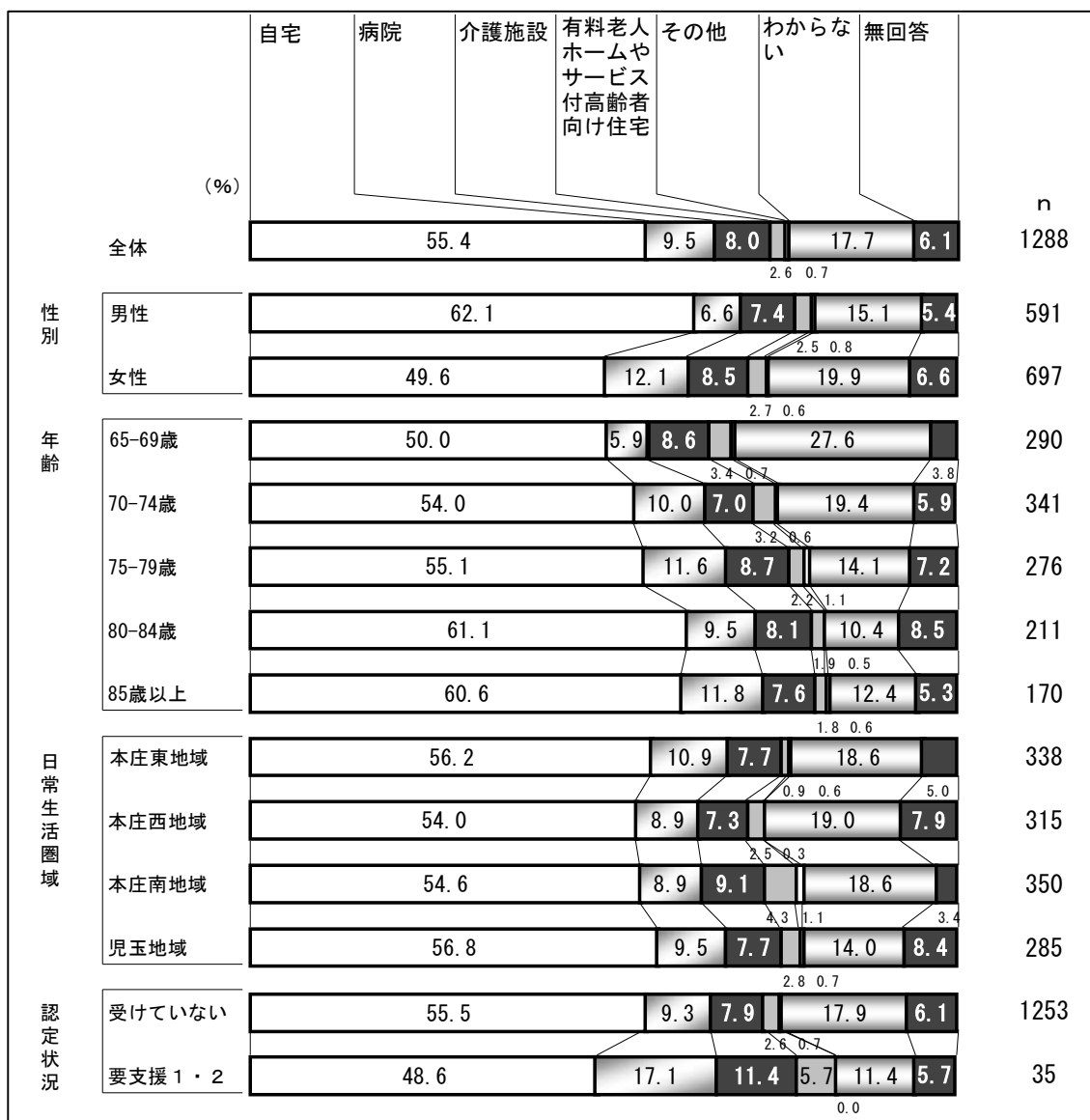
問 73 人生の最期をどこで迎えたいですか。

- 「自宅」が6割弱を占める。

人生の最期に過ごしたい場所については、「自宅」が55.4%、「病院」が9.5%、「介護施設」が8.0%、「有料老人ホームやサービス付高齢者向け住宅」が2.6%、「わからない」が17.7%などとなっている。

性別でみると、男性では「自宅」が62.1%と女性よりも高くなっている。

図表 人生の最期に過ごしたい場所（全体・属性別）



(2) 理想の場所で最期を迎えるために必要なこと

問 74 希望する場所で人生の最期を迎えるために、必要と思うことは何ですか。

- 「自分の意思をしっかりとって家族等へ伝えること」が5割弱を占める。

理想の場所で最期を迎えるために必要なことについては、「自分の意思をしっかりとって家族等へ伝えること」が45.9%、「介護する家族等の理解・協力が得られること」が18.6%、「医療・介護・生活に役立つ情報などが得られること」が10.6%、「相談する場所があること」が8.1%、「わからない」が11.0%などとなっている。

図表 理想の場所で最期を迎えるために必要なこと（全体・属性別）

		自分の意思をしっかりとって家族等へ伝えること	介護する家族等の理解・協力が得られること	医療・介護・生活に役立つ情報などが得られること	相談する場所があること	その他	わからない	無回答	n
	(%)								
	全体	45.9	18.6	10.6	8.1	11.0	1.0	4.8	1288
性別	男性	46.9	18.3	8.0	7.3	13.9	2.0	3.7	591
	女性	45.1	18.9	12.8	8.8	8.6	5.7	0.1	697
年齢	65-69歳	40.3	20.7	11.4	10.7	12.1	1.4	3.4	290
	70-74歳	46.0	18.8	9.4	9.4	12.3	2	2.9	341
	75-79歳	45.7	16.7	13.4	9.1	9.1	5.1	1.1	276
	80-84歳	51.2	18.0	9.5	10.0	5.7	4.7	0.9	211
	85歳以上	48.8	18.8	8.2	11.2	9.4	3.5	0.0	170
日常生活圏域	本庄東地域	42.9	20.4	11.2	8.3	10.7	6.2	0.3	338
	本庄西地域	45.4	16.2	10.2	9.5	11.1	5.1	2.5	315
	本庄南地域	45.7	20.6	13.4	8.6	9.1	0.3	2.3	350
	児玉地域	50.2	16.8	6.7	5.6	13.7	6.0	1.1	285
認定状況	受けていない	46.0	18.7	10.5	8.0	10.9	1.0	4.9	1253
	要支援1・2	40.0	17.1	14.3	11.4	14.3	0.0	2.9	35

(3) 最終段階の医療や介護についての話し合いについて

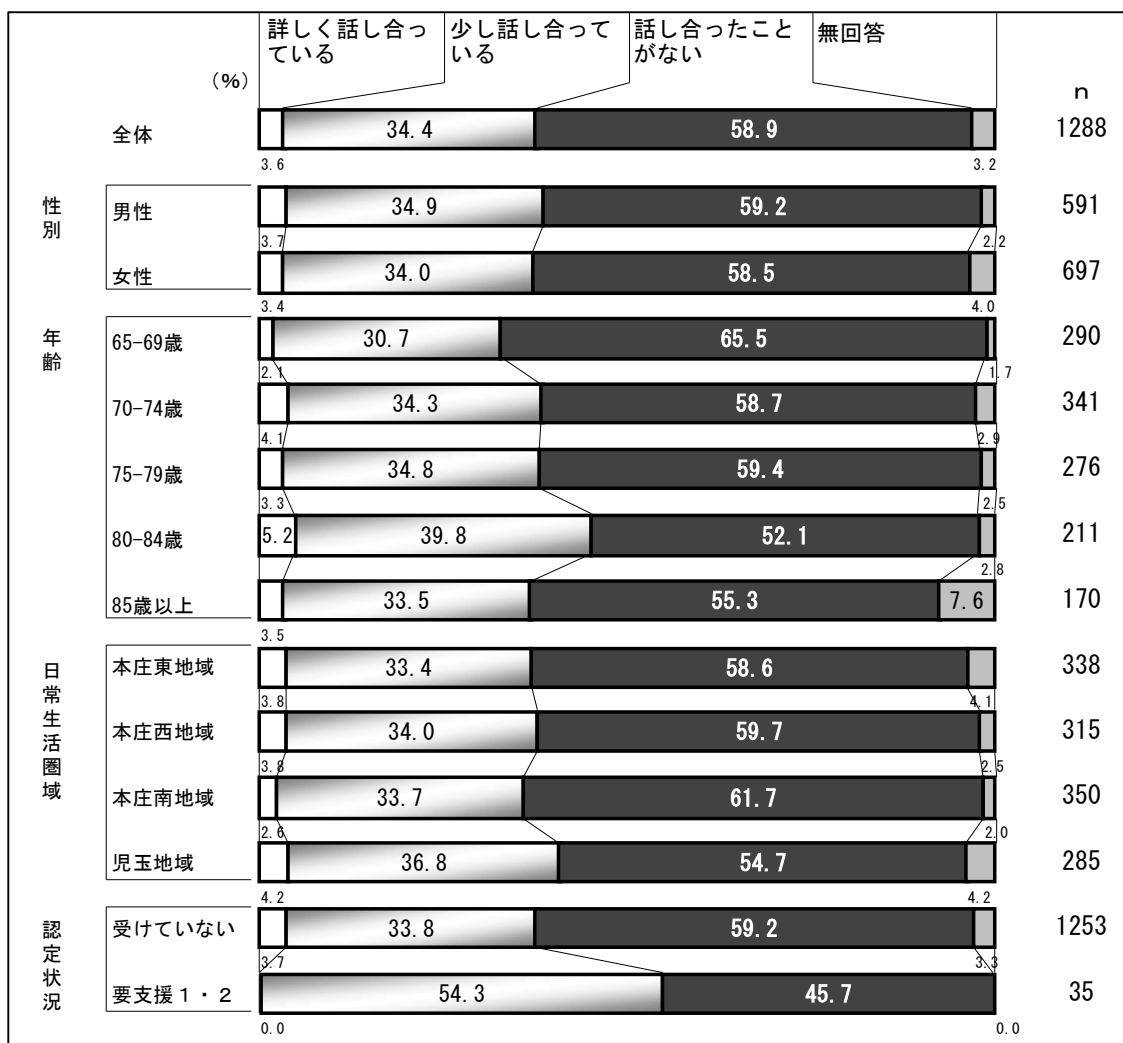
問 75 人生の最終段階における医療や介護について、ご家族や医療・介護関係者と話し合ったことがありますか。

- 「話し合ったことがない」が6割弱、「少し話し合っている」が3割強を占める。

最終段階の医療や介護についての話し合いについては、「話し合ったことがない」が58.9%、「少し話し合っている」が34.4%、「詳しく話し合っている」が3.6%となっている。

認定状況でみると、要支援1・2では「少し話し合っている」が54.3%となっている。

図表 最終段階の医療や介護についての話し合いについて（全体・属性別）



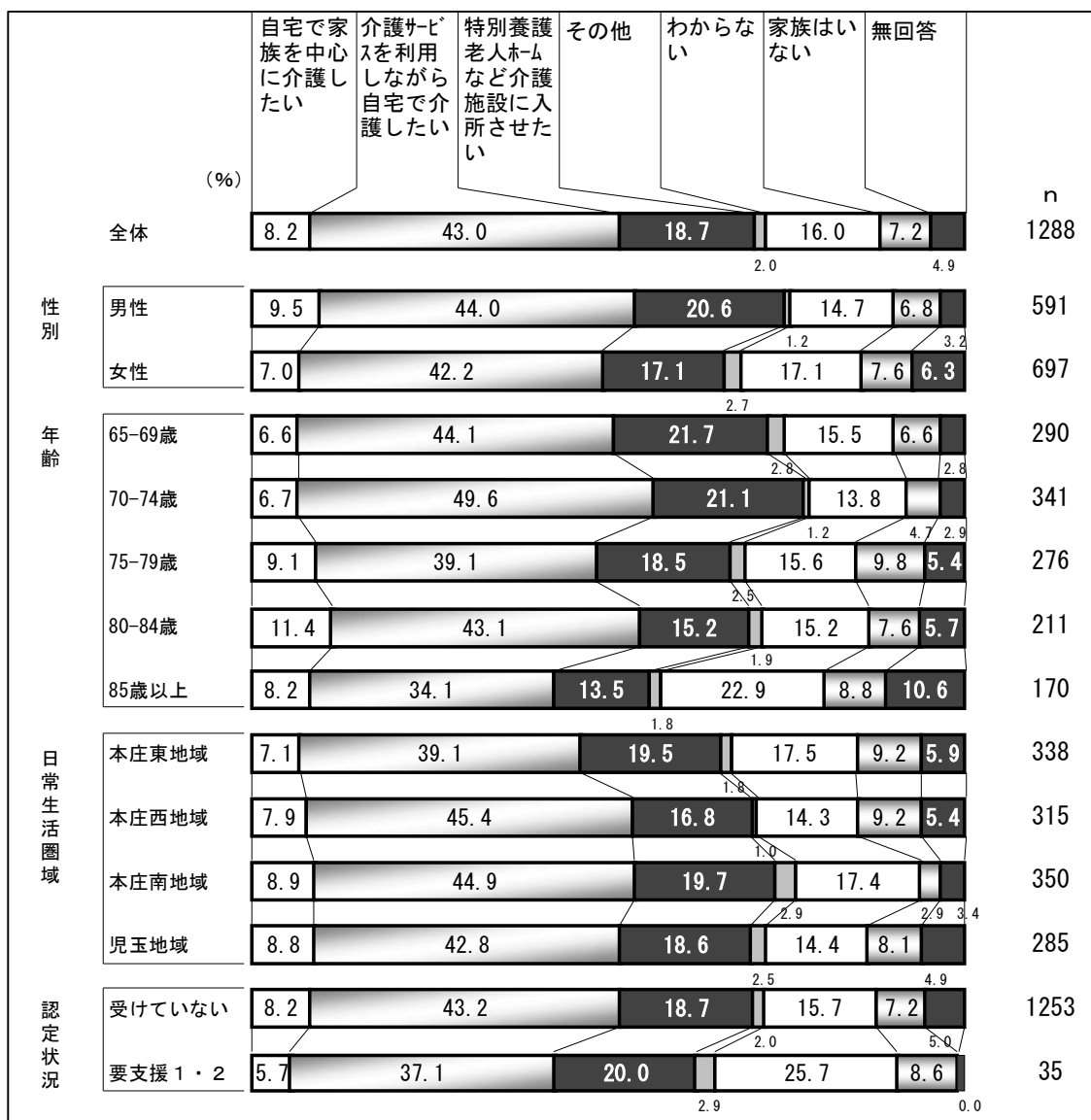
(4) 家族が介護状態になった際の理想について

問 76 ご家族が介護を必要とする状態となった場合、どうしたいですか。

- 「介護サービスを利用しながら自宅で介護したい」が4割強、「特別養護老人ホームなど介護施設に入所させたい」が2割弱を占める。

家族が介護状態になった際の理想については、「介護サービスを利用しながら自宅で介護したい」が43.0%、「特別養護老人ホームなど介護施設に入所させたい」が18.7%、「自宅で家族を中心に介護したい」が8.2%、「わからない」が16.0%、「家族はいない」が7.2%となっている。

図表 家族が介護状態になった際の理想について（全体・属性別）



13 介護保険制度について

(1) 介護保険制度について知っていること

問 77 介護保険制度についてどの程度ご存じですか。【複数回答】

- 「利用の際は市町村に要介護認定の申請をする」が第1位。「40歳以上の人全員が加入し保険料を納める」、「65歳以上の保険料は所得や課税状況で決定」などが続く。

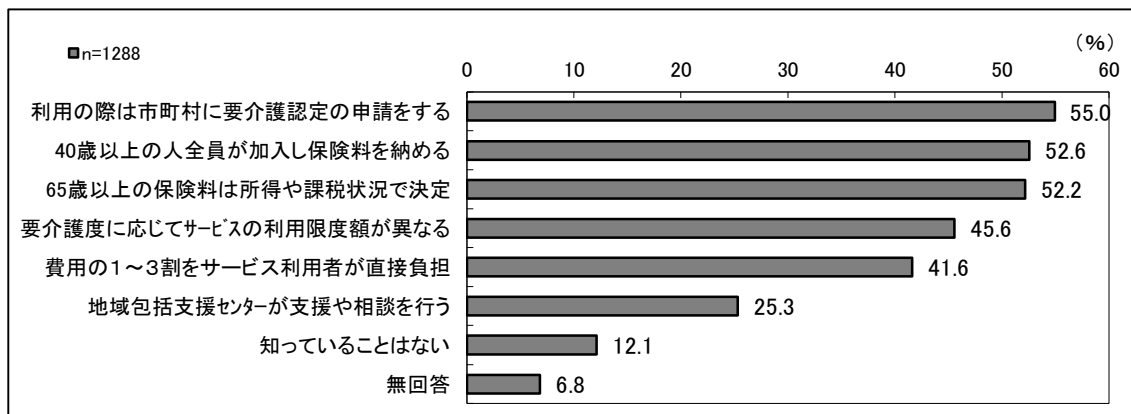
介護保険制度について知っていることについては、「利用の際は市町村に要介護認定の申請をする」(55.0%)が最も多く、次いで「40歳以上の人全員が加入し保険料を納める」(52.6%)、「65歳以上の保険料は所得や課税状況で決定」(52.2%)、「要介護度に応じてサービスの利用限度額が異なる」(45.6%)、「費用の1～3割をサービス利用者が直接負担」(41.6%)、「地域包括支援センターが支援や相談を行う」(25.3%)となっている。なお、「知っていることはない」は12.1%となっている。

性別でみると、男性では「40歳以上の人全員が加入し保険料を納める」が第1位となっている。

年齢でみると、70～74歳では「40歳以上の人全員が加入し保険料を納める」が第1位となっている。

認定状況でみると、要支援1・2では「費用の1～3割をサービス利用者が直接負担」が第1位となっている。

図表 介護保険制度について知っていること（全体／複数回答）



図表 介護保険制度について知っていること（全体・属性別―第1位／複数回答）

		合 計	問77 介護保険制度について知っていること							
			40歳以上の 人全員が加 入し保険料 を納める	65歳以上の 保険料は所 得や課税状 況で決定	利用の際は 市町村に要 介護認定の 申請をする	要介護度 に応じてサ ービスの利 用限度額が異 なる	費用の1～ 3割をサー ビス利用者 が直接負担	地域包括支 援センターが支 援や相談を 行う	知っている ことは ない	無回答
全体		1288 100.0%	677 52.6%	672 52.2%	708 55.0%	587 45.6%	536 41.6%	326 25.3%	156 12.1%	88 6.8%
性 別	男性	591 100.0%	330 55.8%	302 51.1%	286 48.4%	247 41.8%	234 39.6%	137 23.2%	86 14.6%	30 5.1%
	女性	697 100.0%	347 49.8%	370 53.1%	422 60.5%	340 48.8%	302 43.3%	189 27.1%	70 10.0%	58 8.3%
年 齢	65-69歳	290 100.0%	179 61.7%	181 62.4%	181 62.4%	171 59.0%	146 50.3%	91 31.4%	28 9.7%	8 2.8%
	70-74歳	341 100.0%	209 61.3%	190 55.7%	195 57.2%	164 48.1%	148 43.4%	77 22.6%	43 12.6%	11 3.2%
	75-79歳	276 100.0%	142 51.4%	140 50.7%	152 55.1%	126 45.7%	107 38.8%	75 27.2%	32 11.6%	19 6.9%
	80-84歳	211 100.0%	91 43.1%	99 46.9%	107 50.7%	71 33.6%	83 39.3%	46 21.8%	25 11.8%	20 9.5%
	85歳以上	170 100.0%	56 32.9%	62 36.5%	73 42.9%	55 32.4%	52 30.6%	37 21.8%	28 16.5%	30 17.6%
日 常 生 活 圏 域	本庄東地域	338 100.0%	175 51.8%	166 49.1%	181 53.6%	151 44.7%	133 39.3%	86 25.4%	42 12.4%	28 8.3%
	本庄西地域	315 100.0%	157 49.8%	151 47.9%	179 56.8%	150 47.6%	133 42.2%	66 21.0%	35 11.1%	20 6.3%
	本庄南地域	350 100.0%	203 58.0%	207 59.1%	192 54.9%	163 46.6%	161 46.0%	97 27.7%	41 11.7%	20 5.7%
	児玉地域	285 100.0%	142 49.8%	148 51.9%	156 54.7%	123 43.2%	109 38.2%	77 27.0%	38 13.3%	20 7.0%
認 定 状 況	受けていない	1253 100.0%	664 53.0%	658 52.5%	688 54.9%	569 45.4%	515 41.1%	311 24.8%	153 12.2%	83 6.6%
	要支援１・２	35 100.0%	13 37.1%	14 40.0%	20 57.1%	18 51.4%	21 60.0%	15 42.9%	3 8.6%	5 14.3%

(2) 保険料と介護保険サービスのあり方について

問 78 介護保険のサービスと介護保険料の負担について、どのようにお考えですか。

- 「保険料もサービス内容も今の水準程度がよい」が4割弱、「サービスは最低限でよいから保険料はなるべく安い方がよい」が3割弱を占める。

保険料と介護保険サービスのあり方については、「保険料もサービス内容も今の水準程度がよい」が36.2%、「サービスは最低限でよいから保険料はなるべく安い方がよい」が27.9%、「保険料が多少高くてもサービス内容が充実している方がよい」が19.1%などとなっている。

図表 保険料と介護保険サービスのあり方について（全体・属性別）

		サービスは最低限 でよいから介護 保険料はな るべく安い方 がよい (%)	保険料もサービ ス内容も今の 水準程度がよ い	保険料が多少 高くてもサー ビス内容が充 実している方 がよい	その他	無回答	n
	全体	27.9	36.2	19.1	11.3	5.5	1288
性別	男性	30.6	38.4	17.8	9.1	4.1	591
	女性	25.5	34.3	20.2	13.2	6.7	697
年齢	65-69歳	23.1	35.9	19.7	18.3	3.1	290
	70-74歳	26.7	40.5	18.2	11.1	3.5	341
	75-79歳	33.0	33.0	16.3	11.2	6.5	276
	80-84歳	29.4	36.0	22.7	5.2	6.6	211
	85歳以上	28.2	33.5	20.0	7.6	10.6	170
日常生活圏域	本庄東地域	29.6	37.3	16.0	10.9	6.2	338
	本庄西地域	28.6	34.3	20.0	11.1	6.0	315
	本庄南地域	24.6	34.9	23.4	12.9	4.3	350
	児玉地域	29.1	38.6	16.5	10.2	5.6	285
認定状況	受けていない	27.7	36.3	19.1	11.4	5.5	1253
	要支援1・2	34.3	31.4	20.0	8.6	5.7	35

